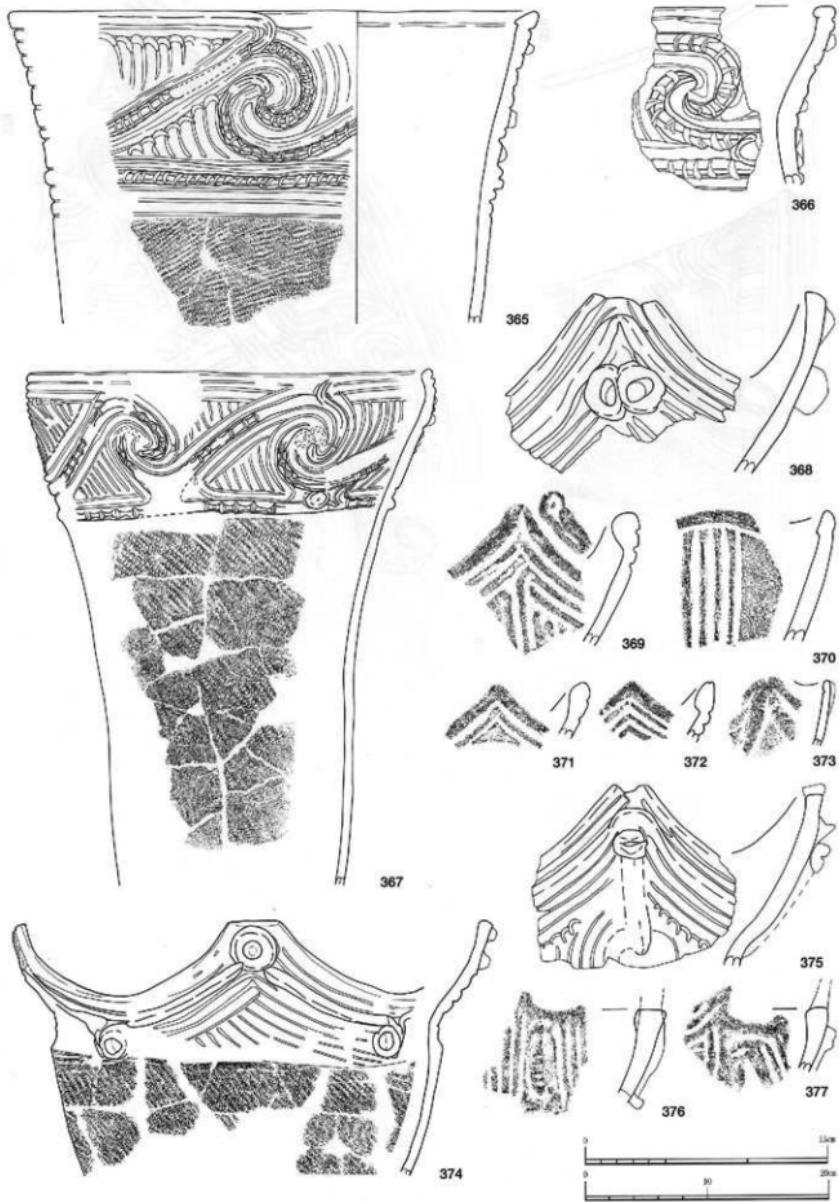
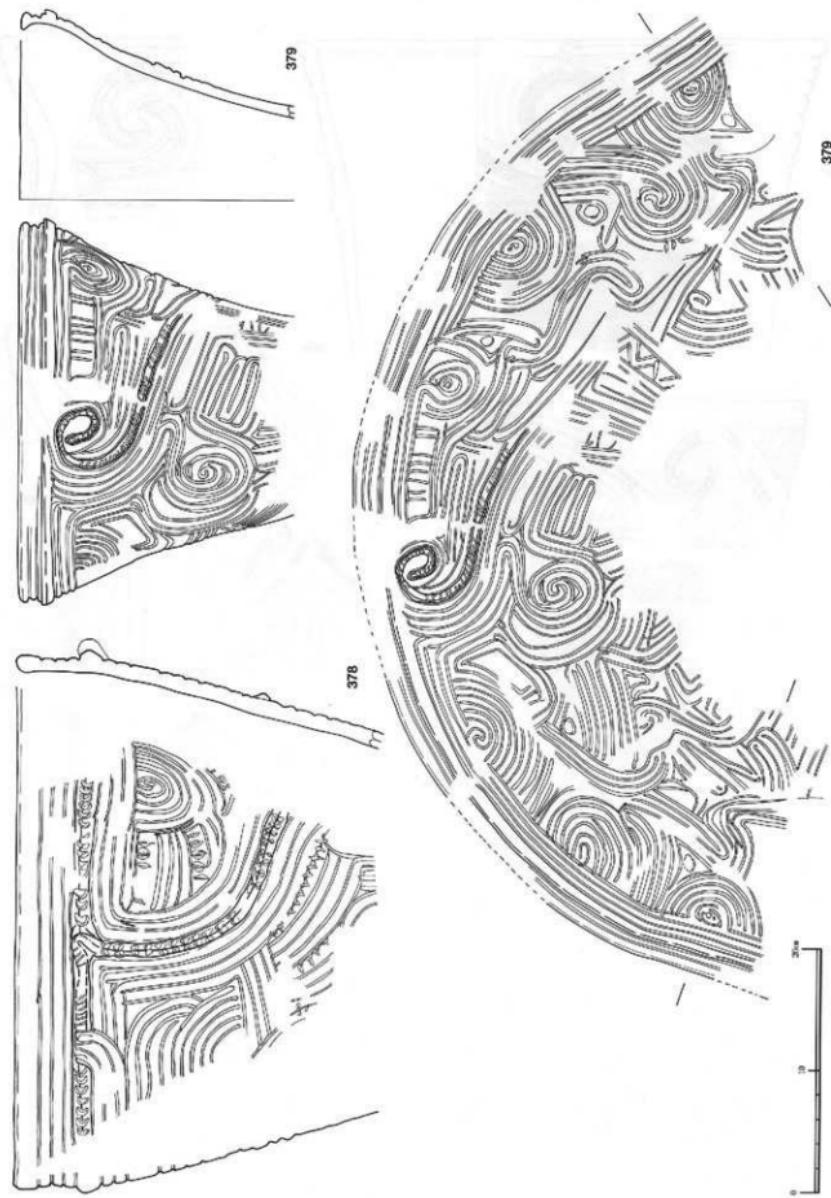


第60図 遺物集中区出土土器(24) (1/3、355・357・358・364:1/4)



第61图 遗物集中区出土土器25 (1/3、365·367·374:1/4)



第62図 遺物集中区出土土器26 (1/4)



第63図 遺物集中区出土土器(27) (1/3, 380~383・393・394: 1/4)



第64図 遺物集中区出土土器(2)(1/3、402・407~409:1/4)



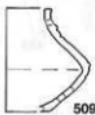
第65図 遺物集中区出土土器^[29] (1/3)



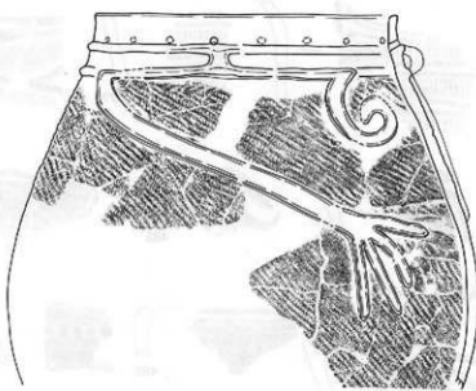
第66図 遺物集中区出土土器(3) (1/3、452:1/4)



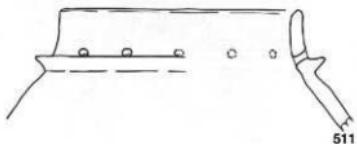
第67図 遺物集中区出土土器(31) (1/3)



509



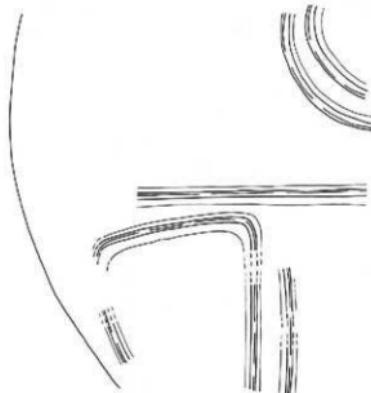
510



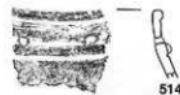
511



512



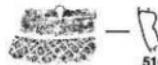
513



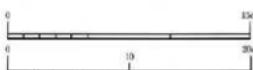
514



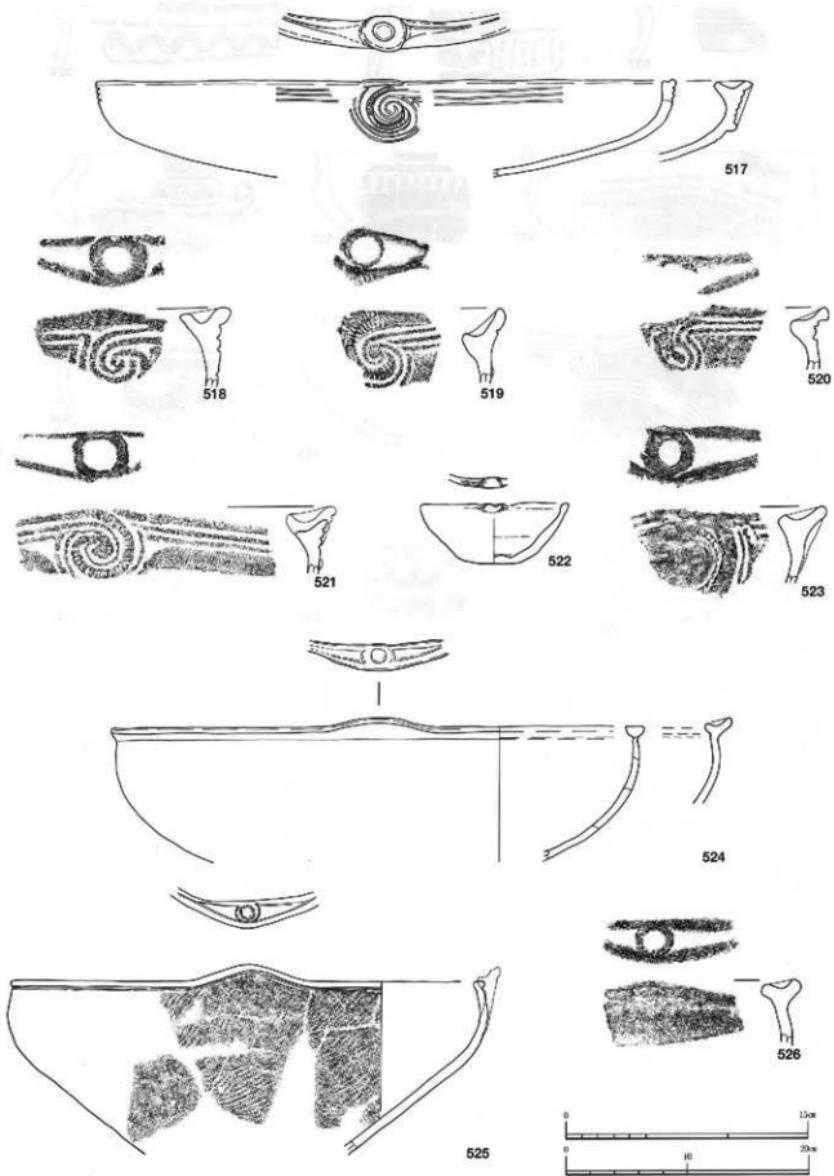
515



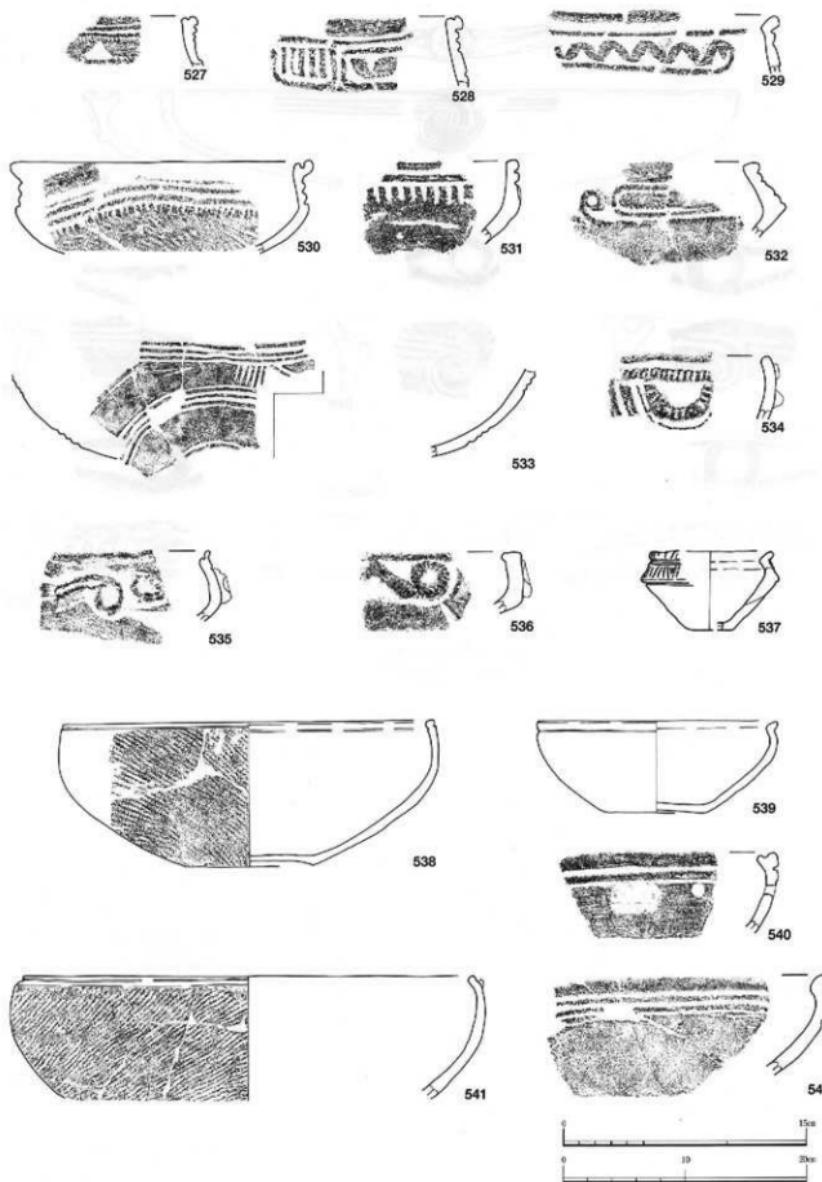
516



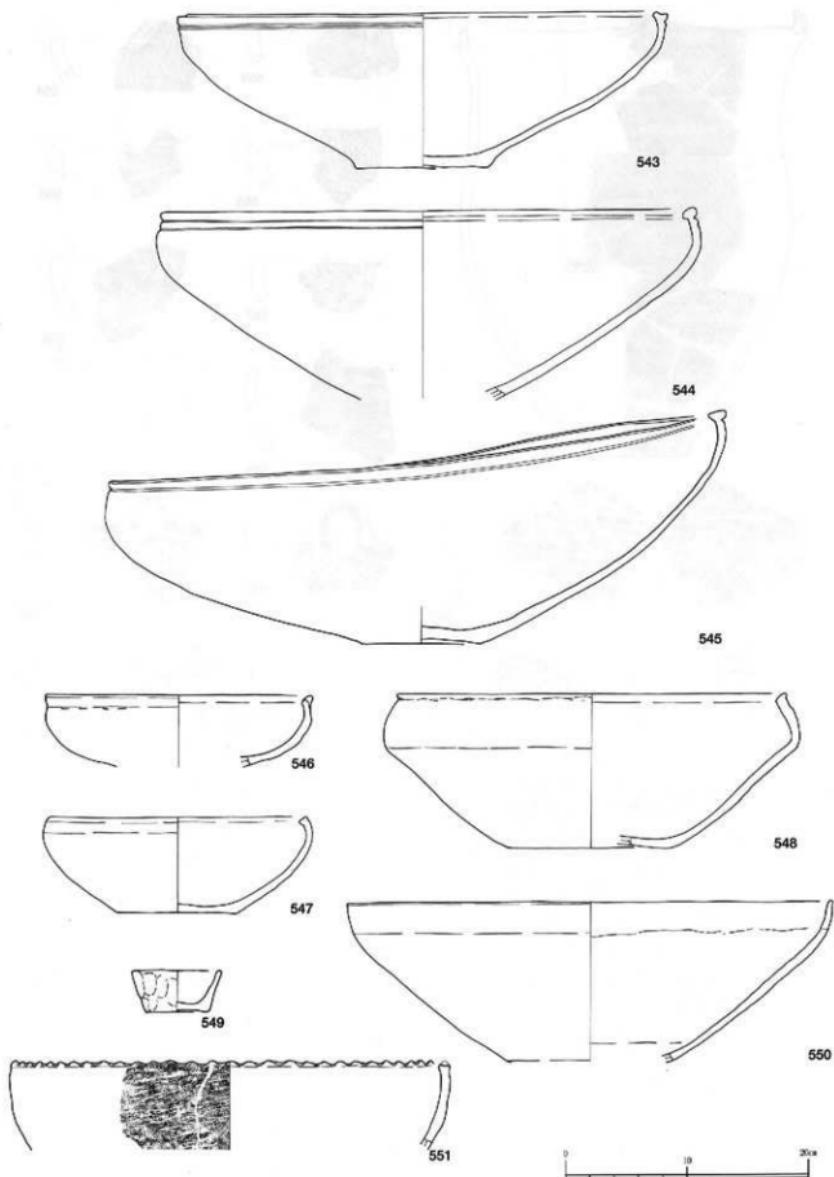
第68図 遺物集中区出土土器32 (1/3, 509~513 : 1/4)



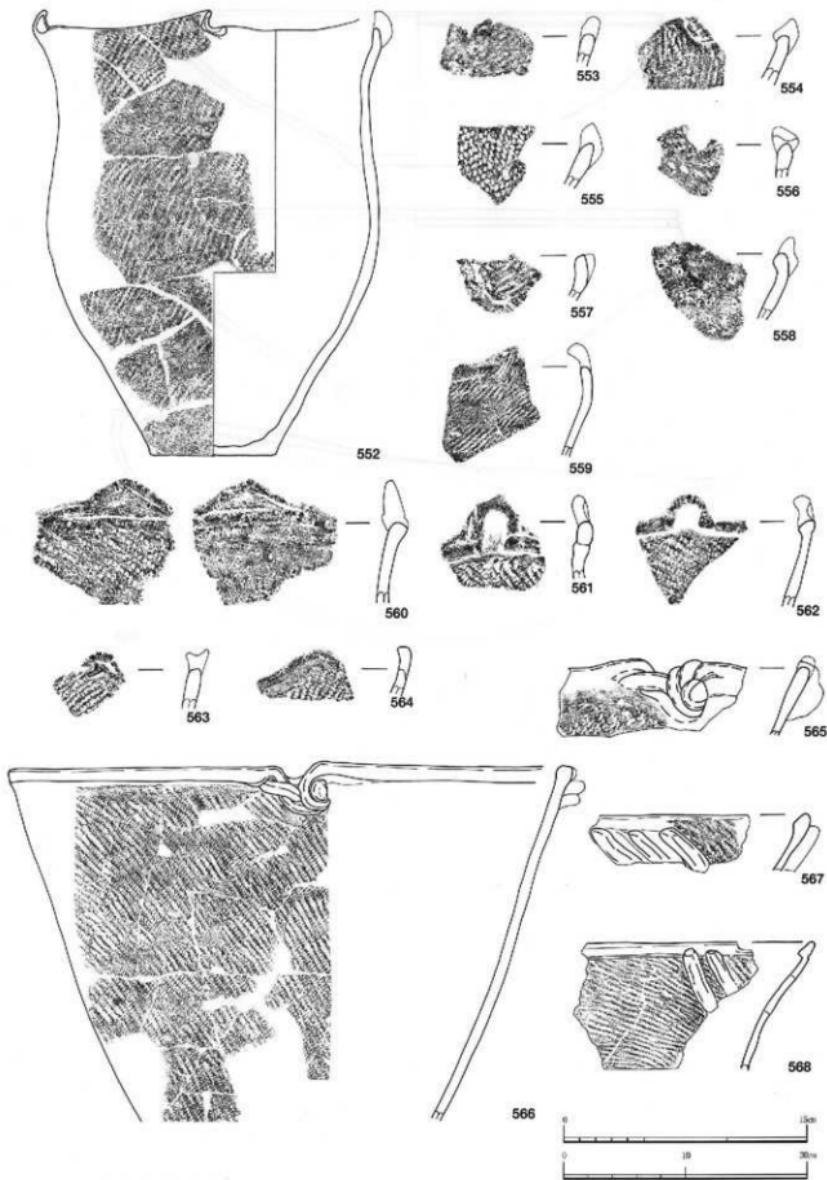
第69図 遺物集中区出土土器33 (1/3, 517・522・524・525: 1/4)



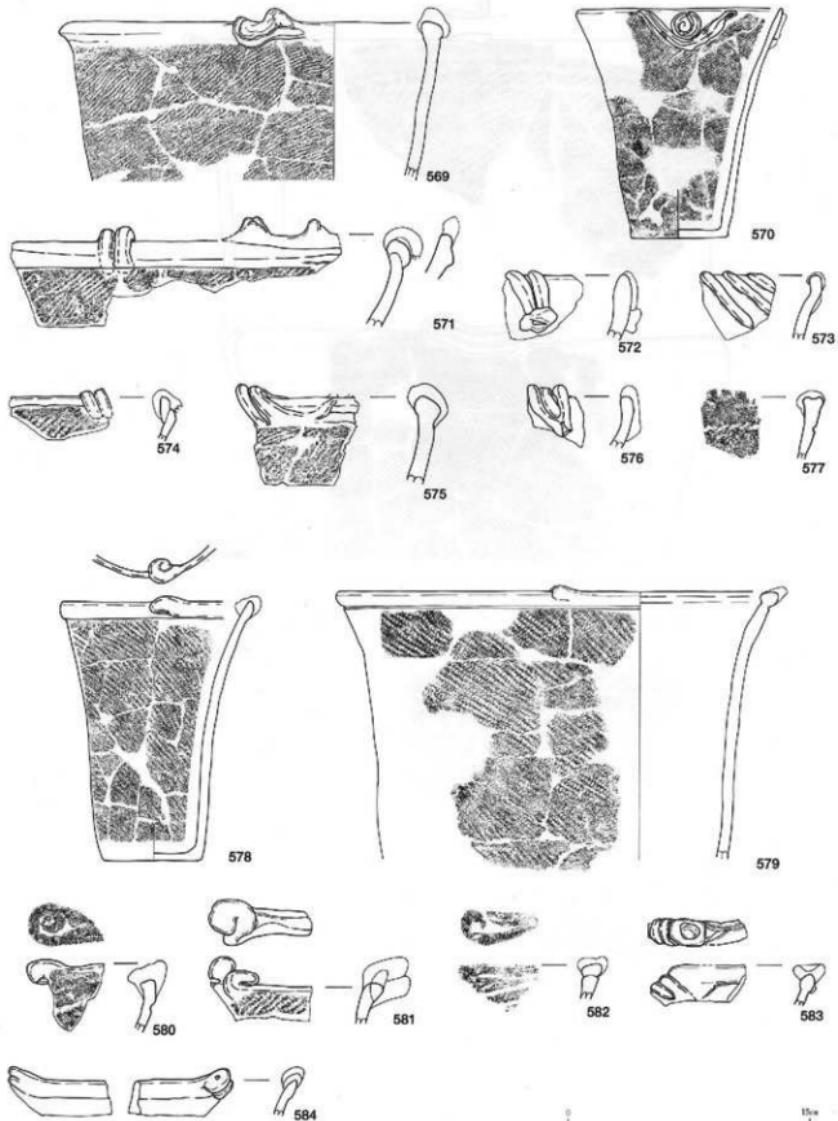
第70図 遺物集中区出土土器34 (1/3, 530・533・537~539・541: 1/4)



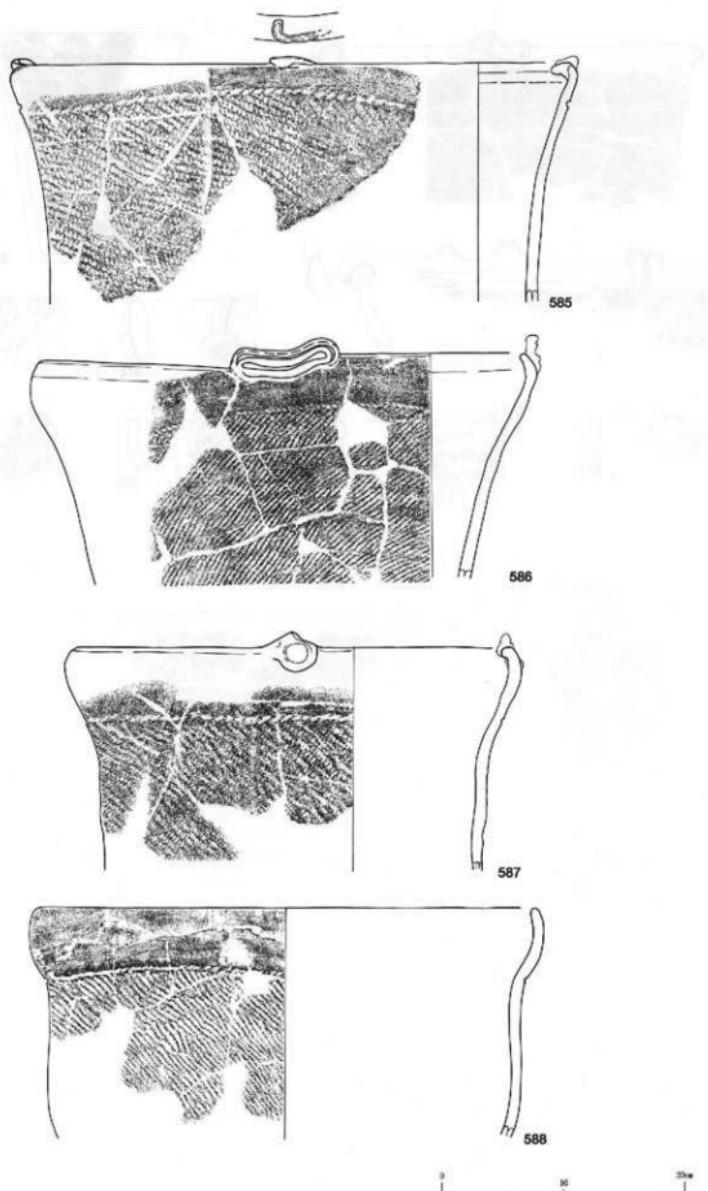
第71図 遺物集中区出土土器(35) (1/4)



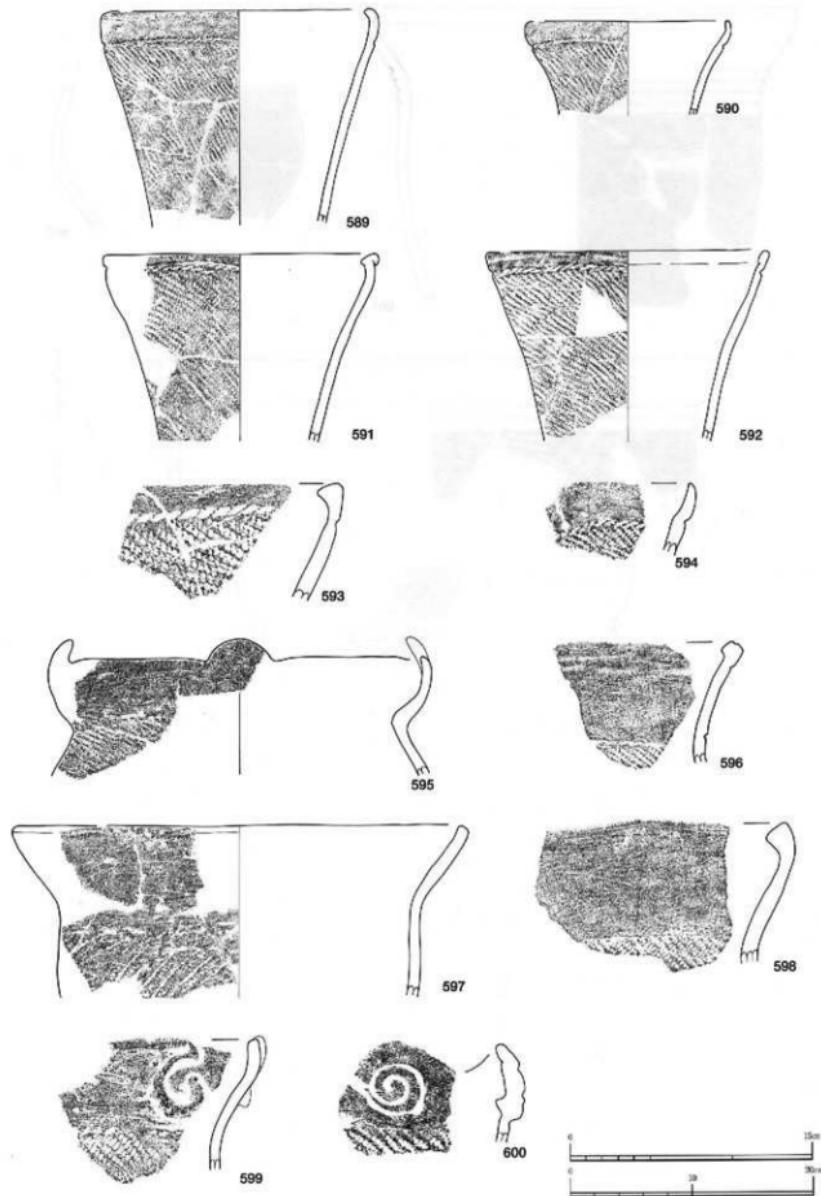
第72図 遺物集中区出土土器(3) (1/3, 522・565・566:1/4)



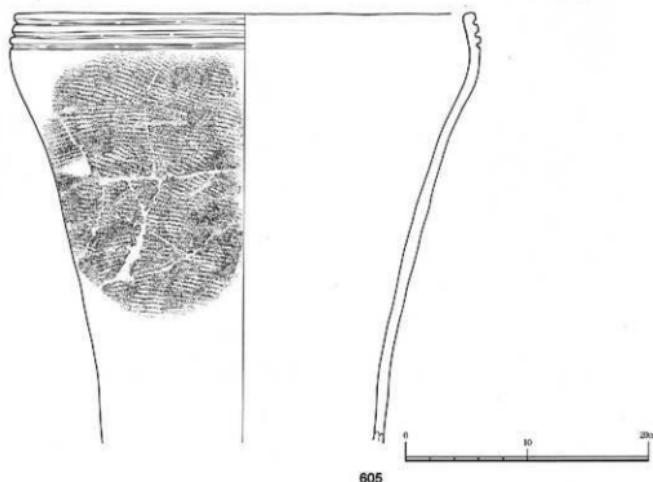
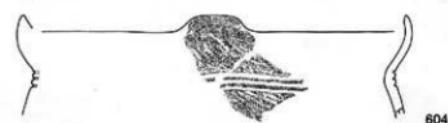
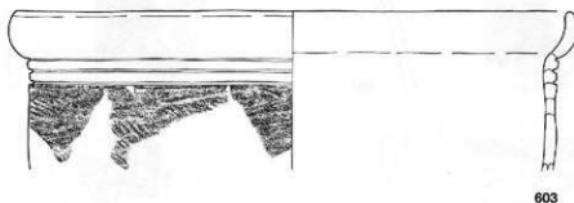
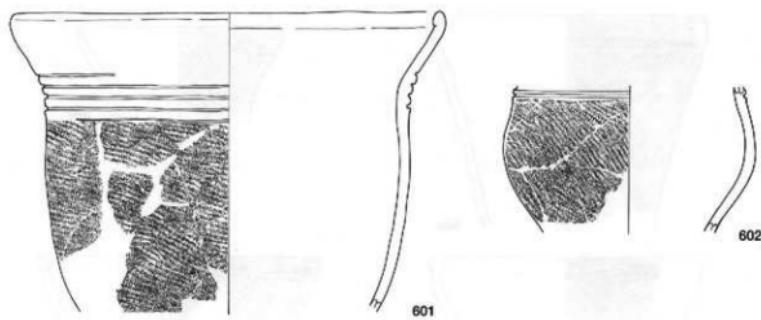
第73図 遺物集中区出土土器(3) (1/3. 569・570・578・579: 1/4)



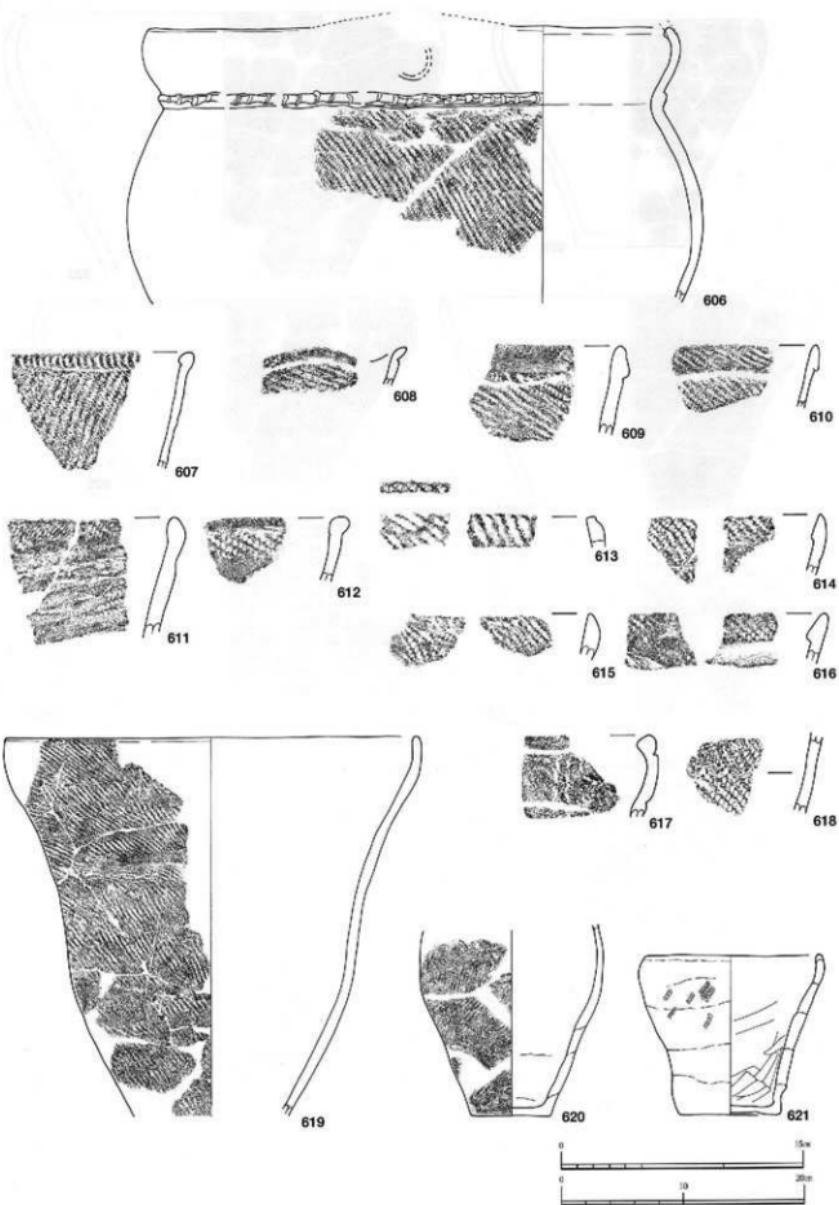
第74図 遺物集中区出土土器38 (1/4)



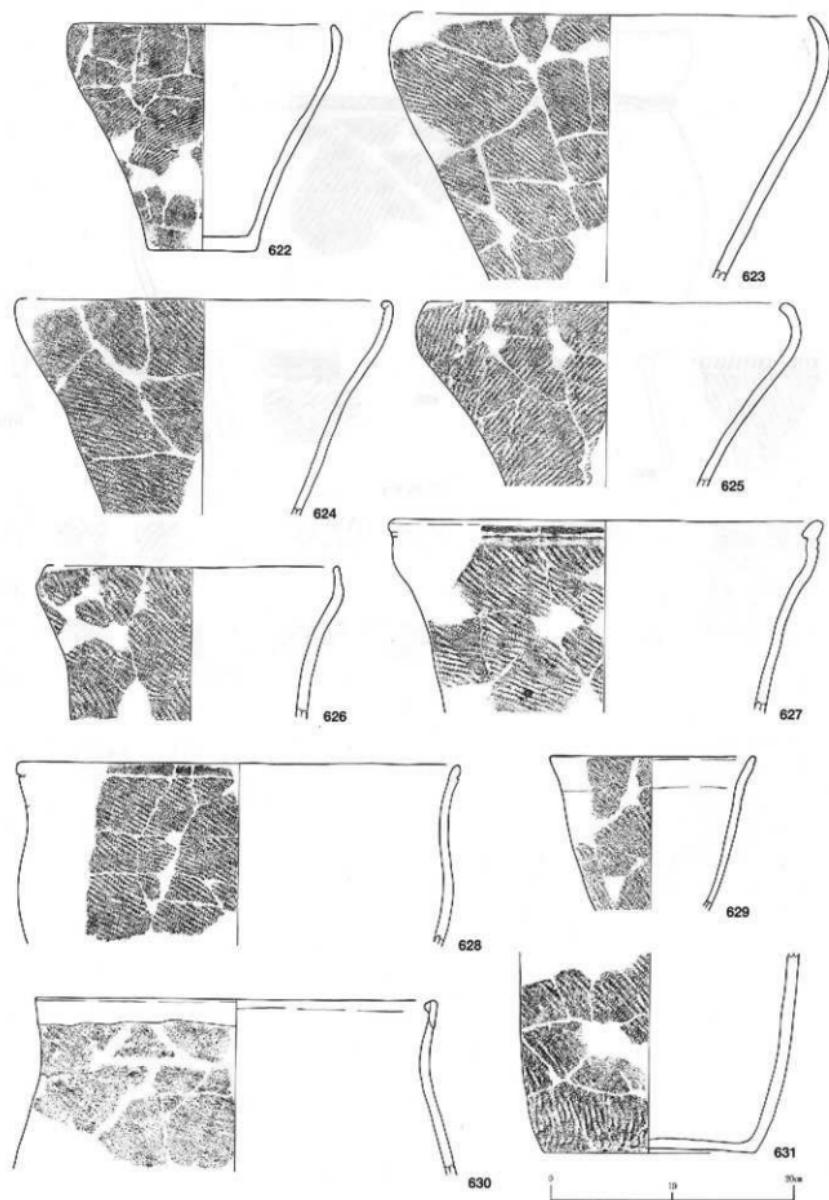
第76図 遺物集中区出土土器39 (1/3、589~592・595・597:1/4)



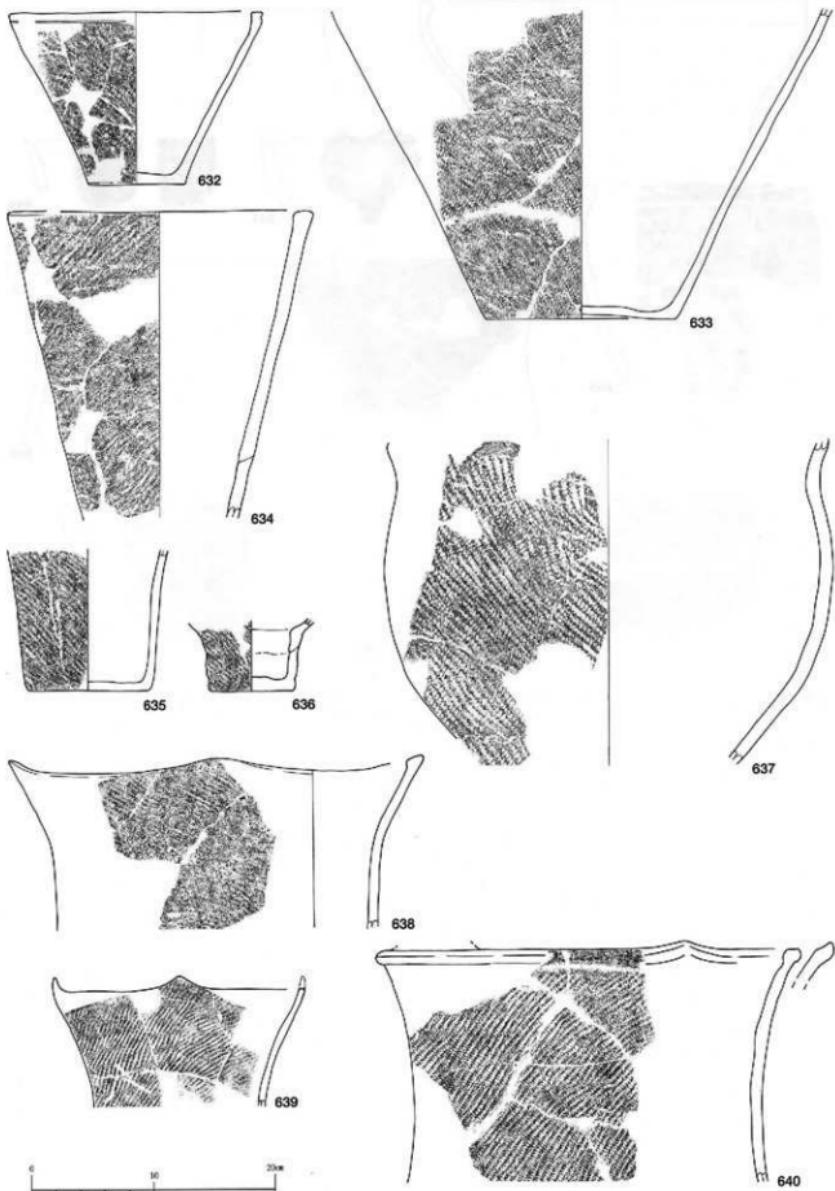
第76圖 遺物集中区出土土器(40) (1/4)



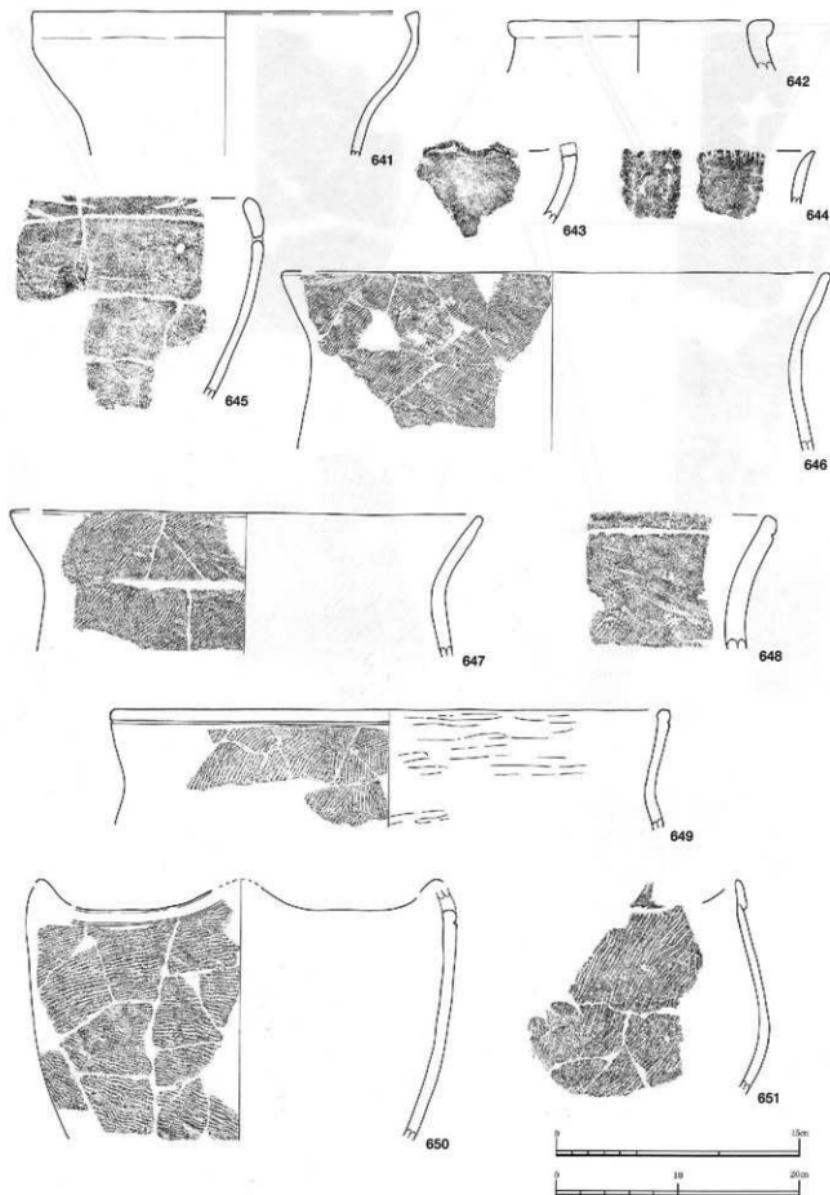
第77図 遺物集中区出土土器[4] (1/3、606・619~621:1/4)



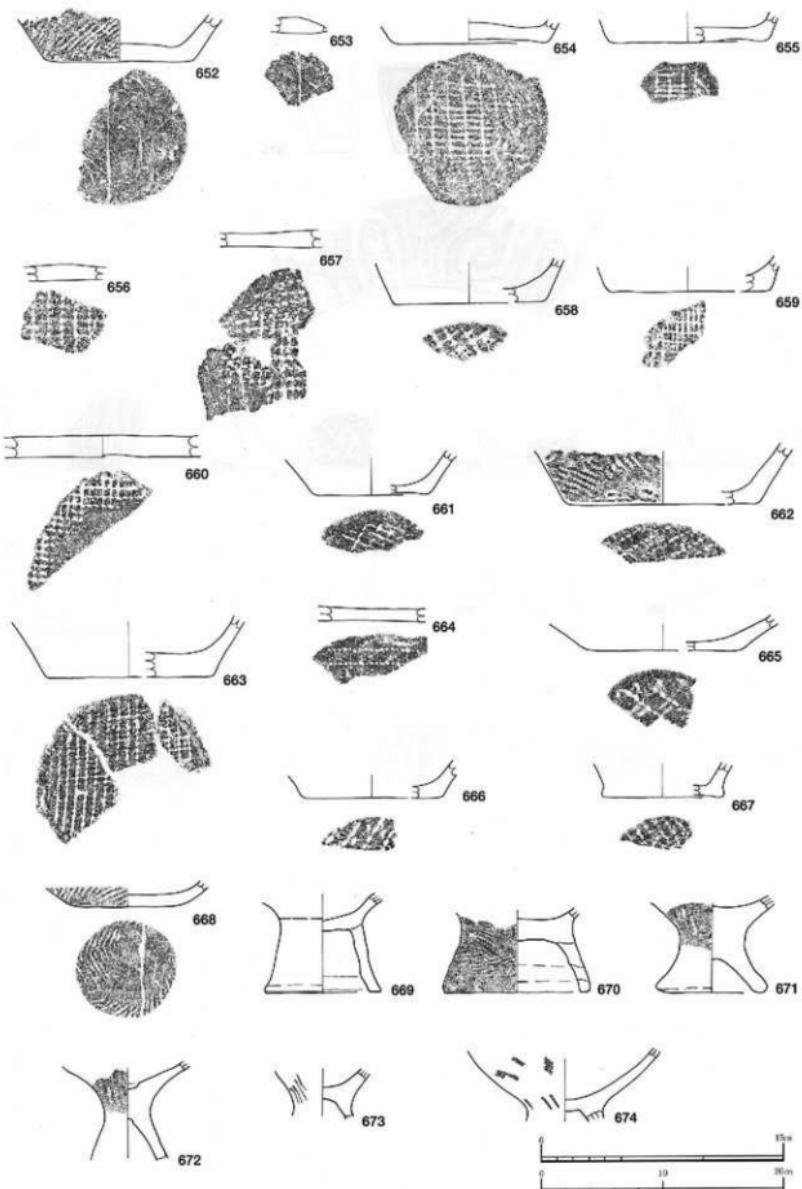
第78図 遺物集中区出土土器^[42] (1/4)



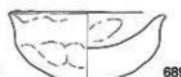
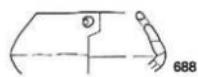
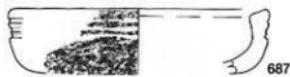
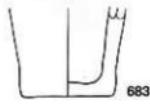
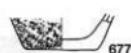
第79圖 遺物集中区出土土器(43) (1/4)



第80図 遺物集中区出土土器(44) (1/3、641・642・646・647・649・650: 1/4)



第81圖 遺物集中區出土土器46 (1/3、669~674:1/4)



第82図 遺物集中区出土土器46 (1/2)

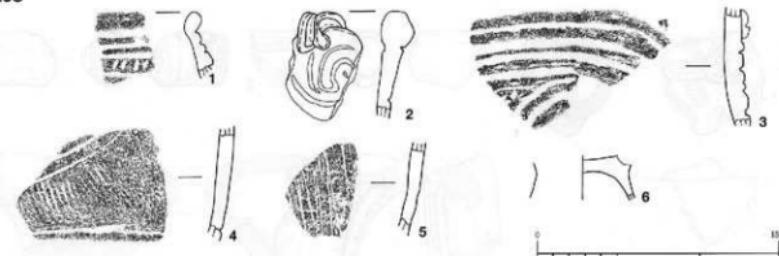


第83图 包含层出土土器(1) (1/3)

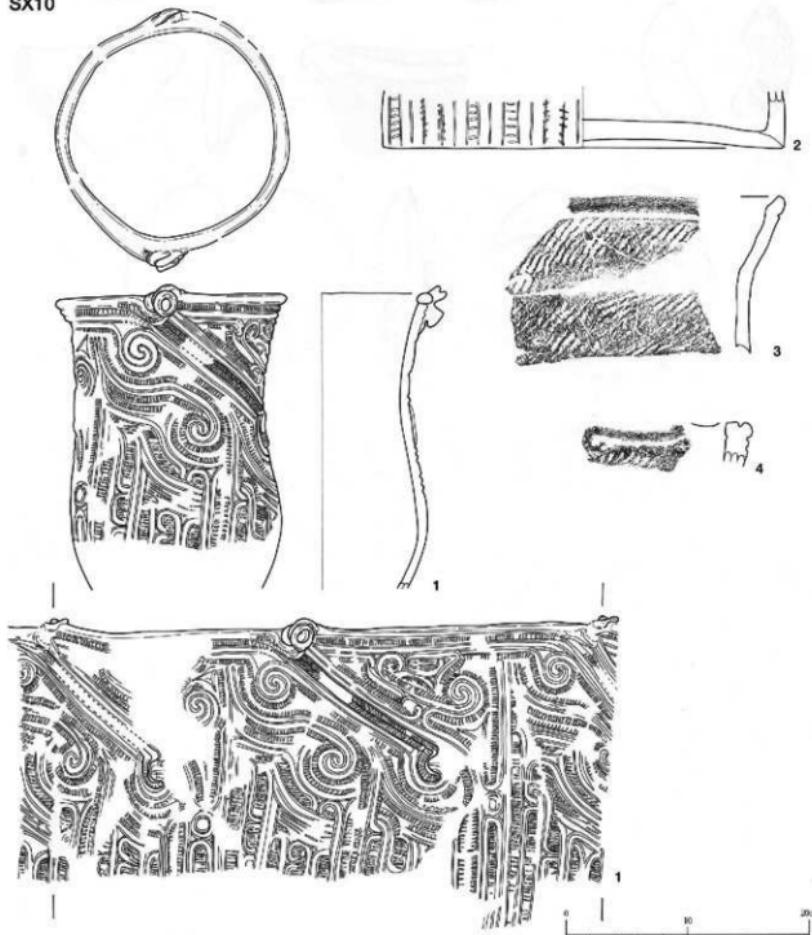


第84図 包含層出土土器(2) (1/3)

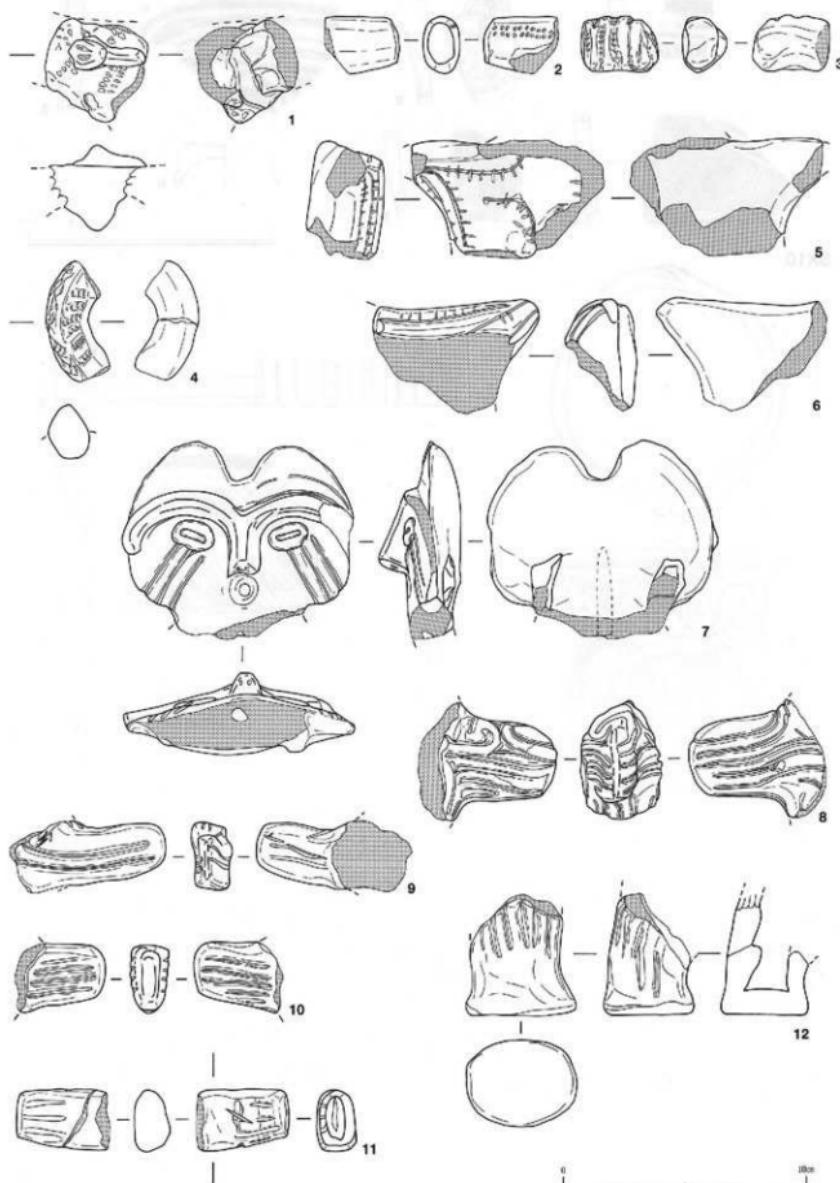
SX08



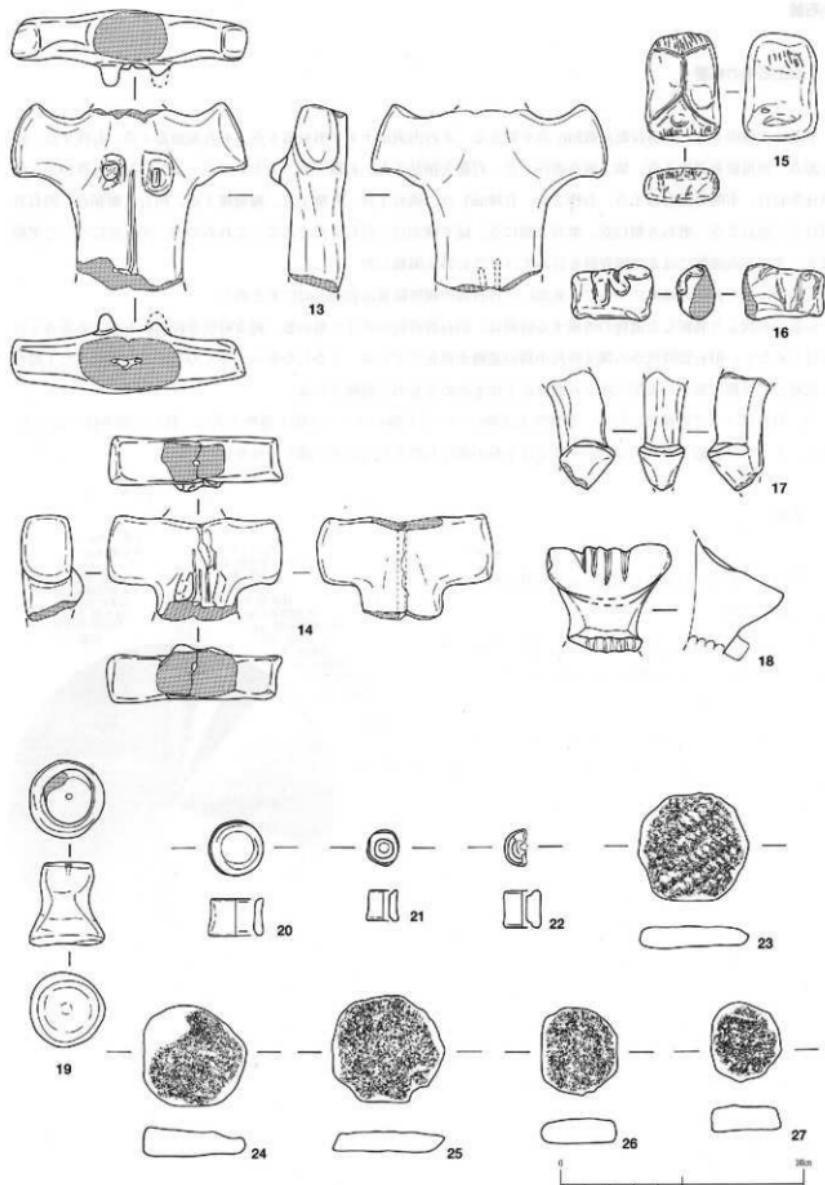
SX10



第85図 不明造構出土土器 (1/3、SX10-1・2 : 1/4)



第86図 土製品(1) (1/2)



第87図 土製品(2) (1/2)

①出土石器の概要

本遺跡で検出された石器は総点数848点を数える。その内訳はナイフ形石器1点、有舌尖頭器1点、石核9点、剥片20点、使用痕有剥片4点、加工痕有剥片8点、石礫欠損品5点、石礫5点、スクレイバー1点、打製石斧19点、磨製石斧43点、不明磨製石器1点、石棒3点、石錐563点、砥石1点、石皿1点、線刻繩1点、凹石A類46点、凹石B類41点、敲石7点、磨石A類13点、磨石B類17点、扁平礫30点、台石8点である。これらの内、306点について実測図を、また写真図版には未実測資料を含めすべての石器を掲載した。

石材別に見た石器の組成については表28に、各石器の観察結果は表29~62にまとめた。

石器の形状より判断した遺物の所属する時期は、旧石器時代のナイフ形石器、縄文時代草創期の有舌尖頭器各1点をはじめとし、旧石器時代から縄文時代中期の遺物が混在している。しかしながら、多くの遺物は、伴出した土器から判断して中期中葉から後半に伴う石器群が主体を占めるものと判断される。

尚、掲載はすべて器種別に行い、遺構出土遺物についても他のグリッド出土遺物と共に一括して取り扱っている。また、ナイフ形石器よりスクレイバーまでは小形の剥片石器として52まで通し番号を付している。

②石材

本遺跡で出土した石器類に使用された石材は右の表の通り分類できる。

堆積岩では砂岩(Ss)145点、泥岩(Md)2点、凝灰岩(Tf)103点、火山凝灰岩(Lp)6点、チャート(Che)1点がある。石礫に用いられたチャート1点と打製石斧の砂岩1点を除くと、砂岩・凝灰岩・泥岩では石錐・凹石・扁平礫・磨石に集中が見られる。特殊な遺物では3点の石棒に砂岩(2点)・凝灰岩(1点)が用いられている。

火成岩のうち火山岩では流紋岩(Rh)13点、黒曜石(Ob)43点、ディサイト(Da)16点、ディサイト下呂石(Da)2点、安山岩(An)49点、輝石安山岩(Anp)286点が確認されている。流紋岩は蛇紋岩に次いで磨製石斧の石材として用いられる頻度が高い。黒曜石は石錐を中心とした剥片石器類に用いられている。

半深成岩では石英斑岩(Qp)5点、珪長岩(Fel)5点、アブライト(Ap)2点、ひん岩(Po)5点等少量あるが、石錐に11点と若干の集中が見られるものの、他は磨製石斧2点、凹石B類、敲石、磨石A類、台石に各1点に用いられるのみである。

深成岩では花崗岩(Gr)32点、花崗岩(細Gr)1点、花崗閃綠岩(Gd)64点、花崗岩閃綠岩(細Gd)1点、閃綠岩(Di)15点、蛇紋岩(Se)34点がある。花崗岩・花崗閃綠岩・閃綠岩等の酸性岩類では、石錐、凹石B類に多用さ

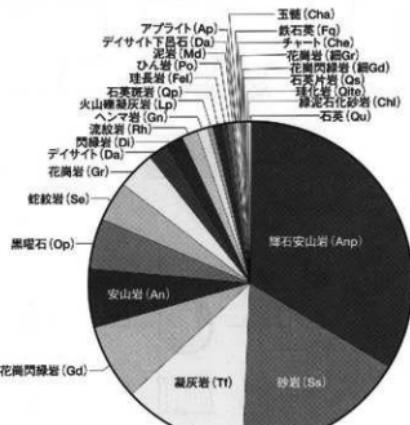


表24 石材別石器分布グラフ

れる傾向がある。また、蛇紋岩は磨製石斧としてのみ使用が認められる。

変成岩では石英片岩 (Qs) 1点、片麻岩 (Gn) 10点がある。石錐として用いられるものは1点のみで、凹石A・B類で各3点がある。

変質岩では珪化岩 (Qite) 1点、綠泥化砂岩 (Chl) 1点がある。

その他、珪酸鉱物として鉄石英 (Fp)・玉髓 (Cha)・石英 (Qu) がある。剥片石器への利用が顕著である。

本遺跡で確認された石器素材の獲得は、山田川の河川での採集が想定できる。石材の種類を見ても飛騨山地に源を発するものと想定される片麻岩の混在等、河川により上流より運ばれた石材を含め近隣の河原に於て濁流したものと考えられる。これに、黒曜石・下呂石・玉髓・蛇紋岩等の搬入石材が加わり全体が構成されている。

尚、黒曜石をはじめとする搬入石材の科学的分析については実施しておらず、詳細については不明である。

* () の石符略号は石器観察表中の石材略号を表している。

③形態別石器

ナイフ形石器（第88図1）

流紋岩の横長剥片を素材とする菱形のナイフ形石器である。打面の除去は不完全でバルブが残っている。また二側縁に急角度の二次加工が施されるもので、左側縁では表側からの、また右外端縁では裏面からの剥離を表裏を逆えて行っている。刃部は欠損しており使用痕については確認できない。

有舌尖頭器（第88図2）

ダイサイトの剥片を素材とする有舌尖頭器である。素材は暗青灰色を呈し岐阜県飛騨地方の下呂石と判断される。先端部は僅かに欠損しているが、身部は細長く緩やかに内湾する。返し部は左右対称で丸みを帯び、舌部に向かい直線的になる。舌部は基部側の先端を欠損するが短いものであろう。先端側から基部に向かって規則正しい平行な押圧剥離が施される。

核（第88図3～10）

いずれも黒曜石を素材とする石核である。逆円錐形を呈する最も大きい3でも最大長の縦が5.4cmと小さく、搬入された石材に起因する剝離と合わせ、本核から得られる剥片が石鐵や小形の楔・錐の素材に用いられたことが想定される。しかし一方で、6では表皮を除去した剥片を更に核として剥離を行っており、9では横長の細かな貝殻状の剥片を剥がしていく石鐵の素材とはなり得ない。さらに10は打面調整剥片の欠損面を打面にし、小形の石刃状の細い剥片を剥がしている。これらの点より、掲載した石核の中には旧石器後半の遺物を含む可能性を指摘しておく。その他未掲載資料として鉄石英の石核1点がある。

剥片（第88・89図11～29）

やや大形の剥片11～13（11・13は玉髓、12は石英）を除く14～29はいずれも黒曜石である。形状的には綫長・柳葉状を呈する剥片や、台形または方形に近いもの等さまざまである。黒曜石では小形の剥片が多く、石鐵の未製品や欠損資料が出土していることより、石鐵の素材剥片や製作途上で生じた剥片の可能性が想定される。しかし21・22・27等は細かな打面調整が観察され、所謂ポイントフレークの可能性もある。

使用痕有剥片（第89図30～33）

外端部に微細剥離が観察されるものである。石材はいずれも黒曜石で、剥片の形状は外端部が広がる幅広の剥片である。30・31・33は削器若しくは搔器的な使用が想定される。32は外端部に一对の浅いノッヂを施すもので、僅の可能性があるが、先端部の使用痕は認められない。

その他未掲載資料で、使用痕のある黒曜石剥片の折損した細片1点がある。

加工痕有剥片（第89図34～41）

石材は35で輝石安山岩、41で鉄石英、その他は黒曜石である。いずれも側縁に剥離を加えるもので使用による微細剥離とは明瞭に異なる。基部側に急角度の剥離を有すナイフ形石器の可能性のある36、楔状の石核の可能性がある34・37・38も加工痕のある剥片として扱った。

石器未製品（第89図42～46）

いずれも黒曜石製石器の製作途上で折損した未製品である。44には折損部分に細かな急角度の剥離が見られ、ナイフ形石器の可能性も考えられる。本遺跡より出土した形状の判る石器は、すべて脚部が細く尖り側縁がやや内湾する凹基三角器であるが、破損資料に脚部が細く尖る資料は確認されていない。意識的に細かく折ったものであろうか。

石器完成品（第89図47～51）

概ね形状の判るものを石器完成品とした。石材にはデイサイト（下呂石）48、チャート51、その他はすべて黒曜石である。いずれも側縁が内湾する凹基三角器で48・50で先端部、51では先端及び脚部を欠損している。

スクレイパー（搔器）（第89図52）

厚みのある黒曜石の剥片を利用するもので、外側縁に表面からののみの荒い剥離を加えスクレイパーエッヂを作り出している。

打製石斧（第90図1～19）

撥形（9・17）、短冊形（4・18・19）、脚部がやや外反し抉りの小さい分鋼形（1・3・5・6・7・14）、側縁が内湾し指円形に近い（2・16）等に分けられる。大形から小形のものまであるが欠損資料が多く全体を把握できるものは少ない。

石材は花崗閃緑岩2点、デイサイト7点、輝石安山岩9点、砂岩1点で、火山岩の中性岩類から酸性岩類を用いる傾向がある。これらの石材には薄く剥がれる板状節理の特徴を有し、2～6・8・10・11・16～19では板状の素材が選択されている。素材の外縁より荒く打ち欠きを施し、節理面を残すものが多い（8・10・11・16～19）。円縁を利用するもの9・12では表裏に表皮が残され、小形の河原石の外縁を粗雑に打ち欠いたことがわかる。17～19は板状の自然縁に対して側縁に僅かに加工を加えるのみのもので、刃部には加工は施されない。先端に使用の痕跡が確認できるものである。

磨製石斧（第91～93図1～39）

43点出土しており、この内39点について図示した。断面の形状では定角式石斧（1～38）と僅かに1点の乳棒状石斧（39）、両刃（1～36・39）と片刃（37・38）に分けられる。平面的には、基部の形状が平坦になるもの（1・6・7・20・26・32）と丸みを帯びるもの（9・18・19・23～25・27・29・30・33）、2側縁が平行になるもの（1～4・6・7・10・13・16・20・36）、刃部に向かって開くもの（8・12・24・25・29・38・39）、内湾気味に丸みを持つもの（7・34）、刃部の形状では切り出しナ

イフのように無縁に対し斜めになるもの（1～4・7・33）、直行するもの（36・39）、始刃になるもの（10～16・20～22・36）などに分けられる。また大きさに於ても完形品が少ないものの大中小に分類される。

18は刃部を折損した後端部を蔽き石として二次利用したものであるが、磨製石斧の項に含めた。

石材は蛇紋岩が34点で全体の凡そ80%になる。使用される頻度の最も高い蛇紋岩は、岩石学的に見れば変質作用を受けた方解石の構造の貫入が多い蛇紋岩である。その他では流紋岩が7点、珪長岩1点、ひん岩1点である。

出土した磨製石斧はいずれも完形品、若しくは完成品の欠損資料であり、出土資料からの磨製石斧の生産は認められない。

不明磨製石器（第93図不1）

材質は変質岩の緑泥石化砂岩である。全面に良く研磨されており、上端部で欠損している。平面形状は磨製石斧の基部に類似するが、下端部の造りは磨製石斧とは異なる。また、断面では端部がやや尖るレンズ形を呈し、側縁が丸みを帯びる刃部状の形状に仕上げられている。石刀や独鉛石の端部にも似ているが不明磨製石器とした。

石棒（第93図石棒1～3）

3点検出された。2は凝灰岩、1・3は砂岩製である。

1は先端側を欠損するもので全体の形状は不明である。基部側の破片と判断される。断面の形は梢円形を呈し、菱形痕も明瞭でない。3つに欠損している。

2は頭部側の破片2点の接合資料である。出土位置は隣接するグリッドからの出土したものが接合している。横方向に加えられた圧力によって切断された後、さらに切斷面を打点とする縱方向の打撃によって破碎されている。残された16.3cmの残存部分の観察では、形状は先端に向かい細くなる棒状の原を素材にするようである。断面形状は梢円形で最大径は長径で6cm、短径4cm前後と推定される。表面には条線と荒い研磨痕が確認できる。無頭式であるが、先端により1条の線刻を廻らせ頭部を表現している。また同線刻下（脇部側）にV字形の彫刻を施している。裏面にも人手が欠損しているが僅かに刻みが確認でき、同様に三角形の刻みが施されていたものと考えられる。線刻は鋭いスクレーバー状の道具による。この線刻により区画される上面頭部の中央付近には直径2cm程の円形の窪み観察される。玉抱三文の毛を表現するものも見れる。裏面の円形の窪みは欠損しており確認できない。中期中葉末に見られる所謂彫刻石棒とは鎔が無く、形状・大きさについても、また断面形状を含め異なる。

3は断面形状がほぼ円形の石棒である。基部よりの脇部細片であろうか石棒の形状は不明である。側面の研磨は確認できないが、整形は丁寧に行われている。

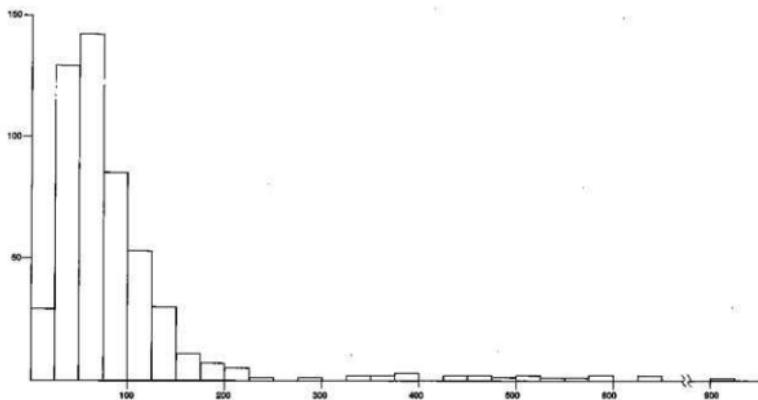
礫石錘（第94～97図1～104）

検出された礫石錘は総数で566点を数える。このうち6点3組で接合が確認されており、確認個体数は563点となる。104点について図示したが、その他は写真にて掲載している。重量では最小で6.7g、最大で912gを計り、その重量別分布は表25にまとめた。分布は24.9g～75gに全体のおよそ80%が集中することがわかる。

形状では梢円形の（礫）素材を利用するのものが多く、僅かながら正円形、卵形、やや長方形状になるもの、瓢箪形のものなどが含まれる。また、厚みから見れば薄手で扁平なものが主体で、やや厚みのあるものも少量ながら含まれる。打ち欠きは長軸側の両端部に施されるもの大半であるが、これに短軸側に施されるものと、長軸側と短軸側の双方に打撃が加わるもののが僅かながら含まれている。打ち欠きの幅及び深さは素材によっても異なるが、重量が重いものほど深くえぐられる傾向が見られる。

抉りの調整は2・139・184等11点に軸がずれるものがあるが、概ね台石上に素材の縫を直立させ、頂部より打撃を加える所謂両極からの打撃を行うものと観察される。さらに、打撃によって生じた楔状に尖る端部(刃部)は、打撃の

表25 石錠重量別分布



終了後に磨り落し、若しくは敲打による漬しが施されている。漬し(表では摩滅と表記)は検出された砾石錠のおよそ79%、443点に認められる。自然面(表皮)にはこの摩滅は観察されないことより、粗ずれの痕跡とは識別される。しかしながら、砂岩や泥岩等の軟質な石材では敲打と磨りのいずれが行われたものの識別は明瞭ではない。素材の形状から見た選別にあたっては、楕円形若しくは円形のものを中心に選択しており、打ち欠きは長軸側に加えるものが基本のようである。短軸側に打ち欠きを施すものは、円形に近い素材に対し打ち欠きを加えた結果、長軸と短軸の計測値に逆転が生じたものと判断される。明瞭に短軸側のみの両端に打ち欠きを施したのものは257・303・565の3点のみである。また、長軸・短軸の双方に打ち欠きを施すものについては比較的重量のある5点(184・186・452・498・516)で確認できるが、短軸側には打ち欠き部分に摩滅が認められることより、短軸側に過って打撃を加えたものの、長軸側に抉りを施し直した結果、双方に抉りが残されたものと判断される。長軸側への打ち欠きは、砾の重心を通過する部分への繋かけが要求される為、必然的な選択と理解される。短軸側の打ち欠きでは重心を決定することが難しい点にあったものと想定される。第26表の出土石錠の長幅別分布からも判断されるとおり、本遺跡出土資料では打ち欠きが長軸側若しくは短軸側に於ける分布の差異は認められずむしろ縦6cm、横5cmを中心とする素材を、意識的に選択した状況がうかがえる。さらに、429・480・523では打ち欠きが片方のみで、未製品と判断される

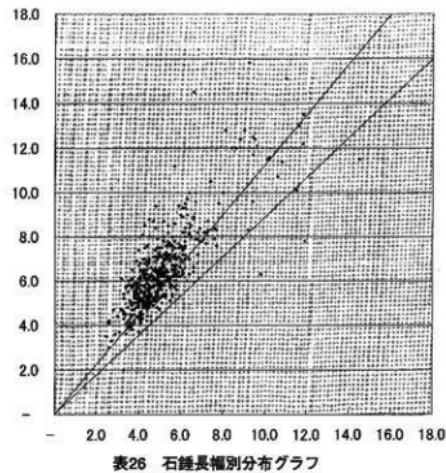
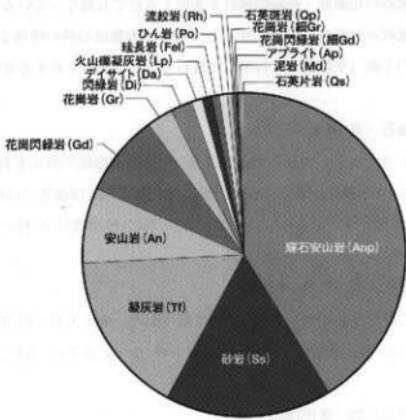


表26 石錠長幅別分布グラフ

ものである。95・97・505・508・520は凹石の転用である。

石種	主な構成鉱物	割合
安山岩 (An)	輝長石 (Pl), 鉄輝石 (Fe), 硅酸塩 (Si)	約30%
輝斜岩 (Ts)	輝斜石 (Ts), 鉄輝石 (Fe), 硅酸塩 (Si)	約20%
砂岩 (Se)	石英 (Qtz), 長石 (Kfs), 硅酸塩 (Si)	約20%
輝石岩 (Sp)	輝石 (Sp), 鉄輝石 (Fe), 硅酸塩 (Si)	約10%
花崗岩 (Gr)	石英 (Qtz), 長石 (Kfs), 硅酸塩 (Si)	約10%
花崗閃綠岩 (Gd)	石英 (Qtz), 長石 (Kfs), 硅酸塩 (Si)	約5%

表27 石材別石錘分布グラフ



砥石（第97回 砥1）

1点のみの検出である。砂岩製で上面の砥面は幅広の浅いU字形に溝む。下端側にも一部に使用痕が認められるものの被熱により破損しており明瞭ではない。形状より磨製石斧の刃部研磨に用いられたものと想定される。

石皿 (第97図皿 1)

1点のみの検出である。輝石安山岩を素材とするもので、やや扁平な椭円形礫の上下両面を長軸方向に磨り溝めている。明瞭な周堤は持たず、端部より中央に向かい緩やかにくぼむ。上面を中心細かな擦痕が残る。

線刻碑（第97図線1）

1点のみの検出である。輝石安山岩の扁平で平滑な円形裸上面に3条の線刻が施されている。ほぼ平行な直線で、スクレイバーエッヂのように細く尖った先端によって刻まれているが、意匠を意図したものとは見えない。

凹石A類 (第98圖 1~18)

46点出土している。円形若しくは楕円形の縁（1～16）を主体とするが、少量ながら棒状の縁（17・18）も見られる。上下両面に1対～3対の不整円形の凹みを、敲打によりすり鉢状に穿っている。大半の資料で表裏の凹みの位置が一致する。3・4は表面が平滑に研磨されている。石材は、堆積岩の砂岩の25点が最も多く、次いで火山岩の輝石安山岩12点である。

凹石B類（第99図1～15）

41点が出土している。横円形を中心とする礫を用いるもので、片面のみに敲打痕が見られる。凹石A類とは敲打痕

が表裏一对にはならない点、打痕の集中は見られるものの凹みにまで至っていない点で異なる。さらにこれらの状況に加え、利用される石材では、A類で最も多く選択された堆積岩・火山岩に加え、A類にはあまり用いられていない深成岩の花崗岩・花崗閃緑岩を多用する点でも異なっている。A類とB類では、明らかに目的の違う石器として石材の選択が行われた可能性を示している。本類は石材の性格より、より質量があり硬質などを選択している点から、礫の上面（平坦部）を利用する敲石としての性格を有する可能性を指摘しておく。

敲石（第100図1～7）

7点が出土しておりすべて図示した。楕円形礫の側面を利用するもの（1～3）と、棒状礫の端部を用いるもの（4～7）の2種類が確認されている。石材別に見れば前者には砂岩・花崗閃緑岩・石英斑岩が各1点、後者は輝石安山岩・花崗岩が各2点づつに分けられる。形状・使用部位・石材の違いは敲石の使用目的の違いに起因するものであろう。

磨石A類（第100図1～9）

13点出土しており9点について図示した。やや大形の楕円形礫の上下両面を使用するもの（1）、側縁を使用するもの（2～4）、小形で全体を使用するもの（5～9）がある。石材には輝石安山岩、花崗閃緑岩等の火成岩が主に使われる。

磨石B類（第101図1～8）

17点出土しており8点について図示した。長楕円形の礫で断面の形状が三角形や菱形を呈し、比較的幅の広い鋭角な端部を有する石材を選択している。機能面にはこの鋭角な端部を用いており、使用によって面取りしたように平坦になっている。1～7は1面のみ、8は2面に使用（機能面）が見られる。機能面の細かな観察では敲打を行ったような痕跡も見られ、使用方法についてはすり潰しのみではなく叩きつぶす機能も想定される。17点中11点が破損しており、比較的折損資料が多いのも使用方法を示唆するものであろう。石材は磨石A類に於いて多用された火成岩に加え同類では見られなかった砂岩3点、凝灰岩1点、火山礫凝灰岩1点が加わる。

扁平礫（第102図1～20）

出土石器の分類中に砂岩を主体とする扁平な礫の存在に着目した。当初これらの石材は石錐の素材として遺跡内に持ち込まれたものの、加工されなかったものと判断していたが、石材の種類に若干の片寄りがあることから石錐の素材のみではないと判断している。30点が検出されており、20点について掲載した。石材自体が軟質なものが多く、研磨や打ち欠き等の整形を行ったとは確認できないが、砥石や振り切り具様の石器の可能性も想定される。石材は1～5・8・10・12～14・16・25・27の13点が砂岩、6・11・15・26の4点が凝灰岩、9が泥岩である。一方で、流紋岩、安山岩、輝石安山岩、花崗岩、花崗閃緑岩、片麻岩等の火成岩も見られるが、これらは石錐の素材の可能性がある。

台石（第103図1～4）

検出された台石は8点であり4点について図示した。人形の扁平礫を使用するもので1では中央部分に円形の凹みが穿たれている。また3では表面に擦痕が観察される。素材には輝石安山岩が4点と最も多く、次いで片麻岩2点、花崗岩1点、石英斑岩1点といずれも硬質で重量のある火成岩が使用されている。(大賀)

表28 石器組成表

器種	石材 (材質)	小計									
		石 英 岩	有 舌 尖 風 化 岩	石 英 閃 長 岩	石 英 輝 長 岩	石 英 安 山 岩	石 英 矽 長 岩	石 英 閃 石	石 英 矽 石	石 英 輝 石	石 英 矽 石
砂岩 (Ss)											145
泥岩 (Md)											2
燧狀岩 (Tf)											103
火成岩類灰岩 (Lp)											6
チャート (Ch)											1
海紋岩 (Rb)											13
黑曜石 (Ob)											43
ディサイト (Dsa)											16
デイサイト・カリ石 (Ds)	1										2
安山岩 (An)											49
輝石安山岩 (Ahp)											286
石英斑岩 (Qp)											5
珪長岩 (Feld)											5
アブライト (Ap)											2
ひん片 (Po)											5
花崗岩 (Gr)											32
花崗岩 (角閃Gr)											1
花崗閃鈉岩 (Gd)											64
花崗閃綠岩 (緑Gd)											1
閃綠岩 (D)											15
蛇紋岩 (Se)											34
石英片岩 (Qs)											34
ヘンマ岩 (Gm)											1
珪化岩 (Qhe)											10
玉髓 (Cha)											1
綠泥石化砂岩 (Chl)											2
鈣長石 (Fg)											2
石英 (Qu)											1
小計		1	1	9	20	4	8	5	5	1	848

表29 石器觀察表(剥片石器1)

番号	種類	区	X	Y	Z	層	石材	断面	横	厚さ	重量	遺存	実測図	写真	備考
1	ナイフ形石器	I	236	274.5	78.614	H-V・重	Rh	2.3	1.2	0.5	1.1	鉄欠損	Y	Y	
2	有脊尖頭器	G	202.5	257.5	75.512	G-N	Da	6.8	1.7	0.6	6.1	鉄欠損	Y	Y	下呂石
3	核	G	202	257	78.417	G-N	Ob	5.4	3.3	2.6	43.0	-	Y	Y	
4	核	G	207	261.5	78.369	G-N	Ob	2.9	3.9	2.9	29.6	-	Y	Y	
5	核	G	202.5	254.5	78.442	G-N	Ob	1.9	2.2	0.6	2.4	-	Y	Y	
6	核	I	234.5	291	78.723	H-V	Ob	2.8	3.7	0.9	6.9	-	Y	Y	
7	核	G	206	265	78.419	G-N	Ob	2.4	2.7	1.3	8.5	-	Y	Y	
8	核	G	206.5	258.5	78.461	G-N	Ob	2.3	2.4	0.7	3.7	-	Y	Y	
9	核	G	206.5	262.5	78.363	G-N	Ob	2.2	2.6	0.9	5.2	-	Y	Y	
10	核	G	206.5	242.5	78.270	G-N	Ob	2.0	0.7	0.7	0.7	-	Y	Y	
11	剥片	G	-	-	-	G-N	Cha	4.9	2.5	1.5	12.4	-	Y	Y	
12	剥片	G	203.5	260	78.341	G-V	Qu	5.9	4.3	1.5	32.1	-	Y	Y	
13	剥片	G	202	252	-	G-N	Cha	4.2	4.0	0.9	12.0	-	Y	Y	
14	剥片	G	206.5	264	-	G-N	Ob	3.2	1.6	0.8	3.2	-	Y	Y	打削調整剥片
15	剥片	G	202.5	258.5	78.438	G-N	Ob	3.4	1.2	0.6	1.9	-	Y	Y	
16	剥片	I	238	282	78.623	H-V	Ob	3.9	3.0	1.3	5.9	-	Y	Y	
17	剥片	G	205.5	260.5	78.352	G-N	Ob	3.0	1.7	0.4	1.2	-	Y	Y	
18	剥片	G	-	-	-	G-N	Ob	2.4	1.5	0.4	1.3	-	Y	Y	
19	剥片	G	204.5	261.5	-	No.2	Rh	3.5	3.0	0.5	6.8	-	Y	Y	
20	剥片	G	201.5	258	78.450	G-N	Ob	2.4	2.1	0.4	2.0	-	Y	Y	
21	剥片	G	208	266	78.396	G-N	Ob	1.7	1.1	0.2	0.4	-	Y	Y	
22	剥片	G	206	261	78.440	G-N	Ob	1.9	0.7	0.2	0.2	-	Y	Y	
23	剥片	G	206	261	78.440	G-N	Ob	1.5	1.6	0.3	0.4	-	Y	Y	
24	剥片	I	230.5	275.5	78.720	H-V	Ob	1.9	1.9	0.3	0.9	-	Y	Y	
25	剥片	G	203.5	254.5	78.353	G-N	Ob	1.9	1.6	0.5	1.2	-	Y	Y	
26	剥片	G	204	260.5	78.416	G-N	Ob	2.0	1.9	0.5	1.5	-	Y	Y	
27	剥片	G	208	265	78.485	G-N	Ob	1.5	1.1	0.2	0.2	-	Y	Y	
28	剥片	G	206	257.5	78.738	G-N	Ob	1.5	1.0	0.2	0.3	-	Y	Y	
29	剥片	I	235.5	287.5	78.440	H-X	Ob	1.3	1.3	0.2	0.3	-	Y	Y	
30	使用痕有剥片	G	205.5	260	78.422	G-N	Ob	2.0	2.5	0.5	2.2	-	Y	Y	
31	使用痕有剥片	H	224	256	78.965	-	Ob	1.9	3.0	0.9	4.0	欠損	Y	Y	
32	使用痕有剥片	K	-	-	77.292	椎乳	Ob	1.9	2.0	0.3	1.1	-	Y	Y	
33	使用痕有剥片	I	240.5	291	78.637	H-V	Ob	2.1	2.2	0.7	1.9	-	Y	Y	
34	加工痕有剥片	G	206	260	78.306	G-N	Ob	1.6	1.0	0.3	0.5	-	Y	Y	櫛力
35	加工痕有剥片	I	-	-	-	SK68	Anp	3.4	3.4	0.5	5.3	-	Y	Y	
36	加工痕有剥片	G	-	-	-	Ob	2.2	3.0	0.7	2.9	-	Y	Y		
37	加工痕有剥片	G	205	239	75.282	G-V	Ob	1.9	2.2	0.5	2.6	-	Y	Y	櫛力
38	加工痕有剥片	G	203	259.5	78.426	G-V	Ob	1.4	1.5	0.3	0.5	-	Y	Y	櫛力
39	加工痕有剥片	I	245.5	297	78.619	H-V・重	Ob	1.2	1.6	0.3	0.6	-	Y	Y	
40	石錐未製品	H	-	-	78.430	SH2	Ob	2.1	1.7	0.7	1.8	-	Y	Y	
41	石錐未製品	H	-	-	-	SH2	Fq	2.6	1.2	0.4	1.6	-	Y	Y	
42	石錐欠損品	I	237.5	280.5	78.501	H-B・重	Ob	1.9	1.1	0.5	1.0	欠損	Y	Y	崩部
43	石錐欠損品	I	232	281	78.660	H-B	Ob	2.2	0.9	0.4	0.5	欠損	Y	Y	右側縫
44	石錐欠損品	I	234.5	294	78.711	H-V	Ob	0.6	1.2	0.3	0.2	欠損	Y	Y	崩部
45	石錐欠損品	G	205	264	78.319	G-N	Ob	0.7	1.4	0.2	0.3	欠損	Y	Y	崩部
46	石錐欠損品	G	208	266.5	78.471	G-N	Ob	0.9	0.9	0.2	0.1	欠損	Y	Y	崩部
47	石錐	G	203.5	258.5	78.330	G-N	Ob	3.0	1.8	0.5	1.4	近形	Y	Y	四面三角錐
48	石錐	G	205	261	78.418	G-N	Da	2.3	1.7	0.4	1.5	近形	Y	Y	下呂石
49	石錐	G	202.5	259.5	78.434	G-N	Ob	2.1	1.3	0.4	0.9	近形	Y	Y	四面三角錐
50	石錐	G	203	256.5	78.416	G-N	Ob	2.0	1.4	0.4	1.0	欠損	Y	Y	四面三角錐

表30 石器觀察表(剥片石器2)

番号	種類	X	Y	Z	層	石材	幅	横	厚さ	重量	造存	実測面	写真	備考	
51	石鉋	I	238	277.5	78.543	H-V・Ⅳ	Che	2.9	1.7	0.5	1.6	欠損	Y	Y	四角形
52	スクレイバー	I	232.5	290.5	-	H-N・X	Ob	3.3	3.1	1.1	12.1	完形	Y	Y	器
53	核	H	226.5	270	-	H-N・V	Fq	3.3	3.8	1.7	15.0	-	N	Y	
54	使用痕有剥片	I	241	297	-	H-V	Ob	1.0	0.9	0.6	0.5	欠損	N	Y	

表31 石器觀察表(打製石斧)

番号	区	X	Y	Z	層	石材	幅	横	厚さ	重量	造存	実測面	写真	備考
1	調査区外	-	-	-	-	Gd	15.6	8.7	4.3	671.1	刃部欠損	Y	Y	分離形
2	I	233	279.5	78.575	H-V・Ⅳ	Gd	15.0	8.2	2.8	381.8	基部欠損	Y	Y	椎円形 板状
3	D No.1	-	-	-	遺物包含層	Da	14.2	6.7	2.0	247.9	刃部欠損	Y	Y	分離形 板状
4	G	206.5	259	-	G-Ⅲ	Anp	10.7	4.5	1.4	90.7	基部欠損	Y	Y	短骨形 板状
5	D	130	150	-	遺物包含層	Anp	9.2	5.5	1.2	96.3	基部欠損	Y	Y	分離形 板状
6	D No.2	-	-	-	遺物包含層	Da	10.0	5.7	1.4	77.6	完形	Y	Y	分離形 板状
7	I	235.5	287	78.504	H-N・X	Da	9.3	6.4	3.0	304.7	刃部欠損	Y	Y	分離形
8	G	199	253.5	-	G-N	Anp	5.9	6.0	2.4	96.8	刃部欠損	Y	Y	板状
9	調査区外	-	-	-	-	Anp	6.9	4.6	2.0	81.2	刃部欠損	Y	Y	椎形
10	I	245	292.5	78.356	H-W・X	Da	6.1	3.8	1.3	45.1	刃部欠損	Y	Y	板状
11	G	199.5	255	78.490	G-N	Anp	6.8	6.5	1.5	82.8	刃・基部欠損	Y	Y	板状
12	I	230	273	78.206	H-W・X・Ⅳ	Anp	8.0	6.7	2.6	205.0	基部欠損	Y	Y	
13	I	238.5	277	-	H-V・Ⅳ	Da	6.2	7.8	1.7	88.4	基部欠損	Y	Y	
14	G	205	256.5	-	G-Ⅲ	Anp	5.6	6.6	2.6	114.5	基部欠損	Y	Y	分離形
15	G	201.5	259	-	G-N	Ss	6.4	4.8	1.7	76.7	基部欠損	Y	Y	
16	G	206.5	265	-	G-N	Da	12.4	5.6	1.3	120.4	完形	Y	Y	椎円形 板状
17	G	201	250	-	G-V	Anp	7.6	5.0	1.4	89.7	完形	Y	Y	短骨形 板状
18	H	-	-	S102 No.98	Anp	11.1	5.1	1.3	108.2	完形	Y	Y	短骨形 板状	
19	I	235	285.5	78.541	H-N	Da	18.7	6.2	1.5	248.1	完形	Y	Y	短骨形 板状

表32 石器觀察表(磨製石斧1)

番号	区	X	Y	Z	層	石材	幅	横	厚さ	重量	造存	実測面	写真	備考
1	G	-	-	-	G-Ⅲ	Se	15.3	5.4	2.2	385.7	完形	Y	Y	定角式
2	G	201	258	78.740	G-N	Se	12.5	6.1	2.5	331.7	完形	Y	Y	定角式 條合し完形
2	G	201	256.5	-	G-N	Se	-	-	-	-	-	Y	Y	定角式 條合し完形
3	G	196.5~255.5	-	-	G-V	Se	10.1	5.0	2.1	220.0	完形	Y	Y	定角式
4	G	201	256.5	-	G-N	Se	10.0	6.2	2.3	210.2	基部欠損	Y	Y	定角式
5	I	233	283.5	78.560	H-V	Se	8.5	5.6	2.1	134.4	基部欠損	Y	Y	定角式
6	G	200.5	254.5	-	G-N	Se	11.3	5.6	1.8	242.0	刃部欠損	Y	Y	定角式
7	I	235	286	78.531	H-V	Rh	7.8	3.5	2.1	135.2	完形	Y	Y	定角式
8	G	205.5	262	-	G-N	Se	7.8	4.8	2.0	114.4	基部欠損	Y	Y	定角式
9	G	204.5	262.5	-	G-Ⅲ	Se	8.9	4.5	1.7	120.3	刃部欠損	Y	Y	定角式
10	G	-	-	-	G-N	Se	11.9	5.2	2.3	246.6	刃部欠損	Y	Y	定角式
11	I	231.5	281.5	78.521	H-V	Se	16.6	6.2	2.4	261.7	基部欠損	Y	Y	定角式
12	G	204.5	258.5	78.370	G-N	Se	5.5	5.3	2.1	158.0	基部欠損	Y	Y	定角式
13	H	227	265.5	78.547	H-V	Se	8.4	5.4	1.9	188.5	基部欠損	Y	Y	定角式
14	I	235	285	78.548	H-V	Se	7.5	5.2	1.8	130.8	基部欠損	Y	Y	定角式
15	H	235	270	78.536	H-N-V	Se	7.1	5.5	2.2	139.1	基部欠損	Y	Y	定角式

表33 石器觀察表(磨製石斧2)

番号	区	X	Y	Z	層	石材	幅	横	厚さ	重量	遺存	実測図	写真	備考
16	G	208.5	266	78.409	G-N	Se	7.3	6.0	1.9	154.0	基部欠損	Y	Y	定角式
17	G	202	254.5	-	G-N	Se	2.2	4.8	1.7	19.8	刃部片	Y	Y	定角式
18	H	222	254	78.760	-	Se	11.2	5.2	2.2	230.3	刃部欠損	Y	Y	定角式
19	G	206	265	-	No.3	Se	11.2	5.7	2.0	236.6	刃部欠損	Y	Y	定角式
20	G	205	263	-	No.7	Se	10.3	5.1	1.3	116.0	完形	Y	Y	定角式
21	II	-	-	-	SI02 No.15	Po	5.8	8.4	2.8	175.0	基部欠損	Y	Y	定角式
22	G	205	260.5	-	G-N	Se	2.3	6.5	1.3	20.8	刃部片	Y	Y	定角式
23	G	202	256	-	G-N	Se	10.2	5.7	2.6	242.6	刃部欠損	Y	Y	定角式
24	G	200	253.5	-	G-N	Se	10.4	5.8	2.6	258.3	刃部欠損	Y	Y	定角式
25	I	236.5	288	78.405	H-V-X	Se	8.0	6.2	2.2	170.4	刃部欠損	Y	Y	定角式
26	G	207	261.5	78.349	G-N	Se	7.7	5.6	2.8	185.0	刃部欠損	Y	Y	定角式
27	H-I	-	-	-	遺物包含層	Se	5.2	4.5	1.9	68.0	基部片	Y	Y	定角式
28	I	234.5	289	78.528	H-V	Rh	7.9	4.7	1.9	123.0	刃部欠損	Y	Y	定角式
29	I	237	292.5	78.614	H-T-V-X	Se	4.6	4.5	2.2	70.0	基部片	Y	Y	定角式
30	I	232.5	290.5	78.473	H-V-X	Se	8.7	5.2	2.3	162.3	刃部欠損	Y	Y	定角式
31	H	223.5	263	78.558	H-I-N-V	Se	5.2	4.9	1.6	79.0	基部片	Y	Y	定角式
32	I	234.5	276.5	-	H-V-X	Se	4.3	4.8	2.0	70.6	基部片	Y	Y	定角式
33	G	232	274.5	78.407	H-V-X	FeI	7.6	5.3	2.3	77.4	完形	Y	Y	定角式
34	I	232	274.5	-	H-V	Rh	6.4	2.6	0.7	19.6	刃部欠損	Y	Y	定角式
35	I	235.5	279.5	78.610	H-V	Se	6.0	1.9	0.6	14.6	完形	Y	Y	定角式
36	I	231	281	-	H-I-X	Rh	5.3	2.4	0.7	19.3	完形	Y	Y	定角式
37	I	237.5	279	-	H-V-X	Rh	5.4	2.9	0.7	20.3	基部欠損	Y	Y	定角式 片刃
38	I	232.5	285	-	H-V	Rh	4.4	3.4	0.5	18.3	基部欠損	Y	Y	定角式 片刃
39	I	247.5	299.5	78.342	H-W-X	Sc	8.7	4.3	2.5	137.3	基部欠損	Y	Y	乳棒状
40	D	-	-	-	SI01-SX02	Rh	6.7	5.4	1.9	100.0	基部片	N	N	
41	H-I	-	-	-	-	Se	5.7	3.7	2.7	51.5	側部片	N	N	
42	H	244	256	-	H-V	Sc	5.0	4.4	0.8	22.3	側部片	N	N	
43	I	245.5	290	-	H-W-X	Se	2.8	1.2	0.6	21	刃部片	N	N	

表34 石器觀察表(不明磨製石器)

番号	区	X	Y	Z	層	石材	幅	横	厚さ	重量	遺存	実測図	写真	備考
1	I	232.5	281	78.424	H-W-X	Chl	6.2	4.3	1.4	60.0	欠損	Y	Y	側邊に刃部

表35 石器觀察表(石錐)

番号	区	X	Y	Z	層	石材	幅	横	厚さ	重量	遺存	実測図	写真	備考
1	G	206	259.5	78.435	G-N	Se	10.3	3.4	2.5	71.2	欠損	Y	Y	
2	G	205	254.5	78.510~78.489	G-N	Tf	11.8	4.0	3.0	96.5	欠損	Y	Y	線削有 断削石錐
2	G	204.5	254.5	78.510~78.489	G-N	Tf	4.8	2.7	1.9	19.5	欠損	Y	Y	
3	I	241	288.5	78.338	H-W-X	Se	4.2	3.0	3.4	48.0	欠損	Y	Y	

表36 石器觀察表(石錐1)

番号	区	X	Y	Z	層	石材	幅	横	厚さ	重量	遺存	実測図	写真	備考
1	G	206.5	264	78.410	G-N	Tf	2.0	3.3	0.9	6.7	完形	Y	Y	未製品か
2	G	200	244.5	-	G-V	Tf	4.1	4.1	0.9	13.0	完形	Y	Y	輪すれ 虫食
3	G	204	258	78.329	G-N	Anp	3.6	3.4	0.9	17.4	完形	Y	Y	虫食
4	G	201.5	257.5	78.324	G-N	Se	4.1	3.8	1.1	20.5	完形	Y	Y	虫食
5	I	234	284	78.447	H-W-X	Anp	4.7	3.2	1.0	23.3	完形	Y	Y	
6	G	201.5	257.5	78.293	G-N	Se	3.7	4.0	1.4	25.0	完形	Y	Y	磨滅
7	G	-	-	-	G-N	Rh	5.4	4.3	1.0	27.3	完形	Y	Y	磨滅

表37 石器觀察表(石錐2)

番号	X	Y	Z	層	石材	縦	横	厚さ	重量	遺存	実測図	写真	備考
8	I	239.5	284.5	78.417	H-V	Rh	45	3.3	1.4	293	完形	Y	Y
9	G	205	258	-	G-N	Tf	54	3.3	1.1	302	完形	Y	Y
10	G	-	-	-	ヒ・ササギ	Anp	43	4.0	1.5	310	完形	Y	Y
11	I	233.5	282	78.454	H-W-X	Anp	47	3.8	1.3	319	完形	Y	Y
12	G	208.5	266	78.470	G-N	Tf	50	3.8	1.1	327	完形	Y	Y
13	I	235	289	-	H-V	Gd	4.4	3.9	1.0	344	完形	Y	Y
14	H	224	256	-	H-V	Tf	52	3.8	1.2	349	完形	Y	Y
15	G	-	-	-	G-N	Da	5.0	4.0	1.4	361	完形	Y	Y
16	H	232	272	-	H-V-W	Ss	51	4.8	0.8	372	完形	Y	Y
17	G	202.5	252.5	-	G-N	Tf	4.4	4.6	1.4	381	完形	Y	Y
18	G	201	254.5	-	G-N	Tf	53	5.1	1.3	394	完形	Y	Y
19	I	233	291	78.640	H-V-W	Tf	52	3.8	1.9	403	完形	Y	Y
20	G	204.5	262.5	-	G-N	Anp	5.8	3.5	1.3	415	完形	Y	Y
21	I	240.5	285	78.285	H-W-X	Tf	6.5	5.0	1.1	425	完形	Y	Y
22	G	-	-	-	G-N	Ss	58	3.9	1.2	428	完形	Y	Y
23	G	203	28.5	-	G-N	Tf	4.9	4.3	1.5	436	完形	Y	Y
24	G	206	259	78.443	G-N	Anp	5.6	4.1	1.2	439	完形	Y	Y
25	G	202.5	258.5	-	G-V	Ss	5.9	5.1	1.4	456	完形	Y	Y
26	G	202.5	258.5	78.401	G-N	Gd	5.3	4.3	1.4	466	完形	Y	Y
27	G	208	266	-	G-N	An	5.7	4.7	1.2	475	完形	Y	Y
28	G	205.5	263	-	No.4	Anp	5.5	3.9	1.3	483	完形	Y	Y
29	I	236.5	287	78.517	H-V	Tf	5.3	4.8	1.4	486	完形	Y	Y
30	G	204.5	253.5	-	G-N	Tf	5.1	4.7	1.7	493	完形	Y	Y
31	I	236	291	-	H-I-V-W	Di	5.1	4.2	1.3	497	完形	Y	Y
32	G	204.5	253.5	-	G-N	Anp	6.0	3.6	1.9	503	完形	Y	Y
33	I	239	296	78.412	H-W-X	Tf	4.8	4.5	1.8	522	完形	Y	Y
34	I	233.5	287.5	78.557	H-V	Tf	5.6	4.9	1.7	528	完形	Y	Y
35	G	199	254	-	G-N	Anp	6.1	4.5	1.4	532	完形	Y	Y
36	G	203	252.5	-	G-N	Tf	6.0	4.6	1.4	539	完形	Y	Y
37	G	206.5	257.5	-	G-V	Anp	5.3	4.8	1.5	550	完形	Y	Y
38	H	-	-	78.684	SX09	Tf	5.5	4.3	2.0	553	完形	Y	Y
39	H	-	-	78.470	SX10	Da	5.3	4.0	1.9	565	完形	Y	Y
40	G	204	261	-	G-N	Anp	5.4	4.9	1.4	571	完形	Y	Y
41	G	206	255	-	No.1	Ss	5.9	4.9	2.0	586	完形	Y	Y
42	G	202	258	78.447	G-N	Tf	5.9	5.0	1.3	588	完形	Y	Y
43	I	236.5	297.5	78.632	H-V-W	Ss	6.1	4.8	1.5	597	完形	Y	Y
44	G	200.5	257	78.399	G-N	Gd	5.7	4.0	1.7	607	完形	Y	Y
45	G	-	-	-	圓錐区外	Anp	7.1	5.0	1.5	616	完形	Y	Y
46	I	230	273.5	78.575	H-N-V	An	5.3	4.6	2.0	623	完形	Y	Y
47	G	205	263	-	G-N	Di	4.5	4.2	2.0	633	完形	Y	Y
48	G	-	-	-	SX56	Anp	6.0	4.4	1.7	640	完形	Y	Y
49	G	206	257.5	-	G-N	Anp	6.1	3.7	1.7	646	完形	Y	Y
50	G	206.5	261	-	G-N	Tf	6.3	4.2	2.0	662	完形	Y	Y
51	G	-	-	-	-	Da	7.0	4.2	1.5	678	完形	Y	Y
52	I	233	276.5	-	H-V-W	An	5.3	4.9	1.9	683	完形	Y	Y
53	I	232	277	-	H-V-W	Ss	7.5	6.2	1.1	693	完形	Y	Y

表38 石器觀察表(石錐3)

番号	区	X	Y	Z	番	石種	鍼	横	厚さ	重量	遺存	表面因	写真	備考
54	H	226	264	-	H-V	Anp	6.3	5.1	1.6	70.1	完形	Y	Y	磨滅
55	I	235.5	280.5	78.406	H-IV・V・Ⅵ	An	5.7	4.6	2.0	70.9	完形	Y	Y	磨滅
56	G	204	251.5	-	G-II	An	8.7	5.2	1.6	71.2	完形	Y	Y	磨滅
57	H・I	-	-	-	H-V-Ⅶ	Tf	6.2	5.0	1.7	71.9	完形	Y	Y	磨滅
58	G	206	261	78.291	G-N	Ss	5.7	4.6	2.0	72.7	完形	Y	Y	磨滅
59	G	204	258	-	G-N	Tf	6.2	6.0	1.9	77.0	完形	Y	Y	磨滅
60	I	239.5	287.5	78.481	H-V	Tf	7.5	5.0	1.8	78.0	完形	Y	Y	磨滅
61	G	203.5	256.5	-	G-V	Anp	7.5	5.7	1.4	79.5	完形	Y	Y	磨滅
62	G	206.5	261.5	-	G-N	Ss	7.0	4.5	1.5	80.5	完形	Y	Y	磨滅
63	I	240.5	296	78.690	H-Ⅶ・X	Anp	5.8	5.5	1.9	81.3	完形	Y	Y	磨滅
64	G	202	258.5	78.410	G-N	Anp	5.3	5.3	2.2	81.9	完形	Y	Y	磨滅
65	H	229	270.5	78.195	H-Ⅷ-X	Anp	7.3	5.0	1.6	83.5	完形	Y	Y	
66	G	-	-	-	G-N	Gr	6.6	6.2	1.6	85.1	完形	Y	Y	磨滅
67	I	234	280	78.398	H-IV-V-Ⅶ	An	6.3	4.6	2.0	86.3	完形	Y	Y	
68	G	205.5	254.5	-	G-N	An	6.3	5.0	1.9	86.5	完形	Y	Y	磨滅
69	G	204.5	253.5	-	G-N	Anp	8.1	4.2	1.9	87.7	完形	Y	Y	磨滅
70	I	237.5	282	78.460	H-V	An	5.3	5.6	2.0	88.4	完形	Y	Y	
71	I	-	-	-	SK58	Anp	7.0	6.0	1.5	90.6	完形	Y	Y	磨滅
72	I	239.5	285	78.418	H-V	Ss	7.7	5.5	2.0	92.2	完形	Y	Y	磨滅
73	G	207.5	262.5	78.383	G-N	Lp	8.2	6.4	1.5	95.0	完形	Y	Y	磨滅
74	G	201	258.5	-	G-N	Gd	7.1	5.7	1.5	97.2	完形	Y	Y	
75	G	-	-	-	G-N	An	5.9	5.5	2.2	100.4	完形	Y	Y	磨滅
76	G	197.5	251	-	G-V	An	6.2	5.0	2.3	101.8	完形	Y	Y	磨滅
77	G	206.5	265	-	G-Ⅲ	An	5.9	4.9	2.7	102.5	完形	Y	Y	磨滅
78	H	-	-	78.331~78.366	H-V-W	Anp	8.9	6.1	1.7	104.8	完形	Y	Y	磨滅
79	G	202	257.5	78.385	G-N	Anp	5.9	4.7	2.7	105.8	完形	Y	Y	磨滅
80	G	207	262.5	-	No.1	Gd	7.6	6.2	1.7	108.8	完形	Y	Y	磨滅
81	H	231	266.5	78.558	H-V-W	Gr	7.7	5.5	1.8	110.8	完形	Y	Y	磨滅
82	H	226.5	260.5	78.568	H-I-N-W	Anp	7.2	5.0	1.7	112.6	完形	Y	Y	磨滅
83	G	207	263	-	G-Ⅲ	Anp	7.6	6.0	1.9	115.9	完形	Y	Y	磨滅
84	G	-	-	-	G-Ⅲ	Anp	8.0	5.2	2.1	117.4	完形	Y	Y	磨滅
85	H	228	272	78.600	H-V	Gd	7.3	5.3	2.1	118.8	完形	Y	Y	磨滅
86	H	235.5	271.5	-	H-V-W	Tf	8.4	6.4	2.3	125.1	完形	Y	Y	磨滅
87	G	外	-	-	G-N	An	7.2	6.2	1.6	126.3	完形	Y	Y	磨滅
88	I	235.5	284.5	78.376	H-W-X	Ss	8.4	7.6	1.7	130.5	完形	Y	Y	磨滅
89	I	235	294.5	78.625	H-V-W	Gd	8.0	6.2	1.9	136.0	完形	Y	Y	磨滅
90	G	203.5	259	-	G-N	Anp	8.2	5.4	2.3	140.0	完形	Y	Y	磨滅
91	H	229.5	269.5	78.495	H-V-W	Ss	11.2	5.7	1.8	145.5	完形	Y	Y	磨滅
92	G	206.5	258.5	78.395	G-N	Ss	8.3	7.3	2.1	152.9	完形	Y	Y	
93	G	204	260.5	78.420	G-N	Ss	7.0	5.5	2.0	166.4	完形	Y	Y	調整なし
94	G	-	-	-	G-N	Anp	9.0	6.0	2.2	177.6	完形	Y	Y	磨滅
95	I	237	283	-	H-V	Gr	9.5	6.2	2.4	210.0	完形	Y	Y	凹石
96	G	204	260.5	-	G-Ⅲ	Anp	14.5	6.6	1.6	259.2	完形	Y	Y	
97	G	201	254	-	G-N	Ss	12.8	9.0	2.6	351.1	完形	Y	Y	凹石 塗滅
98	G	202.5	251	-	G-V	Tf	11.5	14.5	2.5	394.5	完形	Y	Y	磨滅
99	G	205	237.5	78.349	G-N	Fcl	12.0	8.6	2.6	426.4	完形	Y	Y	磨滅

表39 石器觀察表（石錐4）

番号	区	X	Y	Z	面	石材	縫	横	厚さ	重量	造形	実測法	写真	備考
100	I	236.5	273.5	-	H-V-W	An	12.0	8.4	3.6	510.7	完形	Y	Y	磨滅
101	I	232.5	284	78.565	II-W-X	Ap	13.5	11.8	3.7	912.0	完形	Y	Y	磨滅
102	I	233	281.5	78.451	H-W	Sa	10.4	5.5	1.1	849	欠損	Y	Y	接合
102	G	-	-	-	-	Sa	-	-	-	345	欠損	Y	Y	磨滅 接合
103	H	226.5	264	78.525	H-V-W	Tf	15.0	8.6	2.1	117.8	欠損	Y	Y	磨滅 接合
103	I	231	278	78.539	H-W-V	Tf	-	-	-	123.2	欠損	Y	Y	磨滅 接合
104	I	234.5	288.5	78.528	H-V	Anp	6.9	4.7	0.9	145	欠損	Y	Y	磨滅 接合
104	I	232.5	287.5	78.556	H-V	Anp	-	-	-	13.7	欠損	Y	Y	磨滅 接合
105	G	206.5	264	78.410	G-N	Sa	3.7	3.1	0.8	82	完形	N	Y	磨滅
106	I	-	-	-	-	Anp	3.0	2.6	0.8	87	完形	N	Y	
107	I	233	282.5	78.470	H-W-X	Anp	3.3	2.7	0.8	91	完形	N	Y	磨滅
108	G	204	258.5	78.230	G-N	Sa	3.5	2.5	1.1	98	完形	N	Y	磨滅
109	I	234	278	-	H-V	Sa	3.6	2.9	1.0	99	完形	N	Y	
110	G	-	-	-	G-N	Anp	4.7	2.8	1.1	13.8	完形	N	Y	
111	I	230	274	78.199	H-X	Sa	4.1	3.4	0.9	155	完形	N	Y	磨滅
112	H	225.5	263	78.558	H-I-N-V	Tf	4.2	4.1	1.2	17.0	完形	N	Y	磨滅
113	I	232	277	-	H-V-W	Tf	4.5	4.1	1.0	17.0	完形	N	Y	
114	G	205	261	78.408	G-N	Anp	3.6	3.4	1.0	17.4	完形	N	Y	
115	I	236.5	275	-	H-V-W	Anp	4.3	4.1	0.7	17.7	完形	N	Y	磨滅
116	G	206.5	260.5	78.408	G-N	Di	4.2	2.6	1.0	18.0	完形	N	Y	磨滅
117	G	206.5	257	78.495	G-N	Tf	4.2	3.8	1.1	20.0	完形	N	Y	
118	I	242	285.5	78.399	H-V	Sa	5.2	3.3	0.9	20.3	完形	N	Y	
119	G	206.5	257.5	78.493-78.445	G-N	Anp	4.1	2.6	1.3	20.4	完形	N	Y	磨滅
120	G	201.5	258.5	78.324	G-N	Tf	4.0	3.5	1.3	21.5	完形	N	Y	磨滅
121	G	207	263	78.363	G-N	Sa	4.0	3.7	1.3	21.5	完形	N	Y	磨滅
122	I	235.5	299.5	-	II-W-X	Anp	4.5	3.6	1.2	21.9	完形	N	Y	磨滅
123	G	-	-	-	ヒサウサイ	Tf	3.9	3.6	1.7	22.3	完形	N	Y	磨滅
124	H	226.5	270	78.560	H-N-V	Sa	4.0	3.7	1.1	22.3	完形	N	Y	磨滅
125	G	200	255.5	-	-	Anp	4.3	3.3	1.2	23.7	完形	N	Y	
126	G	207.5	264.5	78.307	G-N	Gd	3.8	3.7	1.2	23.9	完形	N	Y	
127	G	202	255.5	-	G-N	Sa	4.5	3.4	1.5	24.5	完形	N	Y	磨滅
128	I	242.5	298	78.588	H-I-V-W	Tf	4.1	3.6	1.2	24.8	完形	N	Y	磨滅
129	G	202.5	258	78.335	G-N	Sa	4.7	4.4	1.1	25.5	完形	N	Y	磨滅
130	I	248.5	297	78.588	II-I-V-W	Anp	4.6	3.3	1.2	26.0	完形	N	Y	磨滅
131	G	206.5	258	78.251	G-V	Anp	4.2	3.5	1.2	26.1	完形	N	Y	磨滅
132	G	202.5	258.5	-	G-V	Tf	5.0	4.0	1.3	26.4	完形	N	Y	
133	I	236.5	296	-	H-I-V-W	Sa	4.9	4.0	1.3	28.0	完形	N	Y	磨滅
134	G	203.5	260	78.382	G-N	Sa	4.7	3.7	1.2	28.2	完形	N	Y	磨滅
135	I	236	298	78.636	H-V-W	Sa	4.4	3.0	1.7	28.8	完形	N	Y	磨滅
136	G	-	-	-	G-N	Gd	5.7	3.4	1.2	28.8	完形	N	Y	
137	I	-	-	-	H-W-X	Sa	6.4	6.6	7.0	29.4	完形	N	Y	円板状 磨滅
138	H	231	272	-	H-V-W	Anp	4.5	4.0	1.1	29.4	完形	N	Y	磨滅
139	I	243.5	294	78.403	H-W-X	Anp	5.4	3.9	1.2	29.8	完形	N	Y	磨滅 縋ずれ
140	G	207	259	-	G-N	Anp	5.4	4.0	1.0	30.1	完形	N	Y	磨滅
141	G	203.5	255	78.526	G-N	Sa	5.1	3.6	1.5	30.5	完形	N	Y	磨滅
142	G	205	258.5	-	G-N	Anp	4.5	3.8	1.3	30.7	完形	N	Y	磨滅

表40 石器觀察表(石錐5)

番号	X	Y	Z	層	石材	縦	横	厚さ	重量	造形	実測図	写真	備考	
143	H	227	270.5	-	H-W-X	Se	4.8	4.3	1.5	31.0	完形	N	Y	磨滅
144	G	205	260.5	78.328	G-N	Tf	4.6	4.1	1.4	31.0	完形	N	Y	磨滅
145	I	240	296.5	-	H-W-X	An	5.0	3.7	1.2	31.4	完形	N	Y	磨滅
146	G	205.5	257.5	-	SKS7	Amp	6.1	3.2	1.2	31.5	完形	N	Y	磨滅
147	G	204.5	255.5	78.380	G-N	Amp	4.4	4.0	1.3	31.6	完形	N	Y	磨滅
148	G	207.5	262.5	78.363	G-N	Tf	5.3	4.4	1.3	31.8	完形	N	Y	磨滅
149	I	235.5	274	-	H-V-W	Tf	4.9	4.0	1.3	32.0	完形	N	Y	
150	I	234.5	281.5	78.429	H-W-X	Tf	5.0	4.2	1.4	32.1	完形	N	Y	磨滅
151	I	237	287	78.436	H-W-X	Amp	3.9	3.5	1.5	32.4	完形	N	Y	磨滅
152	G	206	257	-	G-H	Amp	4.8	4.0	1.3	32.4	完形	N	Y	
153	G	205.5	256.5	78.475	G-N	Amp	5.2	4.2	1.1	32.8	完形	N	Y	
154	G	196.5	251.5	-	G-V	Amp	4.9	3.7	1.1	33.9	完形	N	Y	磨滅
155	I	235.5	274	-	H-V-W	Tf	5.7	5.7	1.6	34.3	完形	N	Y	
156	G	-	-	-	-	Po	4.4	3.7	1.3	34.4	完形	N	Y	磨滅
157	I	245.5	297	78.378	H-W-X	Se	4.2	4.4	1.8	34.6	完形	N	Y	磨滅
158	G	-	-	-	G-N	Rh	4.8	3.5	1.2	34.7	完形	N	Y	磨滅
159	G	-	-	-	溝生区外	Amp	5.0	4.5	1.0	34.7	完形	N	Y	磨滅
160	G	204	255	78.535	G-N	Amp	5.1	4.0	1.1	34.8	完形	N	Y	磨滅
161	G	204.5	259.5	-	G-V	Tf	6.0	5.5	0.9	35.2	完形	N	Y	
162	I	235	281.5	78.494	H-V	Gd	4.5	3.6	1.5	35.8	完形	N	Y	磨滅
163	G	205	263.5	78.417	G-N	Amp	5.2	4.0	1.4	36.0	完形	N	Y	磨滅
164	I	231.5	281.5	78.521	H-V	Qp	4.8	4.9	1.4	36.1	完形	N	Y	
165	I	242.5	298	78.588	H-I-V-W	Se	5.2	4.6	1.6	36.2	完形	N	Y	磨滅
166	I	233	293	78.606	H-I-V-W	Tf	4.4	4.4	1.5	36.2	完形	N	Y	磨滅
167	G	206	257.5	78.135	G-V	Se	5.5	3.8	1.4	36.3	完形	N	Y	磨滅
168	I	243	292.5	78.390	H-W-X	Amp	5.0	4.4	1.1	36.9	完形	N	Y	磨滅
169	G	199	253	-	G-N	Amp	5.5	4.1	1.1	37.3	完形	N	Y	磨滅
170	G	206.5	260.5	78.250	G-N	An	5.4	3.3	1.5	37.7	完形	N	Y	磨滅
171	I	230	274	78.497	H-N-V	Se	4.3	3.6	1.7	37.8	完形	N	Y	
172	G	206	261.5	-	G-N	Gd	4.5	3.9	1.3	37.8	完形	N	Y	磨滅
173	G	207.5	262	78.363	G-N	Dk	5.0	4.3	1.2	38.4	完形	N	Y	磨滅
174	I	235	285	78.421	H-W-X	Tf	5.1	4.8	1.7	38.8	完形	N	Y	磨滅
175	H	228.5	267	-	H-I-N	Tf	5.4	4.3	1.3	38.9	完形	N	Y	磨滅
176	G	207	259	-	G-N	Amp	5.0	3.9	1.6	39.1	完形	N	Y	磨滅
177	I	232	280	78.410	H-N-V-W	Amp	6.1	4.0	1.3	39.5	完形	N	Y	磨滅
178	I	231	274	-	H-V-W	Se	5.2	3.9	1.8	39.5	完形	N	Y	
179	I	235	295.5	-	H-I-V-W	Se	5.1	5.5	1.1	39.7	完形	N	Y	
180	G	206	256	78.541~78.644	G-N	Tf	5.5	4.2	1.3	39.7	完形	N	Y	
181	H	230.5	270	78.530	H-N-V	Amp	5.7	5.0	1.3	40.7	完形	N	Y	
182	H	227.5	264.5	-	H-I-N	Amp	5.2	3.8	1.6	40.7	完形	N	Y	
183	I	237.5	278	-	H-V-W	Dk	4.8	4.2	1.5	41.2	完形	N	Y	
184	G	206.5	265.5	78.358	G-N	Amp	6.1	4.3	1.4	41.2	完形	N	Y	袖ずれ 磨滅
185	G	-	-	-	G-H	Amp	5.6	3.9	1.5	42.0	完形	N	Y	
186	I	238.5	298	78.600	H-I-V-W	Se	4.3	4.2	1.8	42.1	完形	N	Y	
187	G	205	263	-	G-N	Tf	6.2	4.1	1.8	42.1	完形	N	Y	磨滅
188	I	230.5	278.5	78.527	H-N-V	Se	6.3	4.9	1.2	42.5	完形	N	Y	磨滅

表41 石器觀察表（石錘6）

番号	区	X	Y	Z	器	石材	幅	横	厚さ	重量	遺存	実測器	写真	備考
189	G	206	264.5	78.355	G-N	Anp	6.1	4.9	1.0	42.5	完形	N	Y	
190	I	240	300	78.435	H-V-W	Anp	5.4	4.5	1.3	42.5	完形	N	Y	磨滅
191	G	201.5	257.5	-	G-N	Tf	5.4	4.6	1.5	42.7	完形	N	Y	磨滅
192	I	234.5	297.5	78.504	H-V-X	Anp	5.2	4.1	1.5	42.8	完形	N	Y	磨滅
193	I	243	291.5	78.394	H-V-X	Anp	4.9	4.2	1.5	43.0	完形	N	Y	磨滅
194	G	204.5	264	-	G-N	Tf	5.2	4.7	1.4	43.2	完形	N	Y	
195	I	235.5	286	78.445	H-V-X	Anp	4.9	4.4	1.6	43.3	完形	N	Y	磨滅
196	I	239	292	78.558	H-I-V-W	Anp	5.6	4.9	1.2	43.6	完形	N	Y	
197	G	-	-	-	G-N	Ss	6.0	4.9	1.4	43.7	完形	N	Y	磨滅
198	I	237.5	287	78.422	H-W-X	Ss	5.8	3.6	1.6	43.8	完形	N	Y	
199	G	203	252	-	G-N	Gd	5.2	4.2	1.5	43.8	完形	N	Y	磨滅
200	I	235	281.5	78.494	H-V	Tf	6.4	4.3	1.3	43.9	完形	N	Y	磨滅
201	G	-	-	-	ヒコウサイ	Ss	5.0	4.3	1.3	44.0	完形	N	Y	
202	G	205	262	-	G-N	An	5.0	4.6	1.3	44.6	完形	N	Y	磨滅
203	G	-	-	-	SK57	Anp	5.1	4.1	1.5	45.0	完形	N	Y	磨滅
204	I	232	269.5	-	H-V-W	Ss	5.1	4.0	1.5	45.1	完形	N	Y	磨滅
205	I	244.5	293	78.344	H-W-X	Anp	4.2	4.6	1.7	45.8	完形	N	Y	磨滅
206	G	201.5	257.5	78.293	G-N	Tf	5.4	5.2	1.4	45.8	完形	N	Y	磨滅
207	G	208.5	266	-	No49	Ss	7.8	5.7	0.9	45.9	完形	N	Y	
208	I	236	289.5	78.458	H-V	Tf	6.0	3.5	1.7	46.0	完形	N	Y	磨滅
209	G	204.5	261	-	G-N	Ss	5.2	5.0	1.5	46.7	完形	N	Y	磨滅
210	G	204	261.5	-	G-N	Ss	5.6	4.4	1.5	47.0	完形	N	Y	磨滅
211	G	206.5	259	-	G-N	An	5.9	4.4	1.3	47.2	完形	N	Y	磨滅
212	I	240.5	291.5	78.358	H-W-X	An	5.8	5.2	1.3	47.3	完形	N	Y	磨滅
213	G	205	261.5	78.359	G-N	Ss	5.4	4.0	2.0	47.8	完形	N	Y	磨滅
214	G	205.5	257.5	-	G-N	An	5.2	4.4	1.6	47.9	完形	N	Y	
215	G	-	-	-	SK46 No72	Anp	5.1	4.7	1.6	48.1	完形	N	Y	種子れ 磨滅
216	I	237.5	277.5	-	H-V-W	Anp	6.0	4.7	1.2	48.2	完形	N	Y	種子れ
217	H	234.5	273.5	-	H-V-W	An	5.6	3.9	1.6	48.5	完形	N	Y	磨滅
218	G	206.5	263	-	G-N	Di	6.8	4.1	1.4	48.5	完形	N	Y	磨滅
219	G	205.5	262	78.477	G-N	Anp	4.9	4.7	1.4	48.6	完形	N	Y	磨滅
220	I	235.5	286.5	78.515	H-V	Anp	5.7	4.3	1.4	48.6	完形	N	Y	磨滅
221	I	225	264.5	78.525	H-N-V	Ss	6.3	4.3	1.4	48.8	完形	N	Y	
222	I	242.5	284.5	78.410	H-V	An	5.8	3.7	1.7	48.8	完形	N	Y	磨滅
223	H	225.5	263	78.558	H-I-N-V	Anp	5.6	4.4	1.4	48.8	完形	N	Y	磨滅
224	G	203.5	256	-	G-N	Anp	5.1	4.3	1.5	48.8	完形	N	Y	磨滅
225	G	204.5	263	-	G-N	Anp	6.5	4.1	1.1	49.3	完形	N	Y	磨滅
226	G	205	261	-	G-N	Anp	5.3	3.8	1.8	49.4	完形	N	Y	磨滅
227	G	-	-	-	G-N	Anp	5.3	4.4	1.2	49.7	完形	N	Y	磨滅
228	H	226.5	269.5	78.210	H-V-W	Anp	6.2	4.3	1.6	49.7	完形	N	Y	
229	G	201.5	257.5	78.459	G-N	Fcf	6.1	3.2	1.8	49.8	完形	N	Y	磨滅
230	G	207	263.5	78.106	G-V	Ss	7.6	5.4	1.1	49.8	完形	N	Y	磨滅
231	G	203.5	262	-	G-N	Anp	5.7	3.9	1.6	49.9	完形	N	Y	磨滅
232	H	229	265.5	-	H-I-N-V	Anp	5.0	4.0	1.7	50.0	完形	N	Y	磨滅
233	G	202	257.5	-	G-N	Ss	6.7	4.4	1.2	50.0	完形	N	Y	磨滅
234	H	232	271.5	-	H-V-W	Ss	5.4	3.8	1.6	50.5	完形	N	Y	磨滅

表42 石器觀察表(石錐7)

番号	区	X	Y	Z	層	石材	形	質	厚さ	重量	遺存	実測面	写真	備考
235	I	243	297	78.595	H-I-V-W	Anp	5.7	4.7	1.2	50.5	完形	N	Y	磨滅
236	G	198.5	253.5	-	G-N	Anp	5.1	4.9	1.7	51.0	完形	N	Y	磨滅
237	G	201.5	251.5	-	G-V	Anp	5.4	4.5	1.7	51.3	完形	N	Y	磨滅
238	G	-	-	-	SK57	Tf	4.8	4.2	2.2	51.3	完形	N	Y	磨滅
239	G	206	257	-	G-N	Anp	5.6	4.1	1.6	51.6	完形	N	Y	磨滅
240	H	224.5	262	78.557	H-I-N-V	Anp	6.0	4.8	1.3	52.3	完形	N	Y	磨滅
241	H	228.5	269	-	H-V-W	Se	6.2	5.2	1.2	52.4	完形	N	Y	折損後研磨
242	G	207.5	263.5	78.410	G-N	Fel	4.8	4.4	1.7	52.6	完形	N	Y	
243	I	232.5	273	-	H-V	Anp	5.7	4.3	1.7	52.7	完形	N	Y	磨滅
244	G	203.5	258	-	G-H	Anp	6.0	4.9	1.1	52.9	完形	N	Y	磨滅
245	G	201	255.5	78.293	G-N	Tf	6.1	4.7	1.8	53.0	完形	N	Y	磨滅
246	G	206.5	258.5	78.395	G-N	Anp	5.3	4.4	1.4	53.0	完形	N	Y	磨滅
247	G	206	258.5	78.403	G-N	Gd	4.8	4.4	1.7	53.1	完形	N	Y	磨滅
248	H	232.5	266.5	78.705	H-V-W	Anp	5.3	5.2	1.5	53.2	完形	N	Y	磨滅
249	G	202	257	-	No.9	Tf	5.6	5.1	1.6	53.3	完形	N	Y	磨滅
250	G	-	-	-	G-N	Anp	6.9	3.9	1.2	53.6	完形	N	Y	磨滅
251	H	235.5	271.5	-	H-V-W	An	5.9	3.8	1.6	53.9	完形	N	Y	磨滅
252	G	205	260.5	78.328	G-N	Tf	5.8	5.5	1.4	53.9	完形	N	Y	磨滅
253	G	204	255	78.519	G-N	Po	4.9	4.0	1.9	54.0	完形	N	Y	磨滅
254	I	232.5	260.5	78.404	H-N-V-W	Anp	6.0	4.7	1.4	54.3	完形	N	Y	磨滅
255	I	240	286.5	78.336	H-W-X	Se	7.2	5.2	1.1	55.0	完形	N	Y	磨滅
256	I	237	259.5	78.618	H-V-W	Anp	4.4	4.1	2.0	55.1	完形	N	Y	磨滅
257	G	206.5	257	78.463-78.445	G-N	Anp	6.1	4.1	1.5	55.1	完形	N	Y	磨滅
258	G	208.5	265	78.399	G-N	Anp	8.7	4.7	1.6	55.1	完形	N	Y	磨滅
259	G	201.5	257.5	78.459	G-N	Anp	5.8	4.2	1.7	55.2	完形	N	Y	磨滅
260	I	242.5	297.5	78.390	H-W-X	An	5.2	4.2	1.6	55.4	完形	N	Y	磨滅
261	G	204.5	254.5	-	G-N	Anp	5.9	4.0	1.3	55.4	完形	N	Y	磨滅
262	I	237	282	78.303	H-W-X	Anp	6.5	4.7	1.4	56.3	完形	N	Y	磨滅
263	G	204	256	-	G-N	Ss	6.5	3.7	1.4	56.4	完形	N	Y	
264	I	236.5	296.5	-	H-V-W	Ss	5.5	3.5	2.0	56.6	完形	N	Y	
265	G	201	257.5	-	G-N	Di	6.1	4.4	1.3	56.6	完形	N	Y	
266	G	200.5	254	-	G-N	Anp	5.4	4.3	1.6	57.0	完形	N	Y	磨滅
267	T	237.5	285	78.432	H-V	Gd	4.9	4.7	1.8	57.1	完形	N	Y	磨滅
268	I	243	288.5	78.445	H-V	Tf	7.1	5.3	1.3	57.7	完形	N	Y	磨滅
269	I	239.5	278	-	H-V-W	An	5.1	4.5	1.7	57.8	完形	N	Y	磨滅
270	G	194.5	247	-	G-V	Anp	6.1	5.4	1.1	58.0	完形	N	Y	磨滅
271	I	232.5	290.5	78.473	H-W-X	Anp	6.5	4.9	1.1	58.1	完形	N	Y	
272	G	-	-	-	G-N	Anp	4.5	3.9	2.0	58.7	完形	N	Y	磨滅
273	G	202.5	259	78.366-78.384	G-N	Anp	4.4	4.1	2.7	58.7	完形	N	Y	磨滅
274	I	237	283	78.435	H-V	Anp	5.9	4.4	1.9	58.7	完形	N	Y	
275	II	233	268	78.340	H-V-W	Anp	5.8	4.1	1.7	58.8	完形	N	Y	磨滅
276	I	247	298	78.300	H-W-X	Se	5.8	5.6	1.5	59.0	完形	N	Y	磨滅
277	G	-	-	-	側面外区	Ss	5.8	4.3	1.7	59.2	完形	N	Y	磨滅
278	G	205	257	-	SK57	Anp	5.7	3.7	2.0	59.4	完形	N	Y	磨滅
279	II	226.5	270	78.560	H-N-V	Anp	6.0	4.9	1.5	59.7	完形	N	Y	磨滅
280	G	-	-	-	SK57 No.7	Anp	6.1	4.1	1.6	59.7	完形	N	Y	磨滅

表43 石器觀察表（石錐8）

番号	区	X	Y	Z	種	石材	幅	横	厚さ	重量	遺存	実測値	写真	備考
281	G	204.5	262	79.469	G-N	Di	5.8	4.5	1.6	59.8	完形	N	Y	
282	I	236.5	290	78.406	H-W-X	Tf	5.7	4.5	2.0	60.1	完形	N	Y	磨滅
283	H	235.5	270	78.287	H-W-X	Anp	5.5	4.5	2.1	60.1	完形	N	Y	磨滅
284	G	201	257.5	-	G-N	Anp	6.0	4.6	1.8	60.9	完形	N	Y	
285	H	231	268	78.226	H-W-X	Anp	6.0	4.1	1.8	60.9	完形	N	Y	磨滅
286	G	201.5	275	78.550	G-N	Gd	6.4	5.4	1.4	61.1	完形	N	Y	剥落
287	G	-	-	-	G-II	Anp	5.8	4.3	1.4	61.2	完形	N	Y	磨滅
288	I	235.5	279.5	-	H-V-W	Anp	7.2	5.4	1.4	61.7	完形	N	Y	磨滅
289	G	200.5	256.5	-	G-N	Anp	5.5	3.9	1.9	61.8	完形	N	Y	磨滅
290	G	205.5	258.5	-	G-N	Anp	5.9	3.9	1.8	62.2	完形	N	Y	磨滅
291	G	201.5	257.5	-	G-V	Di	5.4	5.3	1.4	62.2	完形	N	Y	
292	H	224.5	261.5	78.573	H-I-N-V	An	6.0	4.1	1.7	62.3	完形	N	Y	
293	G	203	259.5	78.380	G-N	Ss	5.6	4.5	1.8	62.7	完形	N	Y	磨滅
294	I	235	287	78.509	H-V	Tf	7.0	4.9	1.6	63.0	完形	N	Y	
295	G	204.5	255	78.475	G-N	Anp	5.4	5.6	1.8	63.3	完形	N	Y	磨滅
296	G	205.5	260	-	G-N	Tf	6.0	6.3	1.3	63.3	完形	N	Y	軸が跡み
297	G	-	-	-	SK48	Di	4.9	4.5	1.9	63.3	完形	N	Y	磨滅
298	G	203	259	78.406	G-N	An	5.8	5.0	1.8	63.3	完形	N	Y	磨滅
299	H	224	256	-	H-V	Anp	7.0	5.4	1.2	63.7	完形	N	Y	
300	G	206	259.5	-	G-V	Anp	6.2	4.7	1.9	64.1	完形	N	Y	
301	I	234	280	78.375	H-W-X	Tf	6.7	5.8	1.2	64.5	完形	N	Y	磨滅
302	I	236	281	78.388	H-V	Anp	6.6	4.8	1.4	64.6	完形	N	Y	
303	H	226	252	-	SK42	Anp	6.2	5.4	1.6	64.6	完形	N	Y	磨滅
304	G	208	266	-	G-II	An	5.8	5.8	1.3	65.3	完形	N	Y	
305	I	232.5	281	78.424	H-W-X	Anp	6.4	5.0	1.6	65.5	完形	N	Y	磨滅
306	G	198.5	253	-	G-V	An	5.8	5.0	1.6	65.9	完形	N	Y	磨滅
307	I	237.5	296	78.633	H-I-V-W	Tf	6.3	5.2	1.8	66.0	完形	N	Y	磨滅
308	H-I	-	-	-	H-V-W	Tf	5.0	5.1	2.1	66.9	完形	N	Y	磨滅
309	G	-	-	-	G-II	Gd	5.7	4.7	1.6	67.3	完形	N	Y	磨滅
310	I	230.5	273	78.199	H-V-X	Anp	6.2	5.1	1.5	67.6	完形	N	Y	磨滅
311	G	202	258	78.399~78.637	G-V	Ss	6.5	5.3	1.7	67.8	完形	N	Y	磨滅
312	H	227.5	261.5	-	H-V-W	Anp	7.1	4.8	1.5	68.1	完形	N	Y	磨滅
313	G	207	265.5	78.437	G-N	Ss	7.1	5.9	1.5	68.1	完形	N	Y	磨滅
314	I	240	300	78.435	H-V-W	Anp	5.3	4.5	2.1	68.2	完形	N	Y	磨滅
315	G	-	-	-	調查区外	Anp	7.5	4.9	1.4	68.2	完形	N	Y	磨滅
316	I	235.5	296	78.645	H-V-W	Gd	6.5	4.4	1.6	68.5	完形	N	Y	磨滅
317	H	230	273	78.618	H-N-V	粗Gr	6.2	4.9	1.4	68.6	完形	N	Y	
318	I	233	284	78.550	H-V	Tf	7.2	5.5	1.6	69.1	完形	N	Y	磨滅
319	G	208	265	78.497	G-N	Ss	6.0	5.3	1.9	69.1	完形	N	Y	磨滅
320	H	224.5	261.5	78.577	H-I-N-V	Gd	7.0	4.3	1.6	69.6	完形	N	Y	磨滅
321	G	207	260.5	78.352	G-N	Anp	5.5	4.8	1.9	69.8	完形	N	Y	磨滅
322	G	204.5	255.5	-	No.2	An	5.4	4.6	1.9	69.9	完形	N	Y	磨滅
323	G	201.5	257.5	78.324	G-N	Da	5.7	4.6	2.0	69.9	完形	N	Y	磨滅
324	G	195.5	246.5	-	G-V	Anp	5.9	5.0	1.9	70.6	完形	N	Y	磨滅
325	G	201	256	78.233	G-N	Ss	6.2	5.9	1.7	70.6	完形	N	Y	磨滅
326	G	202	258	78.293	G-V	Anp	6.4	5.1	1.8	70.7	完形	N	Y	

表44 石器觀察表(石錐9)

番号	区	X	Y	Z	番	石材	底	横	厚さ	重量	造形	実測面	写真	備考
327	G	204	256	78.561	G-N	Gd	6.6	5.1	1.8	70.7	尖形	N	Y	磨滅
328	I	239.5	282.5	78.415	H-V	Anp	6.9	4.5	1.2	71.0	尖形	N	Y	磨滅
329	G	-	-	-	G-E	Anp	6.6	6.6	1.4	71.0	尖形	N	Y	磨滅
330	I	237.5	281.5	78.458	H-V	Tf	6.2	5.7	1.3	71.1	尖形	N	Y	磨滅
331	G	201.5	257.5	78.324	G-N	Anp	6.1	4.4	2.2	71.1	尖形	N	Y	磨滅
332	G	205.5	261	-	G-H	Anp	5.6	5.1	1.9	71.2	尖形	N	Y	磨滅
333	I	233	293	-	H-I-V-■	Gd	4.7	5.0	2.0	71.7	尖形	N	Y	磨滅
334	G	200.5	257	-	G-H	Anp	5.4	5.3	1.9	71.7	尖形	N	Y	磨滅
335	G	208	264.5	78.432	G-N	Gd	6.4	5.3	1.3	71.7	尖形	N	Y	磨滅
336	G	205	258.5	-	G-N	Se	6.3	5.3	1.7	71.9	尖形	N	Y	磨滅
337	I	240	298	78.403	H-■-X	An	6.6	5.7	2.0	72.1	尖形	N	Y	磨滅 軸ずれ
338	G	-	-	-	G-N	Tf	7.6	5.6	1.7	72.2	尖形	N	Y	磨滅
339	G	204.5	258	78.294	G-V	Anp	5.5	4.9	1.8	72.2	尖形	N	Y	磨滅
340	G	-	-	-	G-N	Anp	6.3	4.6	1.7	73.0	尖形	N	Y	磨滅
341	G	201	255	-	G-N	Tf	5.2	4.5	2.4	73.1	尖形	N	Y	磨滅
342	I	-	-	-	SK68	Anp	7.1	4.7	1.7	73.4	尖形	N	Y	磨滅
343	G	-	-	-	G-N	Gd	6.2	4.3	1.8	73.5	尖形	N	Y	磨滅
344	G	205	263	78.455	G-N	Anp	5.4	5.2	2.0	73.9	尖形	N	Y	磨滅
345	I	241.5	291.5	78.410	H-■-X	Anp	5.7	5.0	1.8	74.2	尖形	N	Y	磨滅
346	G	-	-	-	調査区分外	Md	6.1	5.5	1.4	74.5	尖形	N	Y	磨滅
347	G	-	-	-	調査区分外	Lp	5.8	4.9	2.3	75.2	尖形	N	Y	磨滅
348	H	-	-	78.531~78.505	H-V-■	An	6.2	5.2	1.7	76.2	尖形	N	Y	磨滅
349	G	209.5	267	78.540	G-N	Anp	6.4	4.2	1.6	76.4	尖形	N	Y	磨滅
350	G	205.5	255.5	78.541	G-N	Anp	5.8	4.8	2.1	76.9	尖形	N	Y	磨滅
351	I	233.5	277.5	-	H-V-■	Anp	7.0	4.9	1.7	77.2	尖形	N	Y	
352	I	237	279.5	-	H-V-■	Tf	7.5	5.1	1.9	77.5	尖形	N	Y	磨滅
353	G	208	265	78.432	G-N	Se	6.2	5.8	1.4	77.6	尖形	N	Y	磨滅
354	H	227	260.5	78.588	H-N-V	Anp	6.8	4.3	2.0	77.9	尖形	N	Y	磨滅
355	G	206.5	261.5	-	G-H	Se	6.7	5.7	1.7	78.0	尖形	N	Y	磨滅
356	I	-	-	-	SK68 No.163	Anp	5.4	5.3	1.9	78.0	尖形	N	Y	磨滅
357	G	204.5	263	78.270	G-N	Gd	5.8	5.5	1.6	78.2	尖形	N	Y	磨滅
358	G	206	257.5	78.300	G-N	Anp	6.8	5.1	1.3	78.6	尖形	N	Y	磨滅
359	I	235.5	291.5	78.468	H-■-X	Gd	6.7	5.6	1.6	79.5	尖形	N	Y	磨滅
360	G	201.5	257.5	78.459	G-N	Se	7.7	5.4	1.8	79.9	尖形	N	Y	磨滅
361	I	242	297.5	78.584	H-I-V-■	Tf	7.3	5.4	2.0	80.0	尖形	N	Y	
362	I	238.5	297	78.596	H-I-V-■	Qs	5.6	5.1	2.0	80.5	尖形	N	Y	磨滅
363	G	205.5	257.5	78.251	G-N	Anp	6.3	4.5	1.9	80.5	尖形	N	Y	磨滅
364	I	237	292	78.587	H-I-V-■	Gd	5.5	4.5	2.4	80.9	尖形	N	Y	磨滅
365	G	-	-	-	G-H	Tf	6.2	4.6	2.4	81.1	尖形	N	Y	磨滅
366	H	225.5	266.5	78.547	H-I-N-V	Gd	6.5	4.8	1.9	81.3	尖形	N	Y	磨滅
367	I	235	273	-	H-V-■	Se	8.5	4.3	1.6	81.4	尖形	N	Y	
368	I	236.5	296.5	78.643	H-I-V-■	Anp	5.8	5.1	1.8	81.6	尖形	N	Y	磨滅
369	I	240	282.5	78.300	H-■-X	Gr	6.6	4.6	1.9	81.8	尖形	N	Y	磨滅
370	H	229.5	264.5	-	H-V-■	Anp	6.0	4.4	1.9	81.9	尖形	N	Y	
371	H	225.5	263	-	H-I-N-V	An	5.6	4.9	2.5	82.2	尖形	N	Y	磨滅
372	G	207	258.5	78.405	G-N	Di	6.3	4.4	2.1	82.4	尖形	N	Y	

表45 石器観察表（石錐10）

番号	X	Y	Z	層	石材	縦	横	厚さ	重量	遺存	実測図	写真	備考	
373	G	-	-	-	ヒコウサイ	Sx	6.4	6.1	1.4	82.5	完形	N	Y	
374	G	205.5	256.5	78.623~78.490	G-N	Anp	6.4	5.2	1.7	82.5	完形	N	Y	磨滅
375	G	205.5	259	78.400	G-N	Tf	6.7	5.7	1.8	83.9	完形	N	Y	磨滅
376	G	203.5	254.5	78.512	G-N	Anp	6.3	6.1	1.5	84.0	完形	N	Y	磨滅
377	G	-	-	-	-	Anp	7.4	4.0	1.9	84.7	完形	N	Y	磨滅
378	G	201.5	257.5	-	G-N	Anp	5.8	4.7	2.2	84.8	完形	N	Y	磨滅
379	G	201.5	253	-	G-N	Tf	8.8	4.5	1.9	85.3	完形	N	Y	磨滅
380	I	244	296	78.389	H-V-X	Anp	5.6	5.8	1.8	85.4	完形	N	Y	磨滅
381	G	207	262	78.391	G-N	Tf	8.4	6.9	1.6	85.5	完形	N	Y	磨滅
382	G	203	255	78.526	G-N	Gd	6.2	4.5	2.1	86.0	完形	N	Y	磨滅
383	G	206.5	260	-	G-E	Anp	6.5	4.9	2.0	86.3	完形	N	Y	磨滅
384	H	224	256	-	H-V	Anp	6.9	4.4	1.7	86.3	完形	N	Y	磨滅 軸ずれ
385	G	206	259.5	78.410	G-N	Anp	7.6	4.4	1.9	86.3	完形	N	Y	磨滅
386	G	-	-	-	G-N	Anp	9.4	4.8	1.5	86.3	完形	N	Y	磨滅
387	G	206	259.5	78.370	G-N	Anp	6.9	4.8	2.0	86.7	完形	N	Y	磨滅
388	G	201.5	252.5	-	G-N	Sx	6.3	5.8	2.2	86.7	完形	N	Y	磨滅
389	G	205	261	-	G-N	An	6.9	5.2	1.7	87.4	完形	N	Y	磨滅
390	G	204.5	257	-	G-E	Gd	6.6	5.7	1.6	87.5	完形	N	Y	磨滅
391	I	236	275.5	-	H-V-X	An	6.0	5.4	1.8	87.8	完形	N	Y	磨滅
392	G	204.5	258.5	-	G-N	Dl	6.5	5.7	1.8	87.8	完形	N	Y	磨滅
393	G	-	-	-	G-N	Anp	6.5	4.3	2.3	88.0	完形	N	Y	磨滅
394	G	206	259.5	78.170	G-V	Gd	6.3	4.6	2.1	88.3	完形	N	Y	
395	G	201	249	-	G-V	An	7.2	5.7	1.9	88.0	完形	N	Y	磨滅
396	I	234.5	296.5	78.667	H-V-E	Anp	7.5	4.3	1.9	88.2	完形	N	Y	磨滅
397	G	-	-	-	G-N	Anp	7.8	5.2	1.6	88.5	完形	N	Y	磨滅
398	G	-	-	-	G-N	Gd	6.6	5.0	1.7	90.0	完形	N	Y	
399	G	205	256.5	-	G-N	Anp	6.6	5.2	2.1	90.8	完形	N	Y	磨滅
400	G	-	-	-	G-N	Gr	5.7	5.5	2.0	91.5	完形	N	Y	
401	I	234	283	78.460	H-V-X	Anp	7.0	5.3	1.8	91.7	完形	N	Y	磨滅
402	G	204.5	257.5	-	G-E	Anp	6.4	5.9	1.7	91.9	完形	N	Y	磨滅
403	I	239	294.5	78.600	H-I-V-E	An	6.0	5.8	1.7	92.9	完形	N	Y	磨滅
404	G	201	257.5	78.459	G-N	Fel	6.7	4.0	2.4	93.3	完形	N	Y	磨滅
405	G	202	258	-	G-V	An	6.5	5.3	1.9	93.7	完形	N	Y	磨滅
406	I	236.5	277.5	-	H-V-E	Anp	6.2	5.6	1.9	94.3	完形	N	Y	磨滅
407	H	224.5	261.5	78.577	H-I-N-V	Tf	6.3	5.7	2.1	95.4	完形	N	Y	磨滅
408	I	239.5	298	-	H-I-V-E	Sx	7.4	6.1	1.7	95.7	完形	N	Y	磨滅
409	G	206.5	265	78.419	G-N	Dl	6.4	5.7	1.5	95.7	完形	N	Y	磨滅
410	H	232.5	269.5	78.612	H-V-E	Anp	6.0	5.0	2.1	96.6	完形	N	Y	磨滅 軸ずれ
411	G	206	259	-	G-N	Anp	6.7	5.2	2.0	98.3	完形	N	Y	磨滅
412	G	207	259	-	G-N	Anp	7.0	6.4	1.5	99.1	完形	N	Y	磨滅
413	G	206	264	-	-	Anp	7.6	5.4	1.8	99.2	完形	N	Y	磨滅
414	G	208.5	266	78.497	G-N	Anp	6.7	4.4	2.0	99.3	完形	N	Y	磨滅
415	G	203.5	260.5	78.341	G-V	Anp	6.3	6.4	2.1	99.7	完形	N	Y	磨滅
416	I	235	292	78.420	H-I-V-E	An	6.3	5.2	2.1	101.0	完形	N	Y	磨滅
417	I	238	284	78.397	H-V	Anp	6.9	5.2	2.2	101.0	完形	N	Y	磨滅
418	G	225.5	261	78.544	H-I-N-V	Sx	9.4	5.9	2.0	101.3	完形	N	Y	

表46 石器觀察表(石錘11)

番号	X	Y	Z	扁	石材	幅	横	厚さ	重量	遺存	表面因	写真	備考
419	G	207.5	266.5	78.497	G-N	Anp	6.4	5.0	2.3	101.8	完形	N Y	
420	G	199.5	255.5	-	G-N	Tf	6.5	5.1	2.0	102.0	完形	N Y	磨滅
421	H	230	261.5	78.284	H-V-X	Anp	7.5	5.9	1.8	102.1	完形	N Y	磨滅一部欠か
422	H	226	264	-	H-V	Anp	6.8	4.5	2.2	102.2	完形	N Y	磨滅
423	G	205.5	261	78.352	G-N	Gr	7.4	4.8	2.0	102.5	完形	N Y	磨滅
424	I	231.5	281.5	78.440	H-V-X	Anp	7.1	5.1	2.0	102.7	完形	N Y	
425	I	242	295.5	78.504	H-I-V-W	Tf	6.6	6.2	2.3	103.7	完形	N Y	磨滅
426	I	234.5	284.5	78.427	H-V-X	Anp	6.4	5.2	2.4	104.1	完形	N Y	磨滅
427	I	232.5	282.5	78.478	H-V-X	Anp	6.0	5.2	2.4	104.3	完形	N Y	磨滅
428	G	203.5	254.5	-	G-H	Anp	7.6	5.3	1.9	105.0	完形	N Y	磨滅
429	G	-	-	-	G-H	Anp	6.0	5.4	2.4	105.3	完形	N Y	磨滅
430	I	234.5	279.5	-	H-V-W	Gd	7.0	5.2	1.8	105.4	完形	N Y	
431	I	242	291	78.402	H-V-X	Anp	7.1	5.1	2.1	105.6	完形	N Y	磨滅
432	G	204.5	258.5	-	G-N	Gd	7.9	4.9	1.7	105.9	完形	N Y	
433	H	228	271.5	78.443	H-V-W	Gd	6.4	4.9	2.2	106.0	完形	N Y	磨滅
434	I	237	274	-	H-V-W	Anp	7.0	5.7	1.9	107.2	完形	N Y	磨滅
435	G	201.5	257.5	78.459	G-N	Anp	6.4	5.7	2.2	107.7	完形	N Y	磨滅
436	G	202	252.5	-	G-N	Gd	6.4	4.8	2.3	109.1	完形	N Y	磨滅
437	G	202	251.5	-	G-V	Anp	8.1	6.4	1.5	109.4	完形	N Y	磨滅
438	G	-	-	-	調查区外	Anp	6.5	5.6	2.1	109.6	完形	N Y	磨滅
439	I	237.5	293	78.584	H-V-W	Anp	7.1	5.1	2.2	109.8	完形	N Y	磨滅
440	G	202	252	-	G-N	Gr	7.0	5.5	2.1	111.0	完形	N Y	
441	G	-	-	-	SK37	Gd	6.2	5.2	2.5	111.0	完形	N Y	磨滅
442	G	-	-	-	G-H	Anp	6.7	5.8	1.9	111.0	完形	N Y	磨滅
443	I	239.5	297	78.497	H-V-X	An	6.0	5.3	2.5	111.2	完形	N Y	磨滅
444	G	201.5	256.5	78.459	G-N	Se	7.9	6.8	1.5	113.1	完形	N Y	磨滅
445	I	233.5	281	78.510	H-V	Se	8.0	6.5	1.8	113.6	完形	N Y	磨滅
446	G	204.5	258	78.300	G-N	Gd	6.0	5.7	2.2	115.2	完形	N Y	磨滅
447	G	206.5	264	-	No.1	Anp	8.7	6.2	1.4	115.3	完形	N Y	磨滅
448	G	-	-	-	G-V	Anp	6.6	6.0	1.8	116.1	完形	N Y	磨滅
449	G	-	-	-	G-N	Se	8.8	6.6	1.9	116.1	完形	N Y	剥片利用 磨滅
450	G	204	255	-	-	Anp	8.2	6.2	1.4	116.7	完形	N Y	磨滅
451	I	238	284	78.397	H-V	Lp	6.8	6.8	2.1	117.0	完形	N Y	磨滅
452	G	199	253	-	G-N	Anp	7.9	6.7	2.0	118.1	完形	N Y	磨滅
453	G	208	264.5	78.432	G-N	Tf	8.5	6.5	1.7	118.1	完形	N Y	磨滅
454	I	238.5	283	78.400	H-V	Gd	6.3	5.8	2.3	118.2	完形	N Y	磨滅
455	G	-	-	-	ヒサウサイ	Anp	7.0	6.2	2.2	118.2	完形	N Y	磨滅
456	G	20.5	259	-	G-N	Po	7.6	5.8	1.5	120.8	完形	N Y	磨滅
457	G	-	-	-	G-N	Anp	6.7	5.7	1.9	121.7	完形	N Y	磨滅
458	G	205.5	256.5	78.754	G-H	Gd	8.4	4.8	2.5	123.6	完形	N Y	磨滅 動ずれ
459	-	232	282	78.520	H-V	Anp	7.2	6.1	2.3	124.5	完形	N Y	磨滅
460	I	236.5	287	78.517	H-V	Da	7.3	5.3	2.8	125.2	完形	N Y	磨滅
461	G	204.5	254.5	-	G-N	Anp	7.7	7.2	1.6	125.7	完形	N Y	磨滅
462	G	204.5	257	78.349	G-N	Anp	9.0	6.3	1.5	125.8	完形	N Y	
463	G	206.5	257	78.554-78.496	G-N	Anp	7.6	5.5	1.8	126.1	完形	N Y	磨滅
464	G	205.5	256	-	G-N	Anp	7.4	5.6	2.1	127.3	完形	N Y	磨滅

表47 石器觀察表（石錐12）

番号	K	X	Y	Z	層	石材	綱	種	厚さ	重量	遺存	実測回	写真	備考
465	G	202.5	254.5	78.548	G-N	Anp	8.6	6.4	1.6	128.3	完形	N	Y	磨滅
466	G	204.5	254	78.510~ 78.499	G-N	Anp	7.1	5.3	2.2	128.4	完形	N	Y	磨滅
467	G	201.5	257.5	-	G-N	Anp	7.1	4.9	2.5	129.9	完形	N	Y	磨滅
468	G	201.5	258	78.539	G-N	Gd	6.5	6.1	2.2	130.6	完形	N	Y	磨滅
469	G	203.5	258	-	G-N	Anp	8.6	5.7	2.0	131.3	完形	N	Y	磨滅
470	I	235.5	285.5	78.424	H-W-X	An	7.6	5.5	2.1	133.3	完形	N	Y	磨滅
471	G	-	-	-	-	An	9.3	6.1	1.7	135.9	完形	N	Y	磨滅
472	J	235	287	78.509	H-V	Anp	8.2	6.1	2.1	137.0	完形	N	Y	磨滅
473	I	237.5	278	-	H-V-W	Anp	8.2	6.8	1.8	139.0	完形	N	Y	
474	I	233.5	260.5	78.416	H-W-V-W	Lp	8.0	5.6	2.0	139.1	完形	N	Y	磨滅
475	G	203.5	259	-	G-E	Anp	8.4	6.2	1.7	139.6	完形	N	Y	輪字
476	G	202.5	257.5	-	No.9	Anp	8.5	5.4	2.3	142.0	完形	N	Y	磨滅
477	G	208	262.5	-	G-N	Tf	10.0	6.4	1.8	142.5	完形	N	Y	磨滅
478	G	203	252.5	-	G-N	Gd	7.8	5.4	2.6	142.9	完形	N	Y	
479	G	206	258	78.231	G-V	Tf	9.3	6.2	2.0	145.5	完形	N	Y	磨滅
480	I	235	274.5	-	H-V-W	Anp	7.1	5.6	2.4	146.1	完形	N	Y	磨滅
481	G	204.5	263	-	G-E	Anp	6.9	6.1	2.4	146.5	完形	N	Y	磨滅
482	I	236	275.5	-	H-V	Qp	7.0	5.8	2.5	148.2	完形	N	Y	磨滅
483	I	232	278.5	-	H-V-W	Anp	8.2	7.1	1.5	149.9	完形	N	Y	磨滅
484	G	203	258.5	-	G-N	Gr	7.8	6.2	2.3	153.6	完形	N	Y	木製品か
485	G	206.5	257	78.614	G-N	Gd	7.5	6.1	2.0	154.2	完形	N	Y	
486	I	232.5	290.5	78.473	H-W-X	Anp	7.6	7.7	2.5	157.2	完形	N	Y	
487	I	244.5	287.5	78.425	H-V	Ss	6.3	9.8	1.8	158.0	完形	N	Y	
488	H	231.5	267	-	H-V-W	Tf	7.8	6.9	2.2	165.7	完形	N	Y	磨滅
489	I	240	300	-	H-V-W	An	9.5	7.8	1.5	168.9	完形	N	Y	磨滅
490	I	232	273.5	-	H-V-W	Anp	7.2	6.8	2.4	169.1	完形	N	Y	磨滅
491	I	240.5	299.5	-	H-W-X	Anp	7.8	7.0	2.7	169.8	完形	N	Y	磨滅
492	G	204.5	257	78.349	G-N	Ss	7.7	5.9	2.4	173.4	完形	N	Y	磨滅
493	H	228	268.5	-	H-V	An	8.9	6.6	2.2	176.1	完形	N	Y	磨滅
494	I	232.5	282.5	78.478	H-W-X	Gr	8.2	7.2	2.1	180.0	完形	N	Y	磨滅
495	G	202	253	-	G-N	Lp	8.7	7.3	3.5	185.9	完形	N	Y	磨滅
496	G	208.5	265	78.432	G-N	Anp	10.0	6.7	2.0	187.0	完形	N	Y	磨滅
497	G	-	-	-	G-N	Tf	8.3	9.2	2.1	194.0	完形	N	Y	
498	I	235.5	289	78.507	H-V	Anp	7.9	7.6	2.3	197.3	完形	N	Y	磨滅
499	G	-	-	-	G-E	Anp	7.9	7.1	2.4	208.4	完形	N	Y	磨滅
500	H	227	266	-	H-I-N-V	Anp	7.8	11.9	1.5	211.4	完形	N	Y	
501	G	206.5	264.5	78.355	G-N	Gd	9.8	6.7	2.2	218.0	完形	N	Y	
502	I	242	283.5	78.404	H-V	Tf	10.5	7.4	2.6	223.5	完形	N	Y	磨滅
503	I	233	292	78.596	H-V-W	Gr	8.3	7.7	2.7	246.4	完形	N	Y	磨滅
504	H	227.5	268	-	H-I-V	Tf	9.6	9.4	3.3	296.6	完形	N	Y	磨滅
505	G	-	-	-	SK57	Anp	10.0	8.0	3.7	333.0	完形	N	Y	凹石
506	G	206.5	261	78.298	G-N	Anp	12.8	8.1	2.2	334.4	完形	N	Y	
507	G	209.5	267	78.424	G-N	Tf	10.1	11.5	2.7	363.3	完形	N	Y	磨滅
508	G	207.5	263	-	G-E	Ss	10.7	10.6	2.9	377.9	完形	N	Y	磨滅 四石
509	I	238	292.2	78.551	H-I-V-W	Anp	11.6	10.2	2.9	388.0	完形	N	Y	磨滅
510	G	204.5	258.5	78.315	G-N	Ss	12.1	9.6	3.4	427.5	完形	N	Y	磨滅

表48 石器観察表(石錐13)

番号	区	X	Y	Z	層	石材	延	横	厚さ	重量	遺存	完画面	写真	備考
511	G	208.5	267	78.424	G-N	Anp	11.7	9.4	3.1	463.5	完形	N	Y	
512	I	233.5	278	-	H-V・薄	Tf	12.4	9.5	3.6	471.0	完形	N	Y	磨滅 周縁打欠
513	G	-	-	-	調査区分外	Tf	15.8	9.2	3.0	482.1	完形	N	Y	磨滅
514	G	196	250	-	G-V	Tf	13.0	11.6	3.5	521.0	完形	N	Y	磨滅
515	G	204.5	259	78.365	G-N	Anp	12.2	11.8	3.1	545.5	完形	N	Y	磨滅
516	I	234	282.5	78.707	H-V・X	Dl	12.5	9.4	3.0	569.8	完形	N	Y	周縁打欠 磨滅
517	G	202	250.5	-	G-V	Gr	11.4	10.8	3.8	590.5	完形	N	Y	
518	I	232	282.5	78.655	H-V・X	Gr	11.5	10.1	3.2	592.9	完形	N	Y	
519	G	207.5	265	78.385	G-N	Anp	15.1	11.0	2.4	626.3	完形	N	Y	磨滅
520	I	236	294	-	H-V・薄	Ss	12.4	8.8	3.9	646.9	完形	N	Y	凹石 やや磨滅
521	I	240	283	78.293	H-V・X	Gr	6.5	5.1	1.9	905.0	一部破損	N	Y	
522	I	238.5	288.5	-	H-V・X	Tf	2.5	3.3	0.6	4.8	欠損	N	Y	磨滅
523	G	201.5	259	-	G-V	Ss	3.4	4.8	0.8	10.6	欠損	N	Y	磨滅
524	G	203	252.5	-	G-N	Anp	3.4	3.6	0.8	11.3	欠損	N	Y	制作時の破損か
525	H	226.5	269.5	78.210	H-V・薄	Ss	3.9	4.2	1.0	14.1	欠損	N	Y	制作時の破損か
526	-	-	-	-	ヒヨウサイ	Anp	2.3	3.4	1.8	15.8	欠損	N	Y	磨滅
527	G	208	263.5	-	G-N	Ss	3.2	2.6	1.8	16.4	欠損	N	Y	磨滅
528	I	238.5	288.5	-	H-V・X	Tf	4.1	3.7	1.3	17.4	欠損	N	Y	
529	G	205.5	264.5	78.455	G-N	Tf	3.4	5.2	1.2	20.6	欠損	N	Y	磨滅
530	G	-	-	-	SK47 No.33	Ss	2.8	6.7	1.5	25.2	欠損	N	Y	磨滅
531	I	236.5	287	-	H-V	Anp	3.2	3.8	1.6	25.6	欠損	N	Y	磨滅
532	G	206	259	78.323	G-N	Anp	3.5	4.1	2.0	29.2	欠損	N	Y	磨滅
533	I	234.5	282	78.500	H-V	Ss	6.6	4.8	1.2	29.7	欠損	N	Y	磨滅
534	G	203	259	78.339	G-N	Ds	4.0	4.9	1.6	30.5	欠損	N	Y	
535	G	205	263.5	78.417	G-N	Tf	5.2	2.9	1.8	31.2	欠損	N	Y	磨滅
536	I	237	286.5	78.406	H-V・X	Ss	5.2	3.9	1.6	31.7	欠損	N	Y	磨滅
537	H	-	-	-	H-V・薄	Ss	4.6	4.9	1.3	31.9	欠損	N	Y	磨滅
538	H	230	272	-	H-V・X	Anp	4.6	4.1	1.4	34.7	欠損	N	Y	
539	I	240	278.5	-	H-V・薄	Gr	3.3	5.8	1.7	37.1	欠損	N	Y	磨滅
540	G	-	-	-	-	Anp	4.5	4.3	1.5	37.9	欠損	N	Y	
541	G	208	264	78.307	G-N	Ss	5.0	4.7	1.7	45.7	欠損	N	Y	磨滅
542	G	206.5	265	78.358	G-N	Anp	5.8	4.4	1.6	46.3	欠損	N	Y	磨滅
543	G	206	259.5	-	G-N	Ss	5.8	5.8	1.5	49.9	欠損	N	Y	磨滅
544	G	202.5	258	78.293	G-V	Tf	3.8	5.3	2.6	51.4	欠損	N	Y	磨滅
545	G	-	-	-	SK57 No.65	Tf	6.9	5.3	1.8	56.5	欠損	N	Y	磨滅
546	G	202.5	253.5	-	G-N	Ss	7.9	8.0	1.9	56.9	欠損	N	Y	磨滅
547	G	202.5	258	78.293	G-V	Tf	4.7	6.9	1.9	65.7	欠損	N	Y	磨滅
548	G	201.5	252	-	G-N	Ss	6.4	5.4	1.6	67.5	欠損	N	Y	磨滅
549	G	206.5	260	-	G-III	Anp	7.4	4.1	2.1	67.8	欠損	N	Y	制作時の破損か
550	G	204	261	-	G-N	Gd	7.5	4.8	1.5	71.4	欠損	N	Y	磨滅
551	G	204.5	257.5	78.337	G-N	Tf	6.0	6.0	2.3	72.4	欠損	N	Y	磨滅
552	G	202.5	260	78.284	G-N	Ss	5.9	5.2	1.9	73.7	欠損	N	Y	磨滅
553	G	200.5	257	78.399	G-N	Gd	6.3	4.4	1.9	74.8	欠損	N	Y	
554	G	202.5	253	-	G-N	Anp	5.8	4.7	2.3	76.5	欠損	N	Y	磨滅
555	G	207	267	78.480	G-N	Ss	4.7	7.2	2.9	96.8	欠損	N	Y	磨滅
556	G	202	258	48.447	G-N	Gd	7.4	5.5	2.6	119.6	欠損	N	Y	

表49 石器觀察表（石錘14）

番号	X	Y	Z	層	石材	縦	横	厚さ	重量	遺存	実測図	写真	備考	
557	G	-	-	-	G-N	Anp	86	57	19	119.8	欠損	N	Y	磨滅
558	G	208.5	265	78.339	G-N	An	72	61	26	130.7	欠損	N	Y	磨滅
559	G	205.5	264	78.319	G-N	Po	49	83	27	127.9	欠損	N	Y	磨滅
560	I	233	288.5	78.529	H-V	Anp	84	74	24	133.2	欠損	N	Y	
561	G	202.5	258	78.293	G-V	Tf	60	80	33	172.1	欠損	N	Y	磨滅
562	G	201.5	254	-	G-N	Sa	71	83	26	206.1	欠損	N	Y	磨滅
563	I	238.5	275	-	H-V-W	Tf	107	87	21	220.3	欠損	N	Y	一部破損

表50 石器觀察表（碇石）

番号	X	Y	Z	層	石材	縦	横	厚さ	重量	遺存	実測図	写真	備考	
1	G	202	259	78.370	G-N	Sa	13.3	67	4.8	572.5	欠損	Y	Y	箇面浅いU字

表51 石器觀察表（石皿）

番号	X	Y	Z	層	石材	縦	横	厚さ	重量	遺存	実測図	写真	備考	
1	I	233	282.5	78.594	H-V-W	Anp	22.0	14.0	5.4	2.200.0	完形	Y	Y	

表52 石器觀察表（線刻跡）

番号	X	Y	Z	層	石材	縦	横	厚さ	重量	遺存	実測図	写真	備考	
1	G	-	-	-	G-N	Anp	11.8	10.5	6.4	1.210.0	完形	Y	Y	縦刻3条

表53 石器觀察表（凹石A類1）

番号	X	Y	Z	層	石材	縦	横	厚さ	重量	遺存	実測図	写真	備考	
1	G	209.5	267	78.505	G-N	Anp	11.5	10.2	4.2	540.0	完形	Y	Y	
2	G	192	244.5	-	G-V	Tf	11.6	9.2	4.1	530.0	完形	Y	Y	
3	H	227.5	264.5	78.527	H-V	Sa	11.5	9.9	4.5	740.0	完形	Y	Y	
4	G	209	265.5	78.470	G-N	Sa	10.2	8.6	4.2	550.0	完形	Y	Y	
5	G	204	259.5	78.236	G-V	Sa	10.1	9.6	3.3	430.0	完形	Y	Y	
6	G	205	259	78.197	G-N	Sa	10.9	7.1	4.0	360.0	完形	Y	Y	
7	G	205.5	264	78.319	G-N	Sa	9.5	8.9	4.2	420.0	完形	Y	Y	
8	G	205	261	-	-	Anp	9.7	8.4	4.8	510.0	完形	Y	Y	
9	G	232	277.5	-	H-V-W	Anp	9.6	7.8	3.8	390.0	完形	Y	Y	
10	I	230	274.5	78.018	H-V-W-X	Anp	8.8	7.6	4.8	410.0	完形	Y	Y	
11	I	232.5	274.5	-	H-V-W	Sa	8.2	6.7	5.4	340.0	完形	Y	Y	
12	I	238.5	285	78.415	H-V	Sa	9.9	6.6	3.9	270.0	完形	Y	Y	
13	G	205.5	263.5	-	G-II	Sa	6.3	6.1	3.3	150.0	完形	Y	Y	
14	I	239.5	288	-	H-V-W	Gn	9.1	7.2	5.0	470.0	完形	Y	Y	
15	G	207.5	261.5	-	G-II	Anp	11.0	6.0	3.5	310.0	完形	Y	Y	
16	G	205	254	-	G-N	Anp	10.7	4.8	3.8	280.0	完形	Y	Y	
17	G	206.5	261.5	-	G-N	Sa	17.9	7.3	1.9	120.0	欠損	Y	Y	接合
17	G	205.5	261	-	G-N	Sa				160.0	欠損	Y	Y	接合
18	I	238	290.5	78.396	H-V-X	Gd	19.7	7.4	5.3	1.050.0	欠損	Y	Y	
19	G	201.5	258	78.459	G-N	Sa	11.3	6.6	4.3	367.6	完形	N	Y	
20	G	204.5	258	78.300	G-N	Anp	10.0	7.5	4.5	462.7	完形	N	Y	
21	G	202.5	258.5	78.447	G-N	Anp	10.5	9.0	5.6	634.2	完形	N	Y	
22	H	226.5	260.5	78.335	H-X	Sa	12.0	7.5	3.5	410.9	完形	N	Y	
23	G	202	259.5	78.170	G-V	Gn	12.0	7.0	4.3	337.2	完形	N	Y	
24	G	205.5	259	78.271	G-N	Gn	10.3	6.0	4.1	368.4	完形	N	Y	
25	H	227	266	-	H-I-N	Anp	10.2	8.2	2.7	312.5	欠損	N	Y	
26	I	230.5	274	78.516	H-N-V	Anp	10.7	7.5	5.3	584.6	完形	N	Y	
27	I	238	276	-	H-V-W	An	9.0	8.4	5.3	525.2	完形	N	Y	

表54 石器觀察表(凹石A類2)

番号	区	X	Y	Z	層	石材	縦	横	厚さ	重量	遺存	実測図	写真	備考
28	G	202	259	78.236	G-V	Tf	9.6	7.4	3.6	313.8	完形	N	Y	
29	G	204	254	78.510~ 78.489	G-N	Ss	10.0	8.7	3.4	363.4	一部欠損	N	Y	
30	G	206.5	259.5	-	-	Ss	11.3	7.0	5.3	619.7	欠損	N	Y	
31	G	204	258	78.329	-	Ss	13.7	2.7	3.5	182.5	欠損	N	Y	
32	I	235	281	78.450	H-V	Aep	16.0	7.5	3.6	540.6	完形	N	Y	
33	I	236	291.5	-	-	Ss	13.2	8.0	3.8	576.1	完形	N	Y	
34	G	206.5	263	-	-	Ss	10.5	8.4	5.7	789.8	欠損	N	Y	
35	H	229.5	269.5	78.557	H-N-V	Ss	10.7	8.1	4.3	605.2	欠損	N	Y	
36	G	205	257	78.300	G-N	Ss	9.7	7.0	4.5	437.7	欠損	N	Y	
37	G	204.5	257.5	-	G-H	Ss	5.0	7.0	3.0	76.7	欠損	N	Y	
38	G	205.5	260	78.482	G-N	Tf	6.7	4.0	2.0	56.6	欠損	N	Y	
39	G	204.5	261	-	-	Ss	8.4	6.1	4.2	361.5	欠損	N	Y	
40	G	204.5	255.5	-	G-H	Ss	6.9	7.0	3.3	208.7	欠損	N	Y	
41	G	204	260.5	78.341	G-V	Tf	8.8	6.7	3.1	183.4	欠損	N	Y	
42	H	234.5	270.5	78.543	H-N-V	Gr	10.0	5.4	3.8	288.8	完形	N	Y	
43	I	238.5	284	78.420	H-V	Ss	11.2	7.5	4.0	426.7	欠損	N	Y	
44	I	239.5	290	78.368	H-V-W	Ss	8.9	6.5	4.2	263.6	欠損	N	Y	
45	G	-	-	-	-	Ss	5.6	6.0	3.7	161.7	欠損	N	Y	
46	G	204	260.5	78.341	G-V	Ss	5.0	5.0	4.2	70.8	欠損	N	Y	

表55 石器觀察表(凹石B類1)

番号	区	X	Y	Z	層	石材	縦	横	厚さ	重量	遺存	実測図	写真	備考
1	G	199.5	255.5	-	G-N	Gr	16.3	5.2	3.8	563.2	完形	Y	Y	
2	I	244.5	287.5	-	No.1	Gn	15.6	5.2	2.8	363.9	完形	Y	Y	
3	G	207.5	261	78.246	G-V	Aep	15.0	6.7	4.7	590.0	完形	Y	Y	
4	G	202.5	260.5	78.576	G-N	Aep	14.8	6.9	3.2	429.2	完形	Y	Y	
5	I	245.5	294	78.420	II-V-X	Gr	13.6	6.3	5.2	616.3	完形	Y	Y	
6	G	203.5	258	-	No.5	Gr	11.5	9.0	6.2	927.8	完形	Y	Y	
7	G	-	-	-	G-N	Aep	11.4	9.1	5.8	703.3	完形	Y	Y	
8	G	206	260.5	-	G-N	Aep	12.1	9.3	4.8	647.6	完形	Y	Y	
9	I	233	280	78.425	II-N-V-W	Aep	11.2	8.0	5.2	647.7	完形	Y	Y	
10	H	-	-	-	SX09	Ss	12.0	8.7	4.4	685.6	完形	Y	Y	
11	I	236.5	275.5	-	H-V-W	Gr	11.6	7.0	4.2	446.8	完形	Y	Y	
12	G	204.5	258.5	-	No.2	Gr	11.0	7.5	4.5	502.0	完形	Y	Y	
13	I	237	283	78.435	H-V	Qp	11.5	6.6	3.6	411.1	完形	Y	Y	
14	G	205	260.5	78.246	G-V	Gr	10.9	7.1	2.8	268.0	完形	Y	Y	
15	G	206.5	263	-	No.3	Dl	10.7	6.5	3.3	394.9	欠損	Y	Y	
16	G	205	257	78.469	G-N	Gr	11.1	5.2	4.5	414.8	完形	N	Y	
17	I	238.5	277.5	-	II-V-W	Da	12.1	5.0	3.5	347.3	完形	N	Y	
18	G	-	-	-	SK50	Gr	12.2	4.5	3.1	245.5	一部欠損	N	Y	
19	I	-	-	-	SK13	Gr	12.8	6.5	3.6	456.6	完形	N	Y	
20	G	205	260.5	78.316	G-N	Tf	14.2	5.4	3.0	270.2	一部欠損	N	Y	
21	H	225.5	263	78.558	H-1-N-V	Gd	14.5	5.7	2.8	370.7	完形	N	Y	
22	G	206	257.5	-	G-N	Aep	11.6	5.7	2.5	244.1	完形	N	Y	
23	G	203	259	78.430	G-N	Ss	12.0	5.0	4.0	283.8	欠損	N	Y	
24	H	-	-	-	Si03 No.3	Gd	15.1	7.5	3.8	762.7	完形	N	Y	
25	I	237	283	78.435	H-V	Gn	16.0	7.8	4.2	778.4	完形	N	Y	

表56 石器觀察表（凹石B類2）

番号	区	X	Y	Z	層	石材	幅	横	厚さ	重量	遺存	実測値	写真	備考
26	I	236.5	275.5	-	H-V・Ⅳ	Gr	9.8	5.3	4.0	297.8	完形	N	Y	
27	G	203.5	256	-	G-Ⅲ	An	10.2	9.7	6.4	838.5	完形	N	Y	
28	G	-	-	-	G-II	Gd	11.0	8.9	4.7	671.1	完形	N	Y	
29	G	206.5	259.5	78.353	G-V	Gd	11.6	8.3	3.7	506.0	完形	N	Y	
30	G	206.5	260	78.266	G-N	An	11.0	7.6	5.0	594.9	完形	N	Y	
31	I	234	289.5	78.534	H-N	Dd	10.4	6.7	3.2	345.1	完形	N	Y	
32	H	224	257	-	No.2	Anp	13.0	10.3	4.7	998.3	完形	N	Y	
33	G	208.5	264	78.532	G-N	Ss	11.5	7.5	4.7	577.7	一部欠損	N	Y	
34	I	225	264	78.216	H-V-X	Gr	9.3	8.1	3.6	397.2	完形	N	Y	
35	H	230	271.5	78.202	H-V-X	Gr	9.1	7.4	3.9	413.6	完形	N	Y	
36	G	207	258.5	78.428	G-N	Gn	8.2	6.5	3.3	280.0	完形	N	Y	
37	G	202.5	260.5	78.576	G-N	Ss	9.4	5.4	5.0	223.5	欠損	N	Y	
38	II	231	262	78.658	H-V-X	Gd	7.5	6.0	3.7	218.8	完形	N	Y	
39	G	201.5	254.5	78.560	G-N	An	8.7	2.5	3.6	94.4	欠損	N	Y	
40	G	204	262.5	78.372	G-N	Ss	6.1	6.2	3.7	144.4	欠損	N	Y	
41	G	203	253.5	-	G-N	Anp	5.5	7.1	5.1	334.1	欠損	N	Y	

表57 石器觀察表（敲石）

番号	区	X	Y	Z	層	石材	幅	横	厚さ	重量	遺存	実測値	写真	備考
1	I	240	286.5	-	H-V-X	Ss	8.1	6.9	4.0	256.1	完形	Y	Y	円錐舞面使用
2	G	206.5	262.5	-	-	Gd	10.2	8.5	5.6	730.8	完形	Y	Y	円錐舞面使用
3	G	-	-	-	SK57	Qp	8.5	10.2	5.0	644.7	完形	Y	Y	円錐舞面使用
4	G	200	255	-	-	Gr	11.6	3.8	3.1	304.7	完形	Y	Y	棒状舞端部使用
5	G	204	258	-	G-N	Anp	10.8	3.5	3.1	177.3	完形	Y	Y	棒状舞端部使用
6	G	205	261.5	-	G-N	Anp	9.6	4.4	3.0	161.1	欠損	Y	Y	棒状舞端部使用
7	I	232	285.5	-	H-V	Gr	9.2	4.0	3.3	180.9	完形	Y	Y	棒状舞端部使用

表58 石器觀察表（磨石A類）

番号	区	X	Y	Z	層	石材	幅	横	厚さ	重量	遺存	実測値	写真	備考
1	I	-	-	-	SK68 No.36	Ap	11.1	10.3	6.6	1072.8	完形	Y	Y	
2	H	-	-	-	S102	Anp	7.4	9.4	5.3	545.3	完形	Y	Y	
3	G	-	-	-	SK48	Gr	11.4	8.6	3.4	608.9	完形	Y	Y	
4	I	233.5	286.5	78.633	H-V-X	Qltc	11.0	10.0	5.2	855.9	完形	Y	Y	
5	G	203.5	259.5	78.267	G-N	Anp	6.5	6.3	3.6	167.5	完形	Y	Y	
6	G	206.5	255.5	-	G-N	Dn	6.4	5.4	4.8	210.3	完形	Y	Y	
7	G	205	256	-	G-N	Gd	6.3	5.1	4.7	162.1	完形	Y	Y	
8	G	206.5	261.5	78.464	G-N	Anp	4.5	3.8	3.6	64.3	完形	Y	Y	
9	I	207	285	-	H-V	Anp	3.4	3.1	2.9	30.6	完形	Y	Y	
10	G	205.5	255.5	-	G-N	Anp	5.5	5.6	4.7	147.2	一部欠損	N	Y	
11	G	-	-	-	SK57	Gd	6.6	9.2	5.4	542.6	欠損	N	Y	
12	I	-	-	-	-	Anp	7.0	4.0	3.5	127.4	欠損	N	Y	
13	I	240	300	78.435	H-V-X	Anp	10.0	3.5	5.4	240.0	欠損	N	Y	

表59 石器觀察表（磨石B類1）

番号	区	X	Y	Z	層	石材	幅	横	厚さ	重量	遺存	実測値	写真	備考
1	G	207.5	266	-	-	Di	6.4	5.4	4.8	210.3	完形	Y	Y	
2	G	203	259	78.550	G-N	Gn	15.0	3.3	6.8	619.9	完形	Y	Y	
3	I	-	-	-	SK68 No.66	Anp	15.2	8.6	8.4	1500.0	完形	Y	Y	
4	G	-	-	-	SK57	Gd	13.8	5.8	7.0	828.9	一部欠損	Y	Y	

表60 石器觀察表（磨石B類2）

番号	区	X	Y	Z	層	石材	縦	横	厚さ	重量	遺存	実測面	写真	備考
5	I	234	275.5	-	H-V・Ⅳ	Anp	15.3	5.1	7.2	768.5	完形	Y	Y	
6	G	-	-	-	G-IV	Anp	11.0	10.0	5.2	855.9	完形	Y	Y	
7	G	206	264	-	-	Gd	13.2	4.3	7.0	707.7	欠損	Y	Y	
8	I	239.5	290	78.368	H-V・Ⅳ	Lp	11.1	4.0	7.5	460.1	欠損	Y	Y	2面使用
9	G	206.5	265.5	-	-	Gr	14.5	6.5	4.0	636.8	完形	N	Y	
10	G	206.5	265.5	-	-	Gd	14.3	5.7	3.9	547.4	欠損	N	Y	
11	G	-	-	-	G-IV	Anp	6.8	6.9	4.0	298.7	欠損	N	Y	
12	G	207.5	264	78.307	G-IV	Tf	9.1	6.5	5.0	305.9	欠損	N	Y	
13	G	202	257	-	-	Ss	8.7	5.8	4.7	382.3	欠損	N	Y	
14	I	238	286	78.432	H-V	Ss	8.6	6.7	4.0	275.1	欠損	N	Y	
15	G	-	-	-	SK37	Gd	6.0	6.5	4.3	289.8	欠損	N	Y	
16	G	-	-	-	G-IV	Ss	6.0	5.0	1.3	48.6	欠損	N	Y	
17	I	236	273	-	H-V・Ⅳ	Anp	9.0	5.0	4.9	401.6	欠損	N	Y	

表61 石器觀察表（扁平櫛）

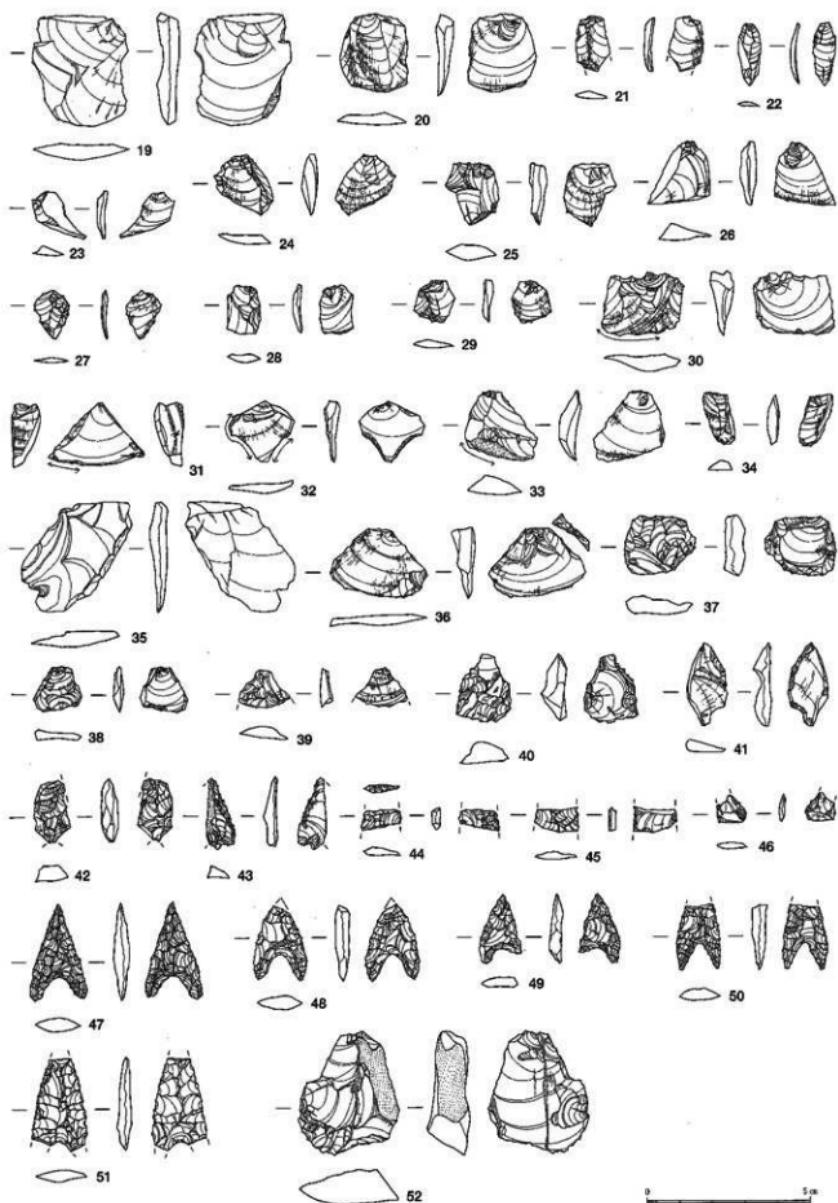
番号	区	X	Y	Z	層	石材	縦	横	厚さ	重量	遺存	実測面	写真	備考
1	G	206.5	266	78.409	G-IV	Ss	23.0	9.4	2.3	558.1	完形	Y	Y	
2	G	201.5	233.5	78.585	G-IV	Ss	18.7	10.7	1.7	504.5	完形	Y	Y	
3	G	206	263	-	G-Ⅳ	Ss	16.1	9.8	2.0	336.7	完形	Y	Y	
4	G	205	258	-	G-IV	Ss	11.8	11.0	1.8	340.4	完形	Y	Y	
5	G	203	258	-	G-Ⅲ	Ss	10.2	8.4	1.6	147.2	完形	Y	Y	
6	G	205.5	258	-	G-V	Tf	8.9	8.4	1.2	73.3	完形	Y	Y	
7	I	235.5	292.5	78.468	H-Ⅳ・X	An	8.3	8.1	2.4	145.8	完形	Y	Y	
8	G	208	266.5	78.458	G-IV	Ss	8.7	8.1	1.3	100.0	欠損	Y	Y	
9	G	207.5	265.5	78.106	G-V	Md	8.6	6.5	0.9	60.1	完形	Y	Y	
10	G	-	-	-	ヒ・ウサギ	Ss	8.7	6.6	1.4	103.3	欠損	Y	Y	
11	G	-	-	-	G-V	Tf	8.1	6.3	0.8	39.3	完形	Y	Y	
12	I	230.5	277	78.577	H-IV・V	Ss	8.7	4.2	1.2	42.9	完形	Y	Y	
13	G	202.5	257	-	G-Ⅲ	Ss	7.5	4.8	0.9	38.3	完形	Y	Y	
14	G	-	-	-	G-Ⅲ	Ss	6.5	4.8	1.2	42.6	完形	Y	Y	
15	G	208	266.5	78.409	G-IV	Tf	6.6	2.7	1.0	12.4	完形	Y	Y	
16	I	234.5	285	78.419	H-V・Ⅳ	Ss	5.0	2.2	1.7	23.6	欠損	Y	Y	
17	G	207.5	263	-	G-Ⅲ	Gd	7.1	6.8	1.9	160.0	完形	Y	Y	
18	G	204.5	253.5	78.490	G-IV	Gd	6.9	6.5	2.6	185.4	完形	Y	Y	
19	G	201.5	253	-	G-IV	An	11.8	8.5	1.7	215.9	完形	Y	Y	
20	G	207	259	-	-	Anp	11.3	9.6	1.5	240.4	完形	Y	Y	
21	I	239	288	78.410	H-Ⅳ・X	Anp	12.0	5.3	1.7	167.5	完形	N	Y	
22	G	206	261	-	-	Anp	17.5	10.1	2.9	819.4	完形	N	Y	
23	G	207	264	78.400	G-IV	Rh	10.5	4.7	1.5	92.4	完形	N	Y	
24	G	206	258	78.428	G-V	Anp	7.5	5.7	1.3	80.6	完形	N	Y	
25	G	209	265	-	G-IV	Ss	4.3	4.0	1.1	21.8	欠損	N	Y	
26	H	224	256	-	H-V	Tf	8.0	7.2	1.7	115.1	欠損	N	Y	
27	G	203	259	78.339	G-IV	Ss	12.3	4.7	1.2	87.8	完形	N	Y	
28	G	206	264	-	-	Gr	10.3	7.5	1.5	194.7	欠損	N	Y	
29	G	199	251.5	-	G-IV	Gd	8.5	6.2	1.3	115.2	欠損	N	Y	
30	G	209	265	-	G-IV	Gn	8.0	6.3	2.3	171.8	欠損	N	Y	

表62 石器觀察表(台石)

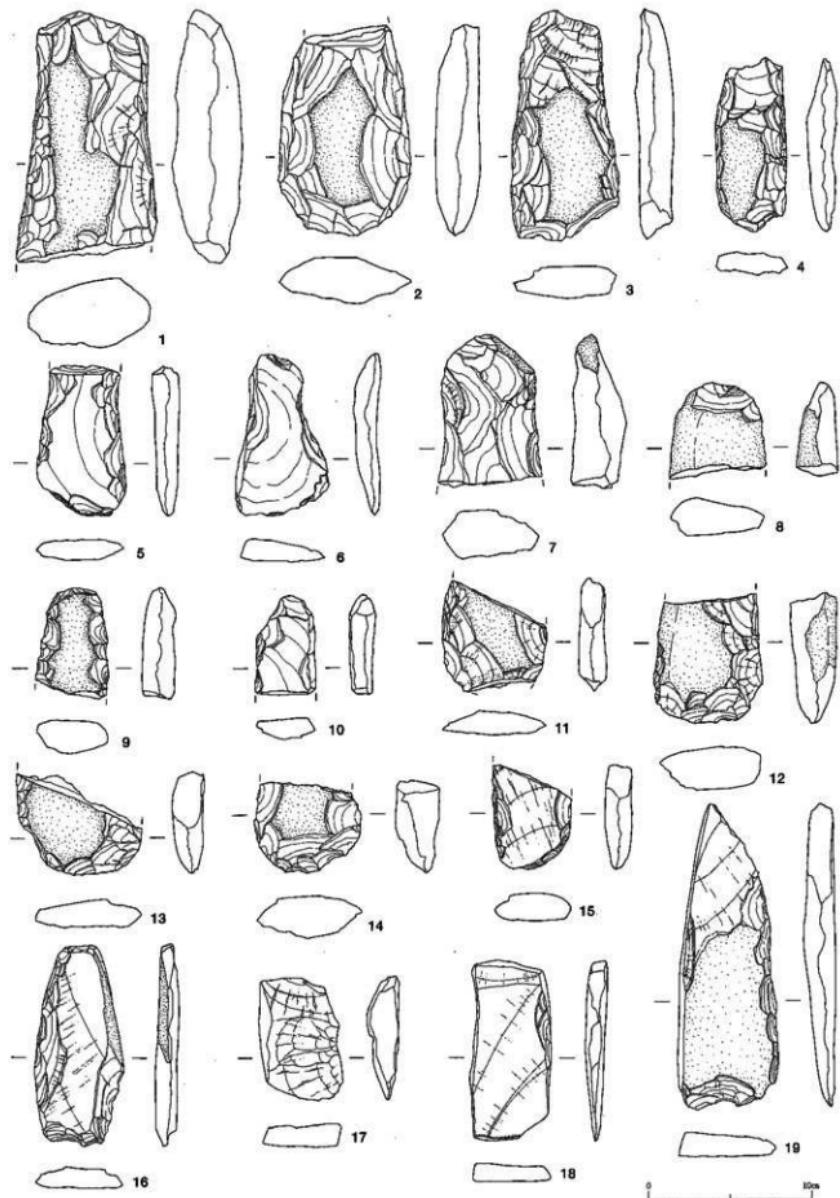
番号	区	X	Y	Z	層	石材	礫	積	厚さ	重量	遺存	実測回	写真	備考
1	I	238	291.5	-	No.1	Gp	-	-	-	-	Y	Y		
1	I	238	291.5	-	No.2	Gp	31.0	252	23	2,860.0	完形	Y	Y	接合
2	I	244	295.5	78.625	H-I-X	Anp	27.0	17.6	5.3	357.0	破損	Y	Y	
3	G	207	262.5	78.353	-	Gr	154	13.1	3.6	922.2	完形	Y	Y	
4	H	-	-	-	SX10 No.12	Anp	24.1	20.3	5.6	464.0	完形	Y	Y	
5	G	202.5	260.5	78.639~ 78.676	G-N	Anp	27.5	22.5	7.0	6,980.0	完形	N	Y	
6	H	207	262	-	No.3	Gn	29.3	26.5	2.5	2,860.0	完形	N	Y	
7	H	209.5	267	-	No.3	Gn	36.0	24.3	3.8	5,200.0	完形	N	Y	
8	H	205.5	262.5	-	No.1	Anp	24.6	21.0	5.5	5,000.0	完形	N	Y	



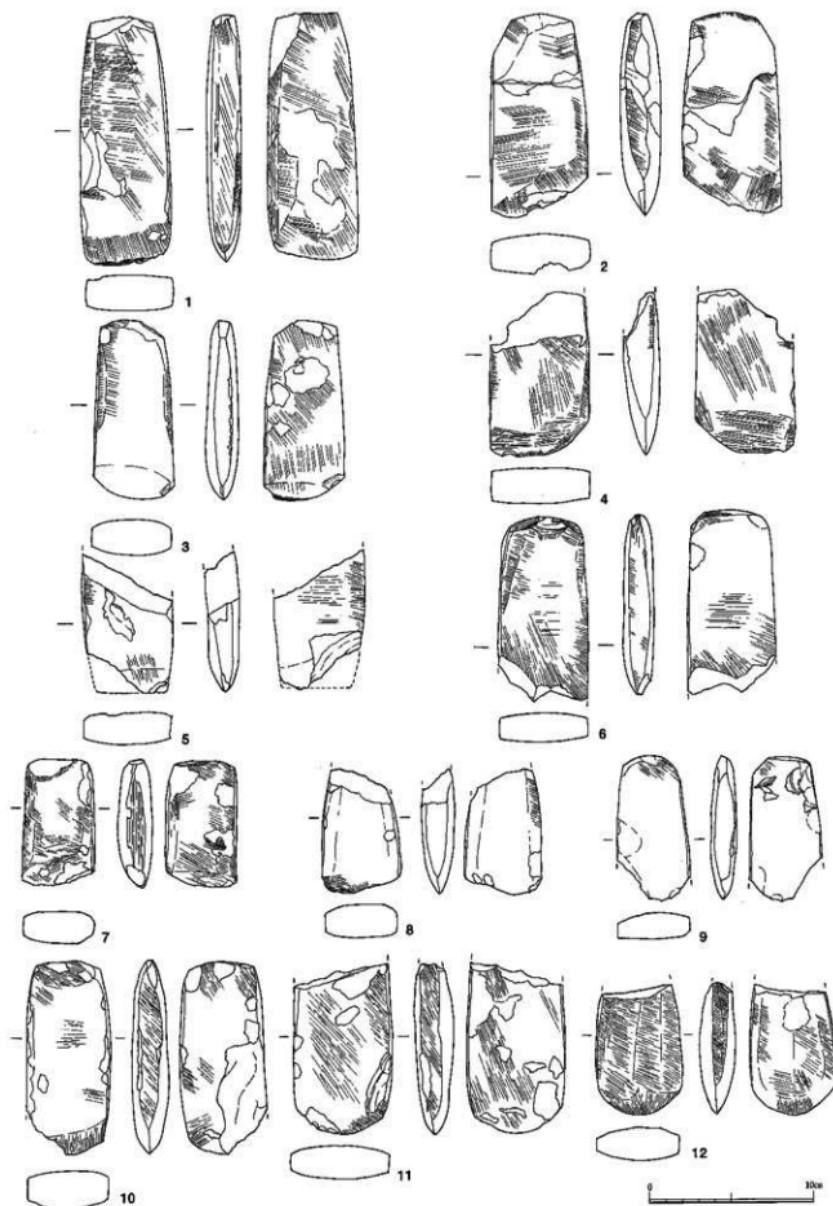
第88図 剥片石器(1) (2/3)



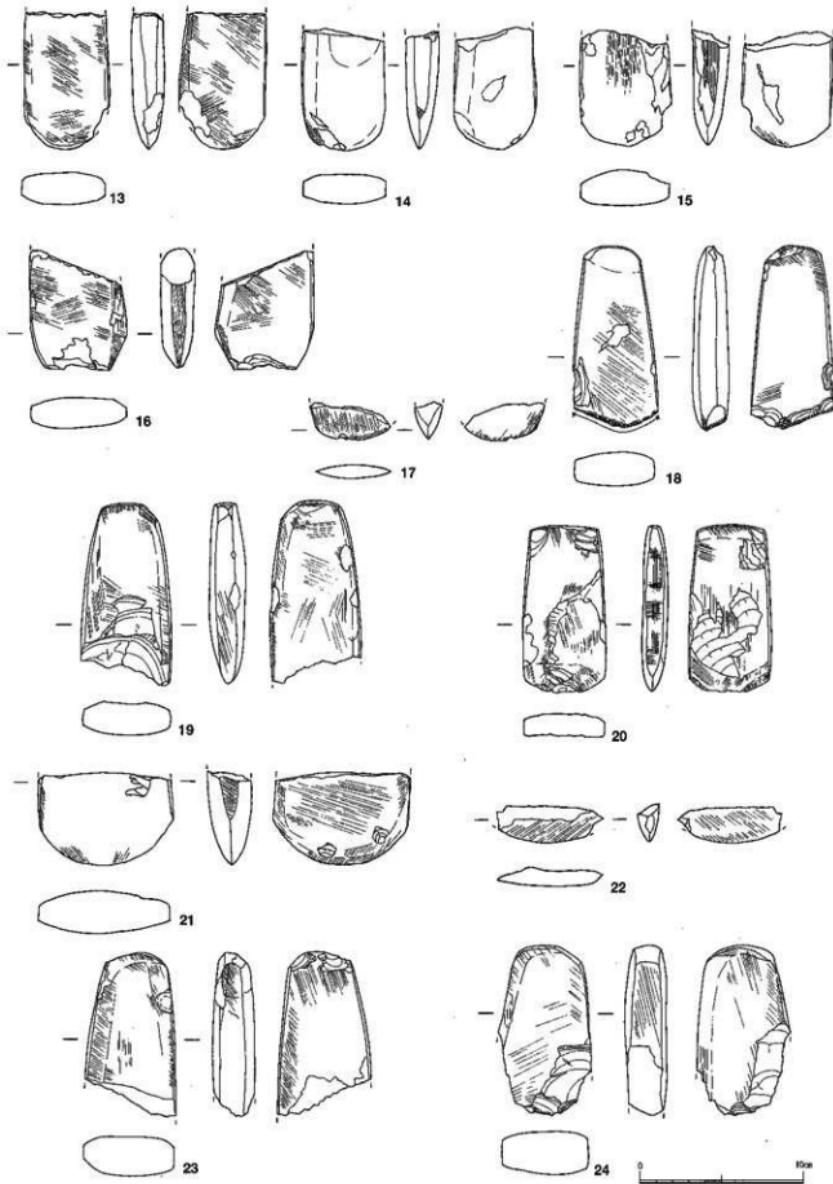
第89図 剥片石器(2) (2/3)



第90図 打製石斧 (1/3)



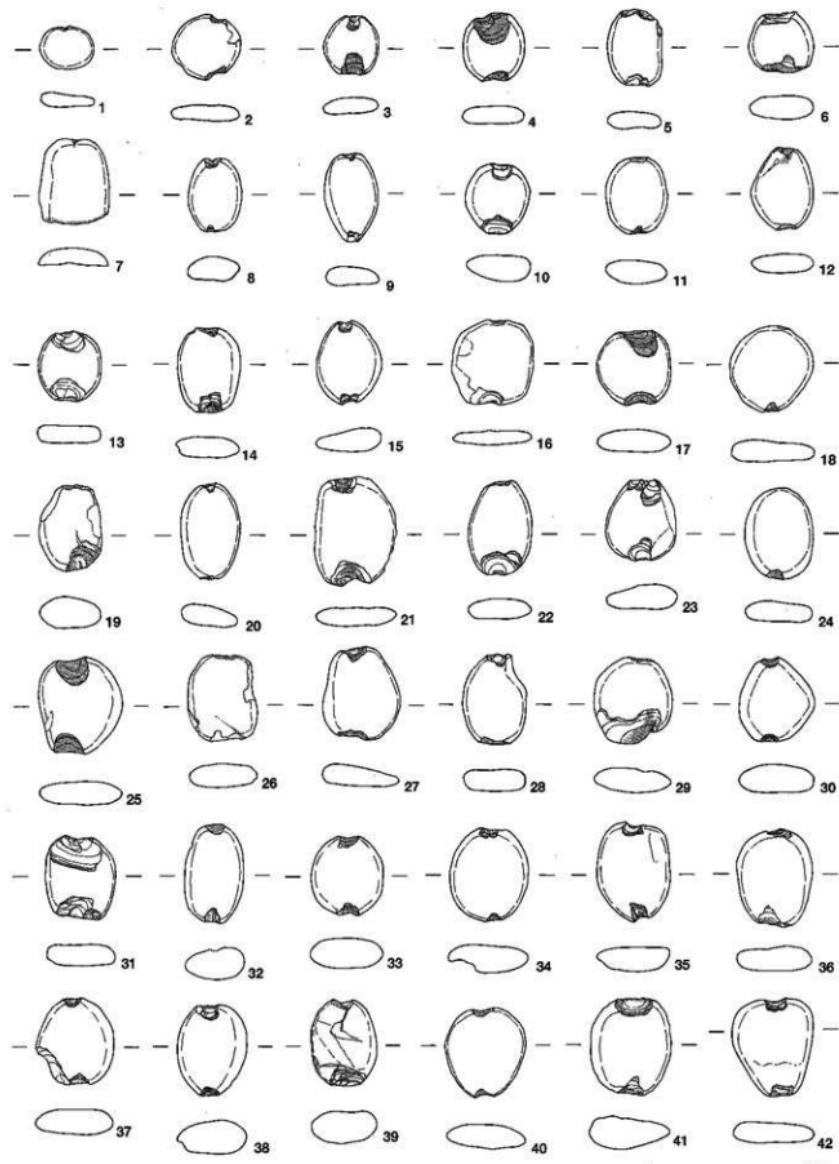
第91図 磨製石斧(1) (1/3)



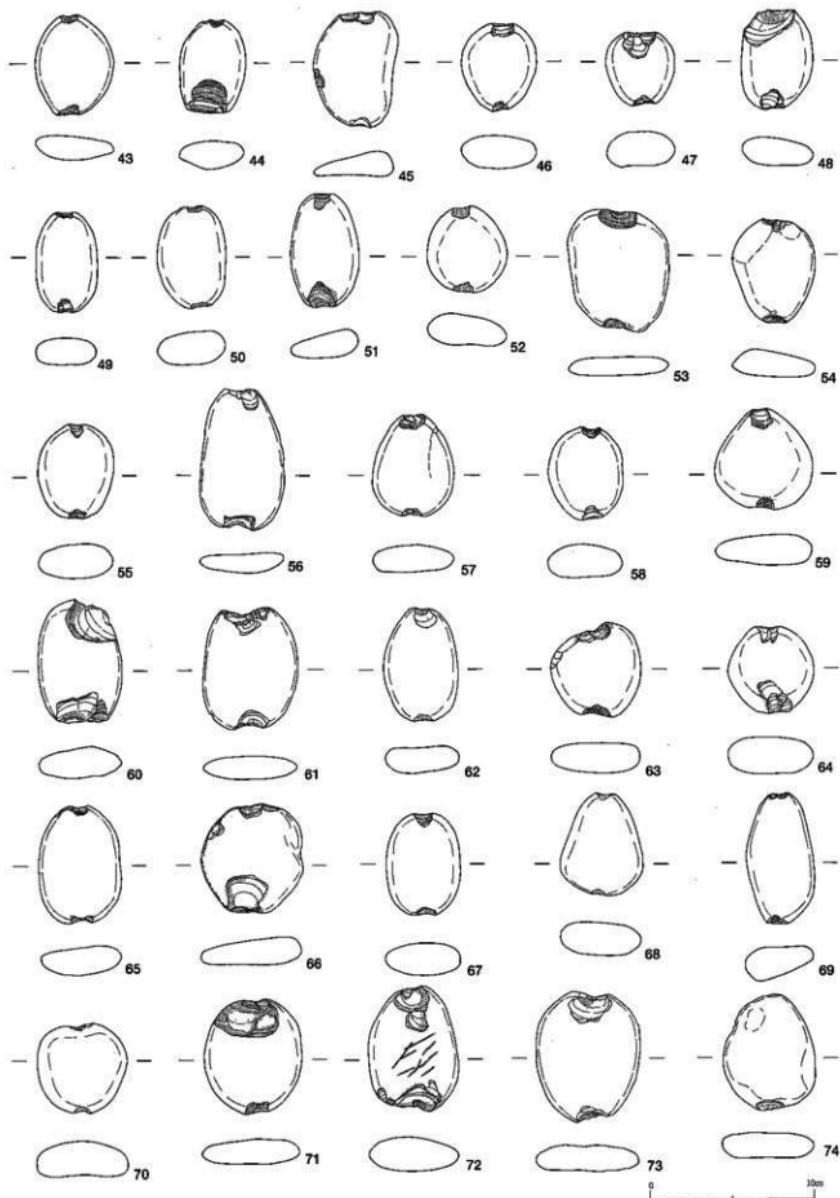
第92図 磨製石斧(2) (1/3)



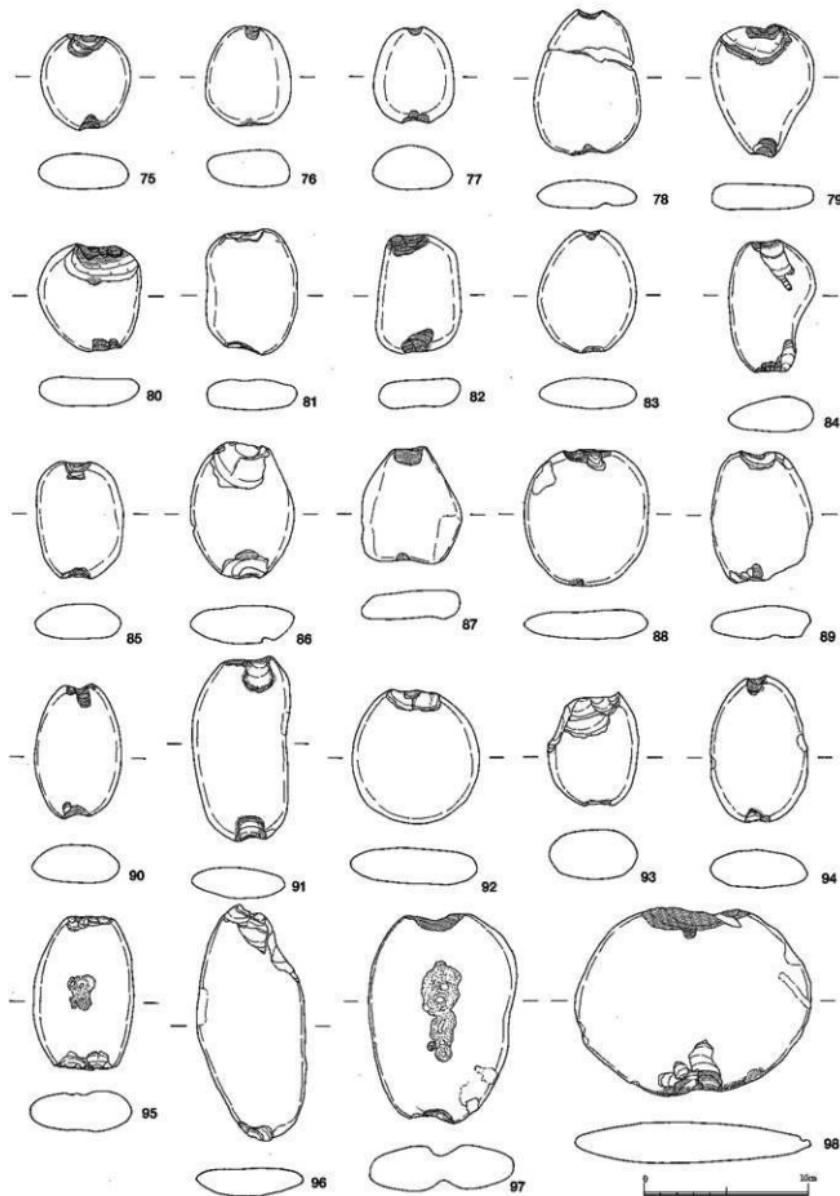
第93図 磨製石斧(3)・不明磨製石器・石棒 (1/3)



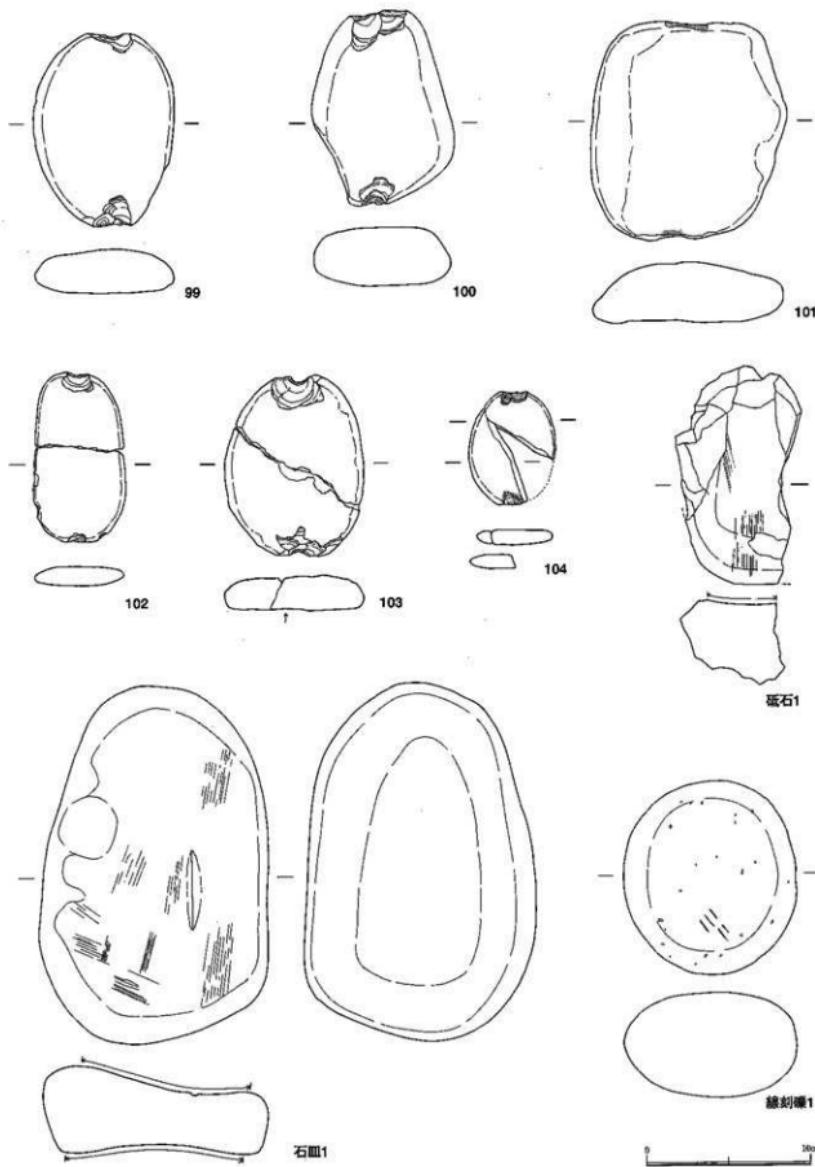
第94図 石錘(1) (1/3)



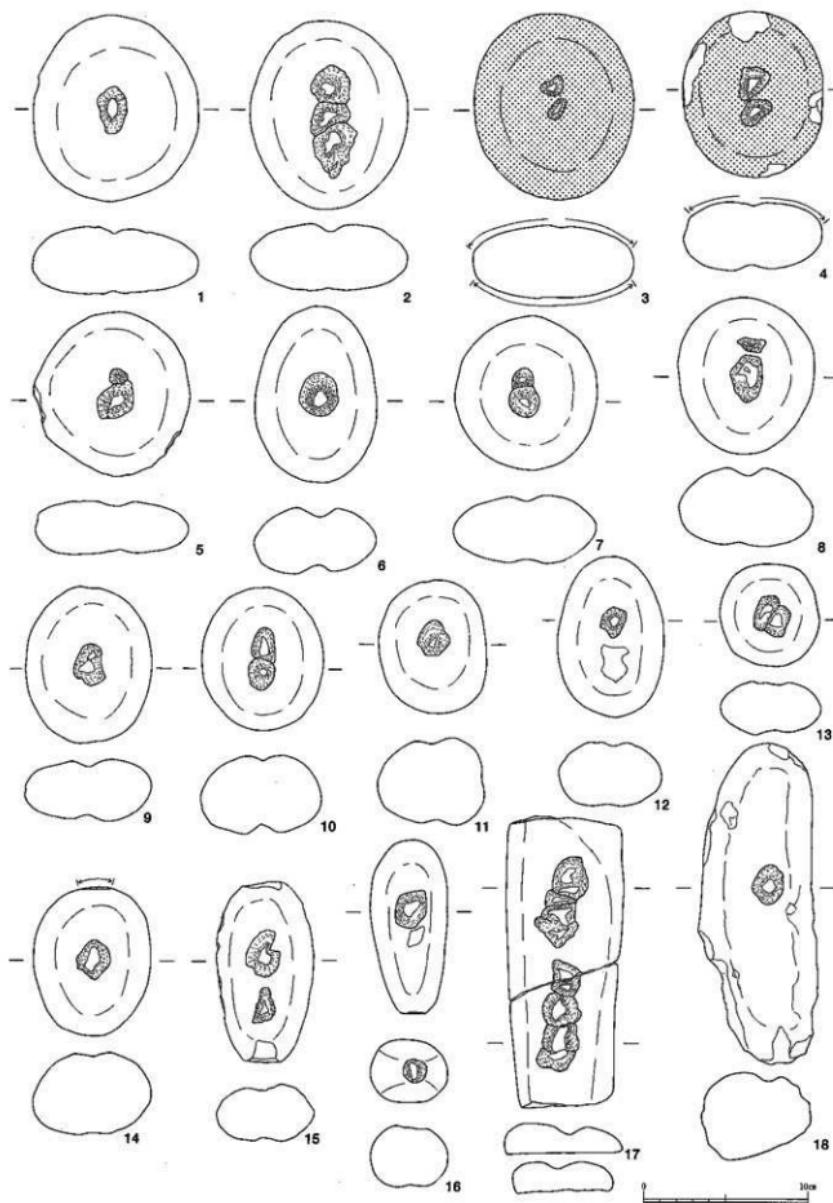
第95図 石綿(?) (1/3)



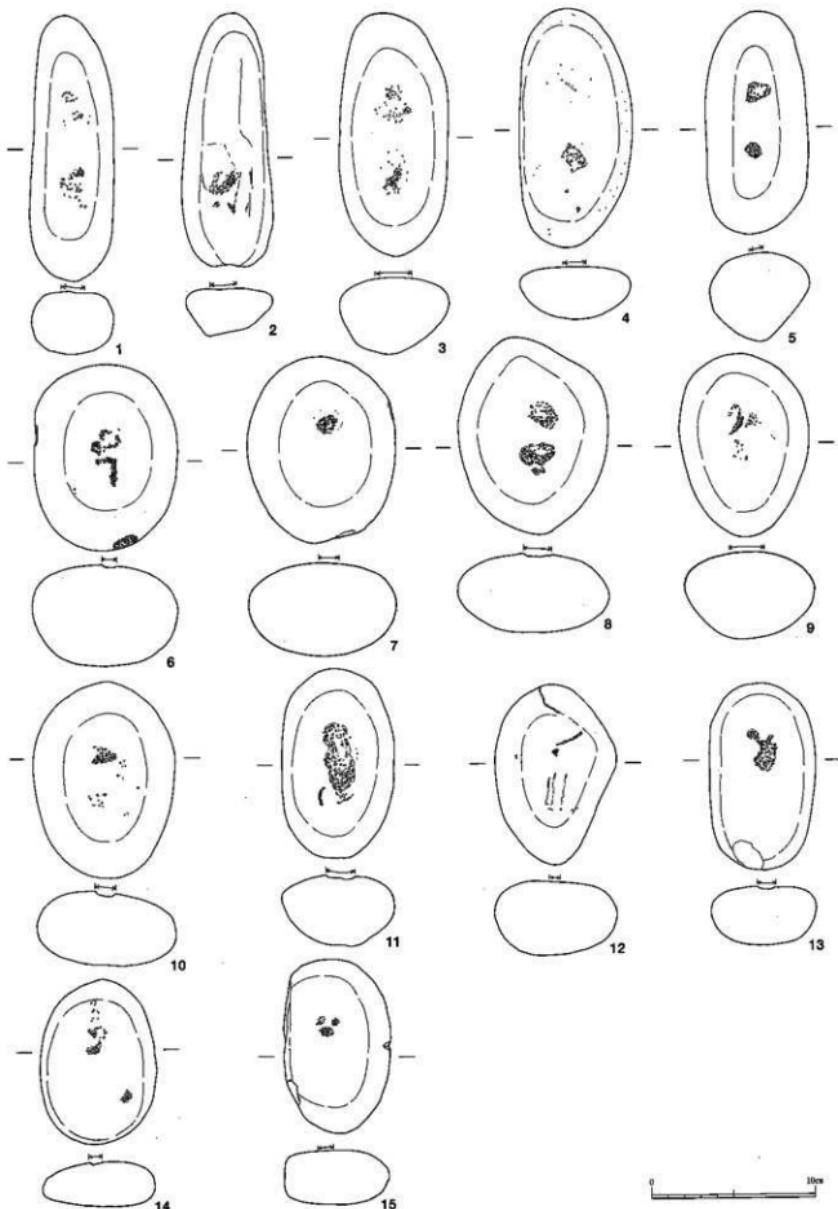
第96図 石綿(3) (1/3)



第97圖 石錘(4)・砾石・石皿・線刻標 (1/3)

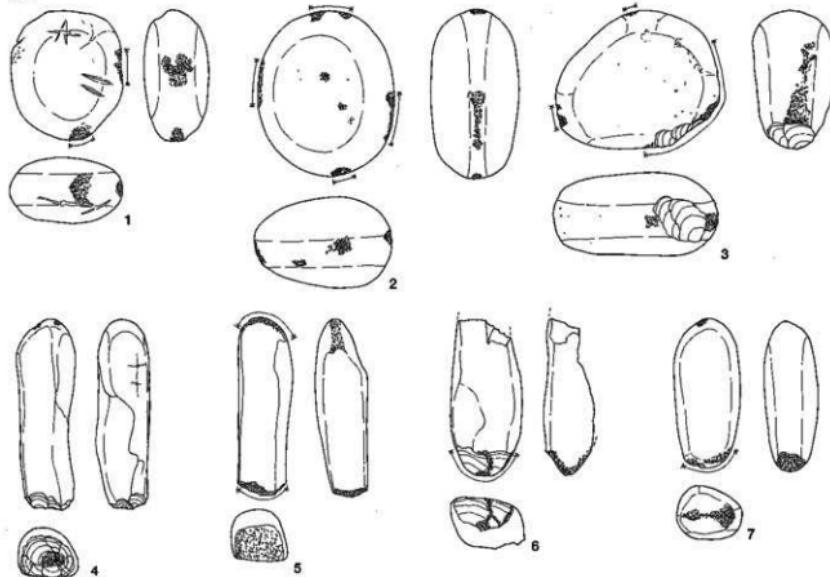


第98図 凹石A類 (1/3)

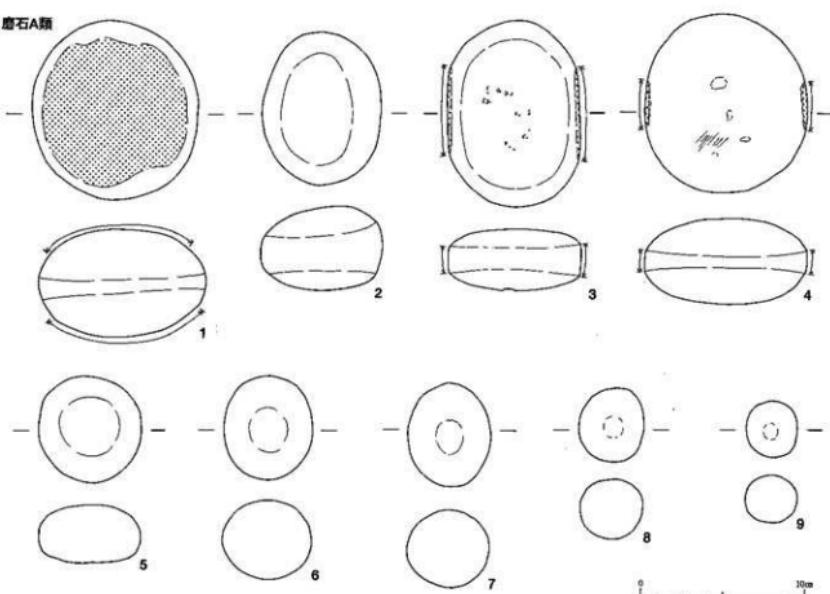


第99図 凹石B類 (1/3)

磨石

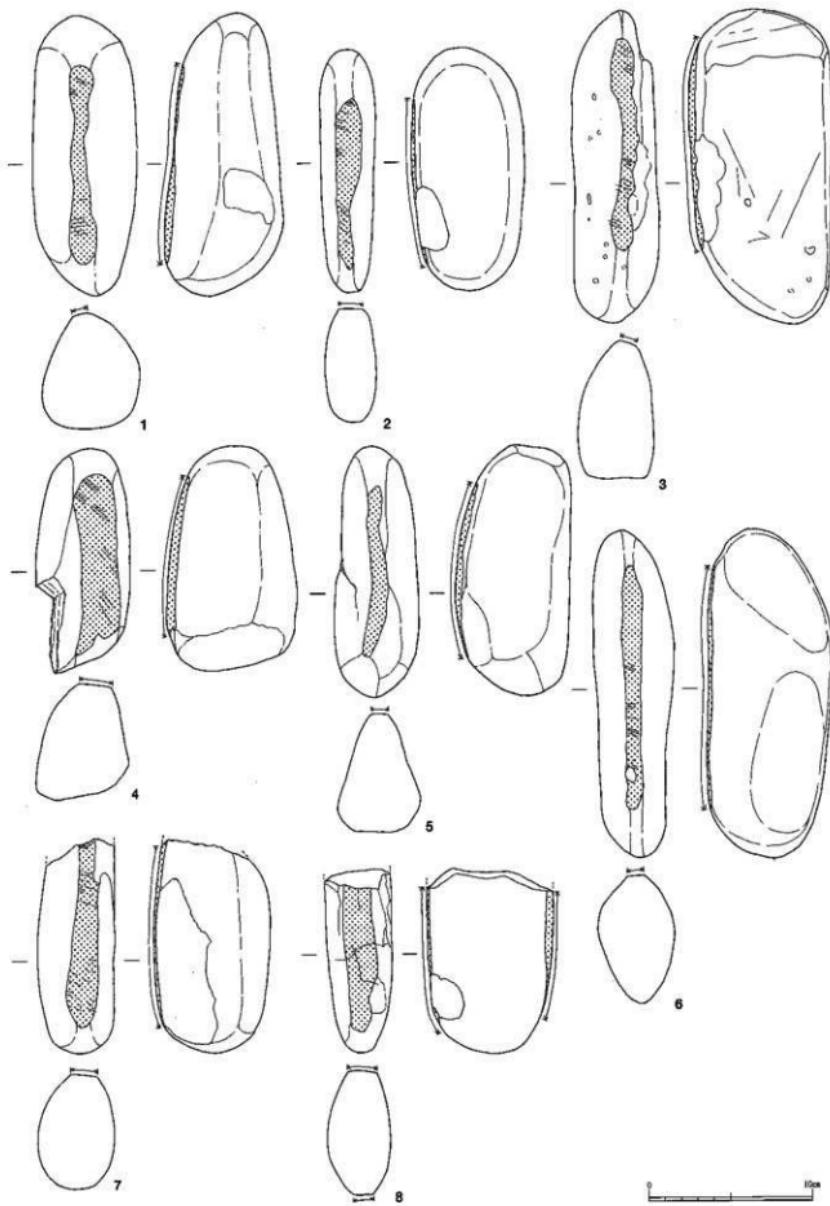


磨石A類

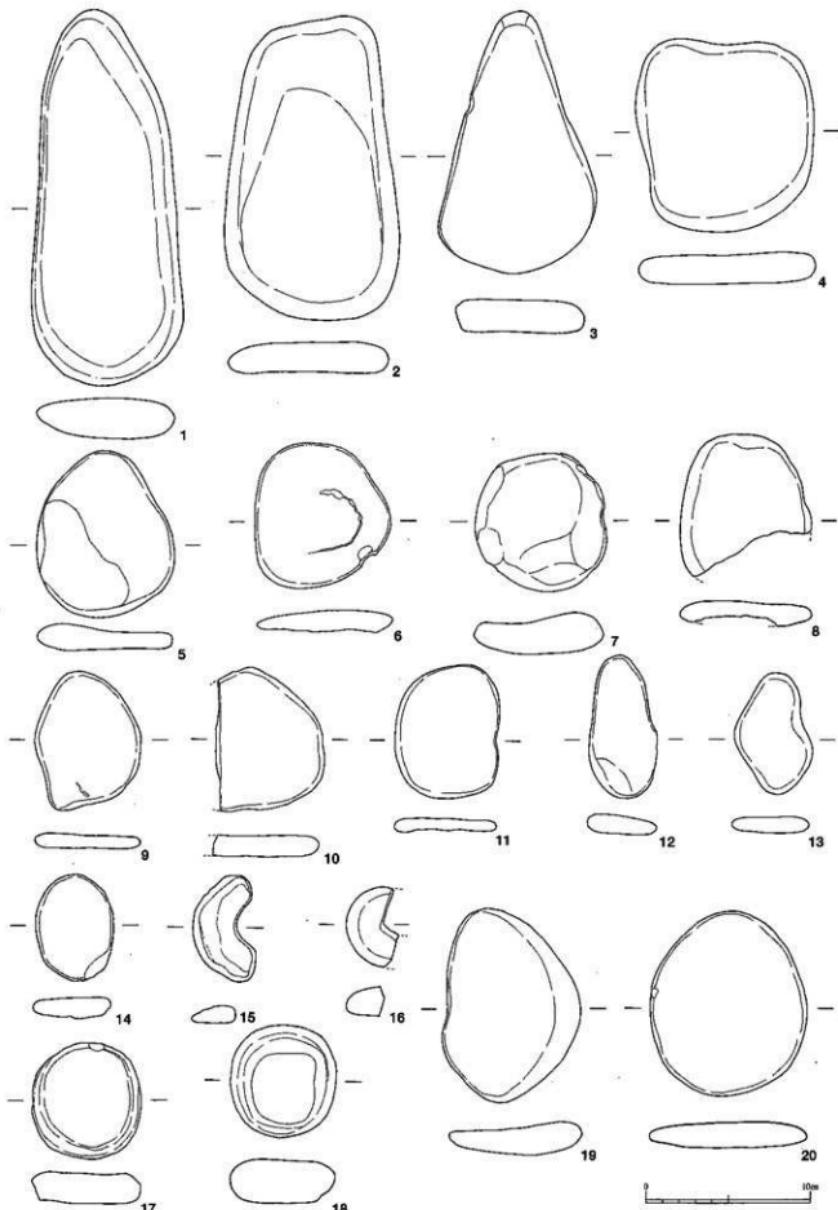


10cm

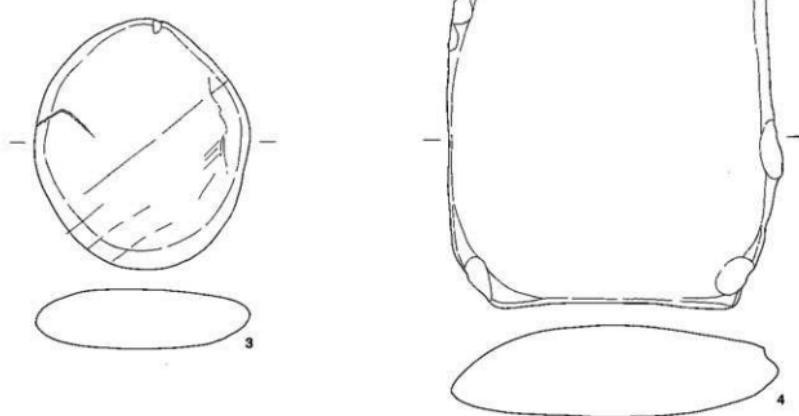
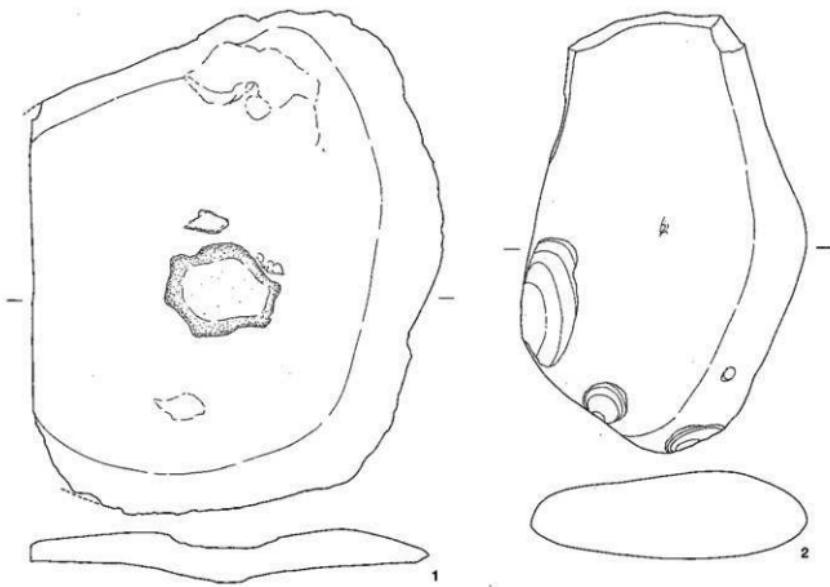
第100図 敷石・磨石A類 (1/3)



第101図 磨石B類 (1/3)



第102図 高平藻 (1/3)



第103図 台石 (1/3)

5まとめ

(1)土器について

鏡坂Ⅰ遺跡からは縄文時代中期中葉のまとまった数の土器が出土しており、富山県、ひいては北陸中央域の土器様相を知るうえで貴重な資料となろう。遺物集中区出土の深鉢形Ⅰ～Ⅲ期の内、Ⅲ期が中期中葉の上山田・天神山式、古府式に相当する。復元された土器の大半は該期に属する。Ⅲ期の概略を述べてまとめとしたい。

中期中葉は大きく前半と後半に分かれる。上山田・天神山式が前半に、古府式が後半に位置付けられる。上山田式は石川県河北郡宇ノ気町上山田遺跡出土土器を、天神山式は富山県魚津市小川天神山遺跡出土土器を標式として設定された。研究者により内容が若干異なるが、同時並行期の土器群を指す型式名称として、今回は並列して用いることとした。古府式は、石川県金沢市古府ヒビタ遺跡出土土器を標式として設定された。中期中葉後半に位置付けられる。上山田・天神山式を継続し、その退化形態として捉えられている土器群である。

まず、器形は深鉢形A・B・D～Fが確認される。Aの口縁部が外反する器形は、Ⅱ期から続く器形であり、これに上端を内屈させたものがDとなる。Dは中葉全盛期に向けて発達し、角度を変えて短い口縁部をのせる複合口縁となる。さらに後半へ向かうに従って、やや強く「く」の字に内屈し上端が立ち上がるか外反する、Eへと変化していく。Dは上山田・天神山式を、Eは古府式を代表すると考えられる。また、やはりⅡ期から継承された口縁部が内湾するBや、Fの波状口縁はⅢ期を通して認められる。尚、23類の452のような桿型の器形も確認される。

文様パターンは、主に「区画文と区画内充填文」と「渦巻文とその残部の処理」^②である。施文は、隆帯と半隆起線文を主体とし、半截竹管具や箋状工具、櫛齒状工具による刻み・刺突が加えられる。また、構成単位は前半が2単位で、4単位の出現を以て後半の古府式になると捉えられている。

「区画文と区画内充填文」は、1・6・7類の長方形のもの、2類の半円形のもの、4類の半円と三角形のものなどがある。これらの区画内を充填する文様としては、連続刺突沈文、平行半隆起線文、三叉文、三角状の陰刻文、半截竹管具を垂直刺突した花弁端を呈する曲線などがある。隆帯の交点にボタン状などの粘土塊が付せられることが多い。

「渦巻文とその残部の処理」は、今回出土した中で最も数が多く8～18類が相当する。

8類は基隆帯や半隆起線によって口辺部と胴部文様帶の区切りが強く残されている類である。残部処理として刻目文や三叉文、玉抱き三叉文などが施され、胴下半部の文様としてはコスモス状文や網文がある。また、ボタン状や眼鏡状突起が付される。浦山寺藏遺跡Ⅱ期a・b種に類を求められる。

9類は口縁部に1条隆帯を巡らし、その下より斜めに隆帯を貼り基線とする類である。2単位構成で、間に「し」の字状の隆帯や半隆起線による渦巻文を配す。残部には三叉文や玉抱き三叉文が多用される。胴部はコスモス状文である。隆帯上には爪形文・絞杉文などの刻目文が施されることが多い。Aのように丁寧に密な刻み目を施すもの、Dのように深く施文するもの、Cのように間隔を空けて深く粗く刻むものなどバリエーションがある。Bのように刻目文が施されない場合もある。これらは同時期に存在していたであろうが、大きな流れとしては、密なものから粗なものへと変遷するようである。また、Eは渦巻文と同一器面内に、舟形区画の上縁を刻む文様が描かれている。区画内は無文のまま残すものや撫糸文を施すものがある。これは他にあまり類を見ず、地域性による所が大きいものかと思われる。器形としては複合口縁を持つものが現れる。尚、A294～296は上山田・天神山式の典型的な文様をほぼ持ち合わせる、メルクマールとなる土器である。松原遺跡Ⅱ期、浦山寺藏Ⅱ期c種に似似する。

10類は波状口縁で、胴部中央部に幅広の無文帶を持つ土器群である。これまで、このような文様パターンの土器は報告例がなく貴重な資料であるといえよう。340は連続刺突沈文によって区切られ、241は粗い刻み目を施した隆帯と2条の半隆起線文で区切る。2つの土器は時期的にそれほど大きな差はないと思われ、前半でおさまるのではない

かと考えている。

11類は中部高地系の要素が入った類である。文様構成は2単位で、時期的には8~10類と並行すると考えられる。12~13類は横位S字状渦巻文をを集めた類である。AはS字の隆帯に沿って半截竹管具を押し引き、残部に三叉文、脇部にコスモス状文が施文される類で、文様パターンは9類と同様である。Bは口辺部と脇部を半隆起線で区切り、脇部には斜縄文が施される。S字の間は平行半隆起線文が密に引かれている。ボタン状や眼鏡状突起が付されることもある。半隆起線の端部整形の有無や隆帯上刻目文の種類などから時間的な幅があるように思われる。

15~18類になると、次第に文様が脇上半部に集約するようになり、脇下半部への施文は衰退していく。残部も無文のまま残す部分が目立つようになる。渦巻も連結が崩れたり、「し」の字状や「つ」の字状の渦巻や同心円を多用するようになる。さらに、文様の単位が2単位から4単位になったことから、それぞれの間隔が狭くなり、半隆起線も自然と流動性を失った生硬いものとなる⁽³⁾。器形は、18類のような口縁が「く」の字状に強く内屈し、上端が立ち上がる深鉢形Eが典型である。18類は水上谷B種に類が見られる。SK11の1もこの類に入る。

8~9類Dは上山田・天神山式に16~18類は古府式に比定させて大差ないと思うが、9類E~15類の間は区切りが曖昧である。

また、19類は渦を巻かず平行沈線で施文するもので、16~18類に並行して存在すると考えられる。18類同様、水上谷B種に類を見る事ができる。20類の口縁部に縦位の平行半隆起線・粘土紐貼付を持つ類は、SK68の11のように横位区画内を半截竹管具で縦位に押し引く文様になると思われる。浦山寺藏遺跡第11図、境A遺跡土器編図版7の口縁部にW字状や3本の隆帯を付すものに類を見る事ができる。新たな文様としては、25類の櫛齒状施文具による刺突文が現れる。撒入品では、26類の大木8a式に相当するものが共伴する。

以上が概略であるが、本遺跡出土のⅢ期の土器は北陸中央部における文様パターンをほぼ網羅しつつ、10類のような新しい発見もある。これらの土器群は、当該地の繩文時代中期中葉の土器型式の中核をなすと考えられ、今後、北陸の繩文時代中期の編年研究を進めるうえで、欠かせない資料となるであろう。(有山)

(2)土製品について

中期の土偶については近年資料の増加に伴い中部・北陸でも研究が進んできている⁽⁴⁾。

中空の有脚土偶については新潟県津南町上野遺跡⁽⁵⁾で大木7a段階の、また長野県飯山市深沢遺跡⁽⁶⁾では中期勝坂段階での類例がある。さらに、顔面の頬部に入れ墨を表現する平行沈線を斜め方向に施文するものは新潟県馬高遺跡⁽⁷⁾に類例がある。

出土した4点の土製耳飾は形状的に中央の貫通孔を有するものと中実となるものの2種類が出土している。土製耳飾の分類では文様を施文するものは無いものの、中期中葉以降に出現する特徴的な形状である⁽⁸⁾。(大賀)

(3)石器について

石器については旧石器時代から繩文時代草創期にかけての資料と、石錐を中心とする石器の組成について概略し、まとめとしたい。

旧石器時代ではナイフ形石器、及び同時代の遺物の可能性がある石核等が検出されている。繩文時代の遺物に混在して出土しているもので、資料的にも少なくまた層位的に捉えられたものでもない。したがって、周辺に遺跡の存在が想定できることの指摘にとどまるが、近隣の遺跡である大沢野町野沢遺跡の調査に於て検出されている東山型ナイフ形石器8点を含む資料は、AT層の風化部分の出土とされ上限が推測されている⁽⁹⁾。このナイフ形石器はいずれも黄褐色から灰白色の流紋岩製であり、石材では本遺跡出土資料と一致するが一方で、大きさ・形状の点では小形で平

行四辺形、二次加工の部位が対面の二辺に施される点等、時期的に下る可能性が高いと判断している⁶⁸。

続く縄文時代草創期では有舌尖頭器1点が出土している。石材には下呂石を用いている⁶⁹。土器類は伴出しておらず時期不明であるが、形状では回転縄文に伴う草創期後半の資料と考えられる⁷⁰。同様な資料としては、県内では小矢部市の白谷岡ノ城北遺跡、立山町白岩尾掛遺跡出土の例等があるが、形状的には新潟県小瀬ヶ沢遺跡、同本ノ木遺跡、福井県鳴鹿山鹿遺跡等に類似がある。

その他の資料については、出土土器より判断して縄文時代中期の所産と考えられる。これら石器の組成については表27にまとめたが、本遺跡では県内の中期段階の石器組成の特徴である、打製石斧の占める割合が増大する傾向は認められず、石錘の比率が著しく増加する点が特徴となっている。集落部分を中心とする調査ではなかった点で、他の遺跡との単純な比較は行えないが、石器組成から見た本遺跡の性格は、県内では東黒牧上野遺跡A地区⁷¹、石川県では辰口町遺跡筋生遺跡・金沢市笠舞遺跡などで同様の傾向が見られ、これら遺跡との比較検討が必要である⁷²。⁷³

剥片石器としては打製石斧を除き53点と少量が出土している。これらの石器類は前述の旧石器の資料と明瞭に分類することができないものも含んでおり、搬入石材の黒曜石を中心に石錘の製作が行われているものと想定される。加工痕有剥片として取り扱った複数の石器も石錘未製品の可能性がある⁷⁴。⁷⁵

磨製石斧はいずれも完成品で、未製品は検出されていない。製作工程を復元できる資料はないが、いずれの資料にも蔽打痕は認められない。境A遺跡の製作工程同様、海岸漂着の自然縫の端部に僅かな打ち欠きを施した後に、ただちに研磨を行う。言い換えると、整形作業の大半が研磨によって行われる状況を示している⁷⁶。さらに、楕円形縫の尖った両端部を、平行四辺形を意識するように斜めに研磨し、刃部が斜行する磨製石斧を作成していた可能性が第91図2の資料に見られた。これは、研磨工程のみで円縫を矩形に仕上げる為には、最も作業効率が上がる方法であったと想定できる。また同時に、刃部が初期の段階から斜軸になっている製品の需要を示すものとも想定できる。

3点の石棒は堆積岩を素材にするもので、いずれも欠損資料である為に詳細は不明であるが、第91図石棒2の資料は形状では異なるものの、刻まれた文様には所謂彫刻石棒との類似点が観察される⁷⁷。本石棒の大きさや時期的な問題については今後の検討課題としたい。

本遺跡出土の石錘は、縫の長軸側に剥離を加えた所謂疊石錘である。これに対比される切目石錘は中期中葉段階ではその製作は確認されていない。切目石錘と疊石錘の違いは、切目を施すというその言葉が示すとおり基本的な製作技法の差により区分されている。しかしながら、他の多くの石器の機能についても明確な解答が示されていないのと同様に、その機能については切目石錘・土器片錘が漁網錘、疊石錘がもじり網の編錘とする考え方と、疊石錘も漁網錘・編錘の両方に用いられたとする考え方に対する立場⁷⁸。本遺跡検出の疊石錘は剥離部分に敲打や磨り潰しによる摩耗が確認され、形状的には疊石錘と切目石錘の中間的な形状を示している。

中期中葉から後半にかけての時期的な問題、遺跡の立地及び石器組成から見た遺跡の生業復元等を考慮した上で、さらに漁業にかかる考古・民俗資料の新たな確認と分析が行われなければ、安易な結論は導けないことを十分踏まえつつも、50g前後に重量の最大ピークを有する本遺跡の資料や境A遺跡の資料を、切目石錘出現への移行段階と捉えることはできないものであろうか。

(大賀)

(4) 遺物集中区について

舌状台地の中央部に浅い窪地があり、多くの土器や土製品、石器などが出土している。この「土器捨て場」を取り囲むように住居が建てられていたと考えられる。このような「土器捨て場」は近年報告調査事例が増加している。

「3造構」で前述したように、発掘現場において50cm×50cmのメッシュを設定し、小グリット毎に遺物を取り上げた。その中で、比較的大きな破片や集中して出土した破片についてはNOを付けて、出土状況を実測し、標高を与え

た。この中で、復元実測され、各型式の特徴を顕著に表すものを選び出土状況図を作成した。(第26・27図)

土器は、中期前葉から中葉までが出土している。しかし、「土器捨て場」内に掘り込まれた S K57から後葉の串田新式に比定される土器片が出土しており、S K57と「土器捨て場」の出土遺物が接合することや、圃場整備の際に大きく削平を受けていることなどから、中期後葉までは使用されていたのではないかと推測される。

出土状況図を見ると、主にY252ライン以東に遺物が集中しているのがわかる。接合関係は、同一個体の破片が1グリット内にまとまるもの、もしくは隣接グリット内で接合するものが大半である。接合範囲は50cmから1mで比較的狭い。多少離れているものでも直線距離で1m-50cm内には取まるようである。出土状況としては、完形に近い土器や大形破片が横に潰されるもの、縱方向に埋まっているもの、同一個体の破片がまとまっているもの、別個体の破片が集まっているものの4パターンに大別できる。

異例として、1点だけS I 03の覆土出土遺物と接合関係を持つ例がある。(第14図)輪積み部分できれいに分離した胴上半部が住居の覆土から、下半部が「土器捨て場」から出土しており、興味深い廃棄状況となっている。

また、大形の櫛が所々に出土しており、これを中心としてドーナツ状の円を描くような配置が認められ、何らかの規則性をもって廃棄していったように感じられる。

型式別に出土地点を見て行くと、大形の破片は、中期前葉に相当するものはY262ライン以東にまとまり、中葉はそれ以西となる傾向が見られる。これは、等高線に沿って東から西へ時期をおいて移動して廃棄していったものと考えられる。

さらに、土偶やミニチュア土器といった特殊遺物も出土している。特にミニチュア土器は二十数点が確認されており、調査範囲117m²という狭い範囲から考えると数が多いといつていいだろう。これをもって即「土器捨て場」で祭祀的行為が行われていたとは言えないが、廃棄行為自体に祭祀的要素が含まれていた可能性もあり、一概に否定することは出来ないだろう。

(有山)

【註】

(1)北陸は西部、半島、中央域に3大別される。西部域は九頭龍川流域の越前嶺北で、敦賀と湖北を結ぶ「湖の道」を通じて西日本、東海系文化が波及する。半島域は口能登、小矢部川以東の越中からなる半島基部と半島部の奥能登で、東日本系文化の影響が強い。中央域は加賀、越中で東西両系文化を融合するが、北陸の縄文土器は手取川以東の北加賀と常願寺川流域以西において創出されている。但し、土器分布図は3大域を基本としながら時には拡大縮小しており、今後の考察が待たれる。

高橋勝喜 1994 「北陸地方の縄文」「日本人祭事典」 雄山閣

(2)南 久和 1980 「第10群土器」 上山田・天神山式層」「石川県曲登町真籠遺跡」 施設町教育委員会・真籠遺跡発掘調査会

(3)小島俊彰 1988 「上山田・天神山式土器群式」「縄文大綱」 3 小学館

(4)眉毎書籍出版センター 1996 「中部高地をとりまく中期の土器」 シンポジウム発表要旨平成8年

(5)江坂輝弥ほか 1962 「上野遺跡」 津南町文化財調査報告4 津南町教育委員会

(6)西沢豊治 1982 「深沢遺跡」「長野県史考古資料編1巻(2)」 長野県史刊行会

(7)中村孝三郎 1958 「馬高遺跡」 No.1 長岡市立科学博物館

(8)殿原博巳 1983 「土製耳飾」「縄文文化の研究」 雄山閣

上野修一 1995 「東北南部・関東における縄文時代中期後半の土製耳飾とその分布について(予稿)」

『研究紀要』3号 財团法人栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター

(9)富山県大沢町教育委員会 1982 「富山県大沢町野町野沢遺跡発掘調査報告書< A地点>」

(10)本遺跡の小形ナイフ形石器は奥村の分類するC群に含まれる。

奥村吉信 1986 「北陸の二側面加工ナイフ形石器」「大塊」 10号 富山県考古学会

- 01本遺跡出土石器類については五十嵐氏の内蔵鑑定結果を用いている。
- 五十嵐俊雄 1998 「内蔵鑑定のための岩石分類」増補改訂版 パリノ・サーヴェイ
- 02古川知明 1984 「立山町白岩尾掛遺跡－縄文時代草創期遺物について－」『大境』8号 富山県考古学会
- 03大山町教育委員会 1990 「富山県大山町東黒牧上野遺跡A地区発掘調査概要」
- 04麻柄一志 1984 「縄文時代石器組成と植生－いわゆる「ナラ林文化論」へのアプローチとして－」『大境』8号 富山県考古学会
- 05谷林延子 1993 「縄文時代前・中期の石器組成について」『大境』15号 富山県考古学会
- 06田中英司 1979 「縄文時代の剥片石器製作」「風平遺跡」庄和町風平遺跡調査会
- 07岡村道夫 1995 「ピエス・エスキュー、楔形石器『縄文文化の研究7』道具と技術 雄山閣
- 08境A遺跡出土資料について実見し山本氏より、打ち欠きを行わざ自然縫を直ちに研磨する資料の御教授を得た。
- 山本正敏 1990 「磨製石斧の製作」「境A遺跡」富山県教育委員会
- 09小島俊彰 1986 「蹲をもつ縄文中期の大型石柱」「大境」10号 富山県考古学会
- 10山本直人 1983 「加賀における縄文時代の網漁について」「北陸の考古学 石川考古学研究会誌26号」石川考古学研究会
- 11渡辺誠 1984 「縄文時代の漁業」雄山閣

【参考文献】

- 石川考古学研究会 1966 「石川市古府町縄文遺跡第二次発掘報告」「石川県考古学研究会会誌」第10号
- 石川県立埋蔵文化財センター 1994 「北堀遺跡 第13次発掘調査報告書」
- 石川県教育委員会 1970 「古府遺跡・金沢市古府町所在中期縄文時代標式遺跡の調査」
- 内田亜紀子 1997 「中期縄文土器における半截竹管文形態の変遷」「富山市考古資料館紀要」第17号 富山市考古資料館
- 宇ノ気町教育委員会・石川考古学研究会 1979 「上山田貝塚」
- 岡崎卯一 1966 「姉中町牛滑遺跡の調査」「大境」第2号 富山考古学会
- 數野雅彦 1986 「北陸系土器研究序説」「山梨考古学論集I」山梨県考古学協会
- 加藤晋平・小林達雄・藤本強 1982 「縄文文化の研究」第8巻 雄山閣
- 加藤三千輝 1988 「新保・新崎式土器様相」「縄文土器大観」3
- 加藤三千輝 1995 「北陸における中期前業の土器群について－新保・新崎式土器－」「中期初頭の諸様相」縄文セミナーの会
- 金沢市教育委員会 1974 「金沢市古占遺跡」第4・5・5次調査報告書
- 金沢市教育委員会・金沢市埋蔵文化財調査委員会 1981 「金沢市笠舞遺跡」
- 川端敦子 1983 「底部圧痕に関する基礎的報告」「北陸の考古学」第26号 石川考古学研究会誌
- 岐阜県宮川村教育委員会 1996 「堂ノ前遺跡発掘調査報告書」
- 小島俊彰 1972 「縄文中期」「富山県史考古編」富山県
- 小島俊彰 1974 「北陸の縄文時代中期の編年－戦後の研究史と現状－」「大境」第5号 富山県考古学会
- 小島俊彰 1983 「串田新I式、II式は逆転するのか？」「北陸の考古学」
- 小島俊彰 1995 「北陸生まれの縄文土器動物」「飛驒と考古学」飛騨考古学20周年記念誌 飛騨考古学会
- 小林達雄 1986 「縄文土器編年研究」「季刊考古学」第17号
- 庄川町教育委員会 1975 「富山県庄川町松原遺跡緊急発掘調査概要」
- 城端町教育委員会 1999 「西原遺跡II」
- 高橋勝喜 1954 「金沢市古府遺跡調査報告」「石川県考古学研究会会誌」第6号 石川考古学研究会
- 高鍋勝喜 1965 「縄文文化の発展と地域性－北陸－」「日本の考古学」II 河出書房
- 戸口教育委員会 1978 「筋生遺跡」
- 千曲川水系古代文化研究所 1980 「縄年－中部高地における型式－」
- 砺波市教育委員会 1977 「富山県砺波市嚴照寺遺跡緊急発掘調査概要」
- 富山県教育委員会・魚津市教育委員会 1969 「天神山遺跡調査報告書」
- 富山県教育委員会 1974 「富山県小杉町水上谷遺跡」

- 富山県教育委員会 1977「富山県宇奈月町浦山寺跡遺跡緊急発掘調査概要」
- 富山県教育委員会 1987「北陸自動車道遺跡調査報告－朝日町編 3－馬場山D遺跡 馬場山G遺跡 馬場山H遺跡」
- 富山県教育委員会 1989「北陸自動車道遺跡調査報告－朝日町編 4－境A遺跡遺構編」
- 富山県教育委員会 1991「北陸自動車道遺跡調査報告－朝日町編 6－境A遺跡土器編」
- 富山市教育委員会 1976「富山市杉谷遺跡発掘調査報告書」
- 富山市教育委員会 1997「史跡北代遺跡発掘調査概要」
- 富山市教育委員会 1998「史跡北代遺跡発掘調査概要Ⅱ」
- 長野県岡谷市教育委員会 1997「花上寺遺跡－中部山岳の繩文・平安時代集落址－」
- 七尾市教育委員会 1977「赤浦遺跡」
- 能登町教育委員会・真鶴遺跡発掘調査団 1986「石川県能登郡真鶴遺跡」
- 橋本澄夫 1985「北陸地方における縄文世界の動態に関するノート」『石川考古学研究会誌』第28号
- 橋本 正 1971「遺物の埋没について」『小杉町中山南遺跡調査報告書』富山県教育委員会
- 橋本 正 1976「堅穴住居の分類と系譜」『考古学研究』第23巻第3号
- 平村教育委員会 1982「東中江遺跡－富山県平村東中江所在の縄文遺跡発掘調査報告－」
- 幡中町 1984「幡中町史」
- 幡中町教育委員会 1979「富山県幡中町外輪野地区埋蔵文化財予備調査概要 上池上遺跡 流谷遺跡 小流谷遺跡」
- 幡中町教育委員会 1997「外輪野I遺跡 発掘調査報告」
- 南 久和 1976「北陸の縄文中期前葉の編年に関する一試論」『石川考古学研究会誌』第19号
- 南 久和 1977「北陸の縄文中期にみられる連続剥突沈文について」『石川考古学研究会誌』第20号
- 南 久和 1985「北陸の縄文時代中期の編年 他9編－南久和著作集第1集』軒形書房
- 南 久和 1995「湖港状文－飛驒と北陸の交流－」『飛驒と考古学』飛驒考古学会20周年記念誌 飛驒考古学会
- 八尾市教育委員会 1985「富山県八尾町長山遺跡発掘調査報告」
- 八尾市教育委員会 1987「富山県八尾町長山遺跡発掘調査概要 3」
- 八尾市教育委員会 1988「富山県八尾町長山遺跡発掘調査概要 4」
- 八尾市教育委員会 1988「富山県八尾町長山遺跡発掘調査概要 5」
- 山梨県教育委員会・日本道路公团 1987「駿遊堂II」



図版8 遺跡遠景（北東から）



图版 9 1. A + B区遭构检出状况 2. C + D区遭构检出状况